滿洲日報
八月二十二日發行
印刷一般 滿日社印刷所

愈よけふ召集された第三次臨時議會
國民同盟の誕生目立つ

【東京二十二日發】沸くやうな殘暑の内に愈々第六十三議會が開かれた、廿二日の召集日の院内は白扇と白服に彩られて時局匡救臨時議會とはいへ各控室を覗いて見ると浴衣がけの座談會といふ圖柄だ、前議會からタッタ二ケ月の間に政界に描かれた大波紋、國民同盟の誕生と國社家會黨と社會大衆黨の出現に控室の割當も一變し、舊第一控室は國民同盟に占領され、所謂第一控室組の無産中立團は階上に轉居し、文字通りの第一控室に入つた、十時振鈴議場内には九本の氷柱あるも一向效めなく猛烈な暑さにばたく白扇がはためく議長も氣をきかせて議事はタッタ五分で終了、この處議長の評判は至極よい、散會するや政、民兩派はサッサと引揚げ國民同盟だけが少し居殘つてムニヤく相談之も間もなく退散した

貴・衆兩院成立
民政幹部や安達氏顔を見せず
衆議院は五分で散會

【東京二十二日發】召集日の貴族院は二十二日午前九時五分、德川議長議長席に着席、定員數に達するを待ち開會を宣し、部屬は前議會通り觀選、前議會後選任された議員の部屬は抽籤略し選任の順序により各部に編入する旨を諮り異議なく決定、更に議長これにて貴族院は成立しました、この旨政府並に衆議院に通告しますと述べ九時十四分散會しこゝに成立を告げ一方衆議院は二十二日午前十時振鈴を合圖に各派議員續々入場、中央に陣取つた野黨的態度の政友會席は早くも鈴木總裁始め山本、久原、山口諸氏の首腦部着席、その左側は國民同盟の席で安達氏の姿は見えず、山道、中野、清瀨諸氏の闘士が居列び、右側には准與黨たる民政席で目ぼしい幹部どころは殆ど出席せず、斯くて同十時五分秋田議長着席、開會を宣し

本日第六十三議會は召集されました、殘暑の折諸君の勞苦を御察し致します、諸君の議席部屬は前議會通り決定します、本院はこれにて成立致しました、尚開院式は追つて仰せ出され次第公報をもつてお知らせ致します

と述べ、同十分散會、依つて秋田議長は直にこの旨政府及び貴族院に通告した

あす開院式の・行幸御次第

【東京二十二日發】第六十三臨時議會は廿二日成立を告げたので天皇陛下には二十三日貴族院で開院式行はせらる旨仰せ出だされた、當日天皇陛下には午前十時三十五分宮城御出門、第二公式鹵簿により鈴木侍從長御陪乘、高松宮、梨本元帥宮兩殿下を始め奉り一木宮相、奈良武官長、林式部長官、關屋次官、西園寺主馬頭、林式部次官その他供奉申し上げ近衞騎兵警衞下に正十時式場に親臨遊ばされ、優渥なる勅語を賜ひ御還幸遊ばされる筈である

臨時議會 開會詔書
官報號外で公布

【東京二十二日發】第六十三議會は二十二日召集され兩院成立を告げた旨通告に接したので、直に内閣では右の旨上奏結果、同日附官報號外で左の如く議會開會の詔書を公布された

詔書

朕帝國憲法第七條及ヒ議院法第五條ニ依リ八月二十三日ヲ以ッテ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和七年八月二十二日

各國務大臣副署

政友の質問陣
經濟問題に主力を注ぐ

【東京廿一日發】政友會院内役員と本部總務とは廿一日午後四時半本部に總合會を開き事務分擔其他對議會策につき協議したが、事務分擔は幹事長に一任とし議會對策は廿二日議會終了後更に會合協議をなすこととし同五時半散會した

【東京二十二日發】政友會院内役員は議員總會後初顔合せをなし事務分擔は山口幹事長に一任直に散會、廿二日午餐會後院内に院内外總務會を開き、首相の施政方針演說に對する質問者並に質問事項及び幹部一任となつた、全院委員長常任委員長、常任委員の人選をなすに決定、政友會としては今期議會の質問題目は經濟問題に主力を注ぐ事に決定してゐるから質問者も大口喜六、木暮武太夫、太田正孝の三氏を起たしめる他その他の有力者を起たしめ徹底的質問をなす筈である

首相藏相參内 演說内容の内奏

【東京二十二日發】齋藤首相高橋藏相は廿二日午後一時半參内、首相より廿五日の施政方針演說内容を内奏、更に臨時議會に提出する時局匡救案に關して伏奏、御下問に奉答御前を退下、次いで藏相は財政演說を上聞に達し御下問に奉答退下した

明糖事件徹底的處置要求

【東京廿二日發】政友會院外團は廿一日午後本部に役員會を開き明糖事件に關し大藏、司法、兩當局の斷乎たる徹底的處置を要求する

議會々期延長要求
政友大和會決議

【東京二十二日發】政友會の中堅幹部からなる大和會では二十一日午後七時から陶々亭にて會合を催し協議の結果

一、臨時議會の會期延長

一、政府豫算をなして飽迄前議會の決議主旨に副はしめる事

一、これが目的貫徹のため議會附近に事務所を設ける事

等を決定午後九時散會した

と決議し二十二日入藏、司法兩省當局、檢事總長、黑田主任檢事等を歷訪し眞相を質し成行如何によつては大々的國民運動を捲き起して當局鞭撻に努むべき旨を申し合せて散會した

時局匡救案は修正の上通過せん
政友會の對議會態度

【東京二十二日發】政友會の臨時議會に臨む院内役員は本部役員に比して大物揃ひで從つて院内諸問題は院内を中心に運ばれる事となるべく、筆頭格の山本悌二郎氏を中心に森恪、秦豐助、島田俊雄、松野鶴平、久原房之助、山口義一の諸氏が參加して切盛しやうが院内總務中には山本、森、島田、志賀諸氏强硬論者あり、政友會の政府案に對する態度は相當强硬なるべく政府、政友會間に相當緊張せる場面を展開するであらうが、結局は政府の時局匡救案に修正を加へ急速に之を實施せしめる程度に落着くであらうと見らる

政友院内役員の多數は强硬態度
總裁並に幹部は自重

【東京廿二日發】政友會の對議會態度は黨内强硬派よりこれ迄屢次幹部に對し既に政府の時局匡救決議案に對する態度は明かとなつたから、速かに黨の態度を決定し政府の不誠意と無能とを糾彈すべしとの要求を爲したが、總裁並に幹部は議會における各種機關において充分政府の計畫並に所信を質したる上で決定すべきものなりとの所說を變へず、遂に議會に持越された

討したる結果の態度如何によつては將來の政局並に黨の統制上容易ならざる事態を惹起する惧れあるを以て多大の注目を拂はれてゐるが、廿一日の議員總會において選定されたる院内役員の顔觸れは大部分が强硬派である、卽ち森、志賀、西岡、秦、木下、島田の各總務何れも强硬論者で自重論者は山本、丹下二總務位、其他は大勢順應主義である、しかも本部筆頭總務久原氏以下田邊、村田、川上各總務も相當强硬であるから最後の決定迄には相當紛糾は免れぬものと見られる

政府委員任命

【東京二十二日發】政府は本日議會の成立を見たので柴田翰長以下七十六名を政府委員に任命發表した

豫算綱要内示會

時局匡救豫算不徹底との非難は貴衆兩院初め各方面に猛然高まりつゝあるので政府は兩院各派に對し豫め諒解を求めて臨時議會に備ふる必要を感じ昭和四年濱口内閣當時斷然廢止した豫算内示會を復活し十九日午後一時より首相官邸で貴族院午後三時より衆議院代表に對しそれぐ匡救豫算案を内示した、寫眞は衆議院代表に對し齋藤首相より說明中のところ

熱河、風雲急の報に
學良北平に止まる
各將領から懇請し

【北平廿一日發】張學良は明日萬壽山に引移る筈だつたが、熱河の風雲急を告げ順承府に驅けつけた各將領は熱河若し日本軍の手に歸せば北支危し北平に留まつて大局を維持されたしと懇請したので學良も之を諒とし萬壽山行きを延期した

局次長補木工事課長が列席した

熱河主力軍北票へ出動

【北平廿一日發】湯玉麟より學良宛電報によれば熱河主力軍一個旅は本日北票に急遽出動したと、なほ湯玉麟は熱河と生死を共にすべしと豪語して來た

援兵必要に
湯玉麟の苦境

【北平二十一日發】熱河の日支衝突の報告は支那側を驚かし順承府にはその後續々湯玉麟からの急電あり本日在平の各將領參集學良を中心にに對策を協議しつゝある、湯玉麟は從來學良の熱河入りを嫌ひ錦朝線の戰時發展如何では援軍を求めざるべからず痛し痒しの苦境に立つに至つた

リットン卿 來月初旬離平

【北平特電二十二日發】リットン卿は既報の通り九月五日上海發のイタリー汽船ガンギ號で歸國するが、上海までは學良の提供する飛行機で向ふに決してゐる、北平出發は九月二三日の豫定である、他の委員は東支鐵道の復舊を待つてゐるが或は海路浦鹽に出でシベリヤ鐵道によるか或はリットン卿と同船するか何れかにする事となつた

石炭液化試驗費
滿鐵の追加豫算決定

滿鐵中央試驗場の石炭液化試驗に關する追加豫算はさきに經理部に廻附されてゐたが、結局四萬二千圓に減額されて通過、林總裁在連中その決裁を得た、しかし今年はすでに建築期も終りに近づいてゐるので燃料研究室に一室延增し内地に機械を注文して据え付ける程度に終ることになつてゐる、しかして滿鐵がいよく陸軍と別個に大規模の液化試驗を開始するか否かは八年度豫算に右に關する費用が承認されるか否かによつて定まるわけであるが、今年は追加豫算で且つ少額ながら通過したことは大規模試驗の可能性を大ならしめたものとして注目されてゐる

都市計畫會議

關東廳では二十二日大連の都市計畫に關する打合會議を行つたので滿鐵より猪田鐵道部次長櫻... [illegible]

林局長赴奉

林關東廳先任局長は武藤新任關東長官に挨拶を兼ね重要事項打合せのため二十四日赴奉の豫定、なほ松崎秘書課長は安東まで新長官出迎への筈

葉梨代議士

政友會代議士葉梨新五郎氏は實問材料その他蒐集のため渦般來滯連中であつたが廿二日出帆ばいかる丸で議會に間に合はすべく出發した

人事

▲神成季吉氏(周水子地當役)二十二日午前七時入港あめりか丸

瀋陽關を接收
けふ午前平和裡に完了
奉天省内税關全部接收濟み

奉天商埠地の瀋陽關を滿洲國に接收すべく營口税關長江原繁一、接收員小澤茂一の兩氏は數日前來奉し奉天省公署の關係方面と打合せ接收準備を進めてゐたが、二十二日午前十時江原、小澤の兩氏は巡警を引連れ同關に到り前關長ショウ氏(イギリス人)より平和裡に接收を了へ、同時に瀋陽關の名を廢して滿洲國奉天關と改め、江原營口税關長が奉天關長を兼任することゝなつた、從來も奉天關は營口税關の分關となつてゐて主として税關吏の養成、教育事務を採つてゐたのみであるから今次の接收は内外商人には左程の影響はない、尚これで奉天省内の税關は全部滿洲國に接收を了へたわけである【奉天電話】

恒吉秀雄大佐 平津視察に

關東軍高級副官恒吉秀雄大佐は事變以來多忙な日を送り滿洲國の建設に對しても重要なる役割を勤め今回の異動により陸軍士官學校學生部長に榮轉することになつたが離滿にさきだち廿二日出帆濟通丸で平津視察の途についた船中語る

自分は故畑軍司令官と一しよに來滿既に三年になる、この間滿洲事變で多忙な日を見たが、在滿邦人をはじめ各方面の努力でどうやら滿洲國の建國となつたのだから名殘り惜しいがしばらくは内地の空氣にも浸つてくるまた安奉、瀋海、奉山各線は危險で頻りに匪賊の出沒を見てゐるが、何分請負制の匪賊なんだから困つたものだむしろ新聞なぞには餘り發表しないが可いと思ふ、自分は今度學生部長になつたんだからかれて一度行きたいと思つてゐた平津の地を視察して歸る、教授上一度あの地を見ておく必要もあるのだ、廿五日一度歸連して三十日の香港丸で歸國する

戰線約千八百哩
到る處武勳を輝やかした
坪井少將けふ凱旋

事變以來第○○驅隊長として北はチチハル、ハルビンより南は營口錦州に約千八百哩に亘り奮戰皇軍の武威を輝かした坪井善明少將は今回勇退する事となり二十二日出帆ばいかる丸で凱旋の途に就いた、離滿にのぞみ語る

離滿に際し特に皆さんに紙を通じ感謝したい事は御承知の如く昨年任地に就いて以來、殆んど各地の戰線を廻つたその總計千八百哩 この間徒歩が三百哩、その他のすべては滿鐵のお世話になつたもので、東支の東部線、奉山線その他滿鐵の現業の人達が平時でも危險であるのにそれすら顧みず、銃後の第一線でむしろ機關士の方々などは軍の先頭に立つて寒い、ひもじい、苦しいうちを軍隊輸送に努力して下さつた、皇軍の働きの大部分がそれら滿鐵の幹部をはじめとし、現場の人達によつて一層光輝あつた事を今更の如く顧み感謝の念に堪へない、この點に對してはとかく内地の人のうちには知らない者が多いやうだから今度は色々報告すると共にこの點を力說して國民によく知らしめたい、殊にこれ等の人達にも幾多の犧牲者を出してゐる事を考へると全くその義勇奉公の念は實に立派なものだ、自分は東京に行くがそれ迄に高田に行つて聯隊に報告するつもりだいづれにしても貴紙を通じ在滿同邦によろしく

滿鐵現業の人々の苦勞を知

天津事件に 偉勳の酒井大佐

天津駐屯軍步兵隊長より參謀本部支那課長として岩松大佐の後を襲つて榮轉せる酒井隆步兵大佐は廿二日午前十時出帆ばいかる丸にて赴任の途についたが、氏は昭和三年濟南事件の際は特務機關長として大に活躍しその後天津に移りさきの天津事件の際は盲腸炎にて呻吟してゐたが腹痛も忘れて眞先に起ち部下を督勵して戰鬪在民の保護に當りその勇名を馳せた典型的武人である、氏は今回の大異動にて參謀本部に入り多年の蘊蓄を傾けてその怪腕を揮ふ事となつたが船中に氏を訪へば私服姿の大佐は別段何もない、赴任の途中滿洲をモ一度見直して置きたいと陸路奉天に出たまでゞある

旅順要塞參謀 飯野中佐着任

千葉步兵學校より旅順要塞司令部參謀に榮轉せる飯野賢十步兵中佐は家族同伴二十二日午前七時入港あめりか丸にて着任した、氏は二年前旅順駐箚部隊大隊長として在任せる事あり滿洲に深い人であるが、同中佐は從來教育總監部系の人として重きをなしたが今回初めて參謀として就任する事となつた、家庭は雪重夫人との間に四男一女あり、笛は名手の域に達する趣味の人である

旅順は二度目で末子賢二(三つ)の生れ故鄕で子供達も學校友達は大勢居ります、昭和五年秋父宮殿下御來旅の際爾靈山上で土掘りをなし戰死故人の骨を掘出し塚を築いて祀つた事があるがその後どうなつたか?、參謀の仕事は今度が始めてゞあるが、皆樣の御後援と御指導を得て努力すると共に大過なく任務を果したいと願つてゐる

山岡前長官の挨拶日程

辭任挨拶のため來滿した山岡前關東長官の在滿中の日程は左の如き豫定である

▲二十二日午前中 關東廳、要塞司令部、憲兵隊、旅順市役所、滿鐵本社、大連市役所歷訪

▲二十三日午前中 新京において執政に謁見

▲二十四日、二十五日滯在

▲二十六日 旅順着

▲二十七日夜 旅順官民合同送別會へ出席

▲二十八日晝 大連記者團、夜は官民合同送別會へ出席

▲二十八日夜 奉天へ

▲二十九日奉天着 武藤全權に面會

▲三十日朝大連着 午前十時香港丸乘船

前長官滿鐵訪問

山岡前關東長官は廿二日午前十一時三十分滿鐵本社訪問八田副總裁と會見して辭任の挨拶をなし同四十五分辭去した

滿蒙の戰慄(78)
直木三十五作
淺枝次朗畫

大刀會匪に備へて 撫順の大警戒
偵察隊を出して徹宵

大刀會匪撫順襲撃の報頻々として入るので撫順守備隊憲兵隊警察署では炭坑防備隊五百名を召集すると共に總員一千餘名を以て二十一日夜東西四邦里南北一邦里の炭坑附屬地全線の各要地に歩兵銃、機關銃十餘を據え武裝隊を以て徹宵嚴戒すると共に他方情報を得べく各方面に偵察隊を出す等敵匪の襲撃に備へ一方撫順署には前田署長、小川憲兵隊長、久保庶務次長等の首腦者集まり作戰に餘念なく同夜の撫順は再び昨秋事變當夜の緊張味を現出した【撫順電話】

營盤驛の會匪撃退

營盤地方の狀況は電信電話不通のため確報を得るに由なく撫順では最惡の時を豫想して嚴戒中であるが廿一日午後五時青柳大尉發鳩便によれば左の如し

一、二十日營盤附近の不穩狀況に鑑み○○隊及重機關銃を存置して鐵橋の修理並びに大隊との聯絡に當れり

二、二十一日午前一時約四百の敵匪は營盤を包圍攻撃し驛は燒却せられたるも○隊長以下の努力により多大の損傷を與へ四時撃退せり、我に負傷者ありしも入院の程度に非ず、目下戰鬪に從事中

三、○隊主力は蒼石西方地區より營盤に進撃中高力營子東南三ケ所の鐵橋を燒却せられたるを發見し敵を砲撃々退したり、瀋海線は蒼石以西にて兩斷せられ列車運行不能且不幸にも○隊の乘用せる列車後方より來たれる修理列車が衝突機關車一貨車三を破損せり【撫順電話】

興化鎭から避難民
哈市に殺到

【ハルビン特電二十二日發】興化鎭の住民四千は饑餓と誅求に耐へ

す大聯チチハルに向けて出發して來た

檢番ホール 膝詰談判
石井署長訪問

大連三業組合ダンスホール問題は石井大連署長の調停も甲斐なく依然菊田氏一派の反對に遭つて全會員の調印を得ることが出來ず、しびれを切らした組合役員は二十一日緊急役員會を開會協議の結果菊田氏一派の調印を得るは絶對不可能となつた今日、いよく石井署長最後の裁斷を待つより外なしといふので廿二日正午田中副組合長以下は石井署長を訪れ、許否の確答を與へられたいと膝詰談判に及んだがこの縺れに縺れた難問題を石井署長がどう裁くか興味を以つて見られてゐる

鞍山の農園に 來襲し激戰
今曉全市に銃聲轟く

二十一日午後鞍山西方約一邦里の莊河三臺子に約三百の匪賊現はれ掠奪中との情報により鞍山守備隊より小林中尉山砲隊を以て出動し撃退したが、その一部賊團は二十二日午前一時頃鞍山附屬地鐵道西南六番町の中山農園に來襲した、折柄八家子駐屯の滿洲國王殿忠軍の警備軍に發見され一大激戰が開始され銃聲殷々として寂寞たる市内に轟き亙つた、我軍警は直に出動し王殿忠軍に應援し機關銃及び山砲を以て猛烈なる砲撃を浴びせたので賊は一物をも取り得ず莊河三臺子方面に逃走した、我軍警は一夜を徹し警戒した【鞍山電話】

開原驛にも 昨夜來襲
徹宵市内警備

二十一日午後十時五十名の匪賊開原驛に來襲した、我軍警嚴戒撃退した同夜附屬地の東西南三方面よりも來襲の報あり義勇團は警備隊を召集し軍警と共に徹宵市内の警備をなした、二十二日午前三時附屬地東方二千米の高地に多數の匪賊現はれたので警官隊は之を撃退した【開原電話】

實情によつて 臨機に處置
決つた滿鐵線警備法

二十日の重役會議において村上鐵道部長一任となつた滿鐵線の自警問題は同日直に同部長より各鐵道事務所長と鐵道課長に臨機處置を更に一任したので各現場に於てそれぐ適切な方策を講ずることゝなり即日實行に着手した、又新に充實する人員も既に大連奉天その他各地において臨時に採用し現地に送りつゝあるがその數は取り敢ず五百名とし今後の時局の發展と現地責任者の認定如何により更に增員し或は千名を超過するに至るやも知れぬと見られてゐる右に關し村上鐵道部長は語る

危急の場合に際し臨機の處置を一任して貰ひたいとはかねて私の希望であつたが、今度それを容れて貰つたのは愉快である、私はさらに各鐵道事務所長に一任しすべて現場でその土地々々に適應した方法をとることになつたが、これは同時にその土地の守備隊長の指揮を仰いで決定することであるから、一律に如何なる手段に出るかはいふことは出來ぬ、從來は防衛のため社宅の一部を改造するにも地方部總務部、經理部と相談し贊成を得ればならなかつたので不自由だつたが今度は萬事その時その場所の必要に應じて施設が出來ることになつたから極めて便利である

第一線の實情を 國民に知らす
日滿青年同志會來る

頭山滿、末永節、内田良平、高山公通氏等を中心として東京各大學々生及有志六百の[illegible]とする日滿青年同志會特別遊説班一行十名は廿二日入港あめりか丸で來連したが代表者清水國治氏は語る

自分達は四月以來滿洲國即時承認を標榜して活動して來た、それが我が生命線確保に唯一の策であると信じてゐたからである六月五日東京で宣言決議大會を舉行した當時は異常な反響を呼び起したものだが國論喚起の必要ありと云ふので横濱を振り出しに北は仙臺から各主要都市に遊説し即時承認日滿融和の必要を叫んで來た、議會に即時承認案を提出せしめた如きも大いに與つて力あつたと確信してゐる今内地の人達は滿洲の實狀を知りたがつてゐる、自分達はその要望を充すべく渡滿した出來るだけよく見せて頂き歸國後國民に報告する任務を負ふて來たわけだ特に匪賊討伐に御苦勞されてゐる在滿將兵の艱苦缺乏の實情を内地人に報告するため第一線近く行つて見たいと思つてゐる

一行は奉天、新京、安東、錦州の各地を視察し交通杜絶のため北滿視察は取止め九月中旬歸連大連にて實情視察講演會を開催する由【寫眞は埠頭で】

實地踏査をして 地下室から排水
哈市へ滿鐵から技術員派遣

北滿水災救援のため滿鐵はさきに十萬圓を醵出することに決し取り敢ず救護班を派遣したが二十日さらに地方部土木課より技術者三名をハルビンに急派した、一行は着哈後同地の水難救濟委員會と協力して實地踏査を行ひ復舊に關する根本策の樹立に參畫する筈で、滿鐵ではその報告を得て直に第二段の手段に入ることになつてゐる、從つてさきにハルビンより急遽依頼して來た排水ポンプもその上で適宜の數と馬力のものを送るべくすでに社内不用品の調査を終へたが、ハルビンは地下室の多い都市で、しかも地下室に水が充滿したまゝ冬に入り凍結すれば由々しい大事となる虞あり滿鐵も南部線開通後出來るだけ早き時期にこれら排水器具を送付する手筈にしてゐる

日滿親善の 大運動會を計畫
滿洲事變を記念して

來る九月十八日の滿洲事變一周年を迎へ滿洲各都市に於て統一ある日滿親善の記念大運動會を催すべく計畫中であるがこれが準備のため來る二十六日關東軍司令部に於て各都市代表者參集の上打合會を開催の筈である

モヒ密造の 準備中檢擧さる
原料の運搬から發覺

廿一日午後八時ごろ市内[illegible]音町警官派出所前で石灰運搬中の支那人を不審に思ひ大連署員が取調ると老虎灘電車停留所上手の濱白業福岡只吉（四五）に依頼されモヒ製造原料として運搬の途中である旨自白したので直に本署から吉富警部補等が出張、檢證したところ福岡方裏手の約六坪位の倉庫内に工場を設けモヒ密造を計畫し準備中であるところを發見、モヒ原料として貯藏の阿片約十五貫（價額二千圓）を押收し製造機具には封印して引揚げた、主謀者福岡は同夜一應の取調べを受けたが設備も小規模であり未遂で發見されたもので約一

四千餘名を施療 蒙古青年に性魔
醫大蒙古施療班の土産話（下）

ハ イラルの診療が終つて滿洲里へ赴く、同地へ着くと蒙古人が四名やつて來て治療して貰ひたいと申込んだのでその譯を聞くと自分等ハイラルで施療してゐる際自分等一行の來着を聞きハイラルから三十里も離れてゐる田舍から家族四名を纏めて馬車でやつて來たが丁度一行が出立した後であつたゝめ更に滿洲里まで追つかけて來たといふことでこの遠來の患者に對し懇ろに加療してやると彼等も非常に喜んでゐた、滿洲里でも毎日施療を行つたが押し掛けて來る患者はハイラルと餘り變りはない、ハイラルの

白 系露人は素足で歩いたり家も不潔であるが滿洲里に來るとスッカリ趣きを異にして素足で歩いてゐる露人などは一人もゐなかつた、滿洲里の診療が終り再びハイラルに歸つて來たがそれからチチハル方面は不通で行かれぬので待機してゐたが却々開通しさうにもないそこで興安嶺のエレクテ（小嶺子）に赴きチヤラントンまで出て來たがさてもチチハルへは歸られさうにもないので又もエレクテに引返し開通するまで同地に滯在することゝなつたエレクテは小さな村で列車不通のため

物 資缺乏してゐるそこへやつて來たのであるから食物はなく蚊南京虫その他蠅などにせめられるそれに不潔ではあるとしても我慢出來ないのであるが今となつてはどうすることも出來ないそれかと云つて食べないではゐられない、やむなく農家の肉を漁つて野菜を求めた處を生で食べる併し肉類がない、どこかで鹿の肉を買つてゐるといふ時を移さず買ひに行く、もう賣り切れとある又ここそこでは今鹿を持つて歸つたと聞き早速分讓方を交渉するとも分けられないといふ、今度は

鹿 を持つてかへる人を見てついて行き無理矢理にその肉を分けて貰ふ、かうして得た肉は實に貴重なもので何日目かに漸く肉にありつけた譯である

その後、フラルヂーに着くと一面は全く海と化し所々にある小山はあたかも鯨の背中の如く見える、そこで吃水五尺もあるジャンクみたいな船に乘りこみ帆をあげて走る、丁度順風であつたのでチチハルまでは五十分で着いた、チチハルから一緒に歸る筈であつたが洮昂線は十名しか通られぬので先發の一行は五名の

兵 隊さんと共にモーターカーで出發し大興からモーターボート、ハンドカー、小舟、徒歩など色々乘物を換へ洮南に着いた時ホッとした、一行の施療數は四千餘名に達し施療以外に色々な經驗をして來たのであるが蒙古青年は殆ど花柳病にかゝり完全なものはゐないといふこれ等の青年を兵に使つてゐるのであるからキツイ運動も出來ない有樣である、又ハイラルには東支鐵經營の病院はあるが料金が高くてとても入院される處ではないしかもその

醫 者と來ては何か之に經驗ある朝鮮人が一々治療し藥品を與へてゐる位のもので日本の病院開設を只管希望してゐた、又蒙古青年の花柳病は村落毎に治療して行かなければとても根治することは出來ないと思つた【奉天電話】

優勝の日章旗飜る

三段跳優勝者右から大島 南部スペンソリン選手（下）棒高跳の西田選手

少年萬引團
夏休みに惡事を働く

恐るべき少年の萬引團が水上署に檢擧され取調中であるが、同少年團は早苗小學校三年生花田義雄（一三）同吉田武三（一九）同木島正之（一九）商業學校生徒松本萬藏（一九）の四名で一味中の吉田が去る廿日うすい丸の出帆時待合所内で逮捕され引つゞき手づる式に捕へられたものでその一團は海水浴場、書籍店或は消費組合を根城として大人も及ばぬ方法で萬引を働き時計のみでも二十個以上百餘件數百圓に上る事を共謀の上行つた事を自白した

時間後に歸宅を許された、なほ關係者は張某外數名の支那人があるが常習者は一名も加はつて居らず事件はこれ以上擴大せぬものと見られてゐる

國民よ出直せ！

文豪茅原華山氏が雌伏二十年、同胞への遺言といふ熱意で熱筆を揮つた憂國愛國の大獅子吼、キング九月號に發表された。堂々六十四頁の大篇、語々句々胸に迫る素敵なものである。國民一人殘らず、ぜひ熟讀を望む。

優勝盃を持つて太田氏歸る

大連商業學校教諭太田芳雄氏は輕井澤における夏期大學に出席中であつたが廿二日入港あめりか丸にて歸連語る

愉快だつたのは輕井澤で避暑客連のトーナメントが例年行はれるが今年も去る十四日出場者約六十名そのうち半數外國人によつて開催され自分も出場最後の決勝で阿部君と對戰して遂に優勝して御覧の通り優勝カップを持つて參りました、また何處に行つてもオリムピックの噂で避暑地の外人連も大騒ぎでおまけにラジオセットが大變な賣行を示したと云ふ話でした

商科學院募生

本科生七十五名募集入學資格中等校卒業以上九月五日開始申込八月末日詳細規則送呈（大連敷島町）

英船水夫暴行

大連港に碇泊中の英船パアサス號水夫エル・エッチ・ウオタース（二〇）は廿一日午前三時頃泥醉し埠頭税關にて停車中の大タタ運轉手高木芳郎（二七）の車に飛び乘るや矢庭に頭部顔面腰部等處嫌はず毆打し顔面及び脚部に全治二週間の打撲傷を負はせたので所轄水上署に抑留したが原因は酒亂の結果と判明船長の陳謝により漸く釋放されたが最近この種水夫の暴行頻出するため所轄水上署は今後は嚴罰に處

放火の疑ひ

廿一日午前六時半ごろ市内得勝街二番地雜貨商和盛利こと王成玉（二）方二階商品倉庫より發火同七時二十分倉庫一棟を全燒して鎭火、損害約三千圓であるが同家は上海聯保保險に八萬五千圓の保險を附して居り發火原因に不審な點があるので放火ではないかと小崗子署司法係では木内司法主任外係員廿二日朝再實地檢證を行ふと共に關係者を引致して引續き取調べ中

官印僞造公判

市内西公園町二百十七番地田川福次（三五）といふルンペンが一攫千金の夢を描いて支那人相手の大賭博場を開設しようと企て小崗子署長の官印を僞造した事件の公判は二十二日大連地方法院長島判官係開廷、高井檢察官から懲役一年を求刑された判決言渡は來る二十九日

不逞鮮人起訴

國際聯盟調査團一行の爆撃を企てた朝鮮獨立黨員柳相根（三一）及崔興植（二三）の兩名は大連地方檢察局の檢察官係取調中のところ二十二日起訴、大連地方法院豫審に附された

名越事件公判

正隆銀行員[illegible]殺未遂事件の名越正吉にかゝる第二回公判は來る廿五日午前九時から大連地方法院森本裁判長係開廷されるが今回も當日午前七時から傍聽券三百枚を發給する筈である

記念日の協議

來る九月十八日の滿洲事變記念日に市として如何なる催し物をなすべきかを協議する在滿日本人時局後援會の第二回總務委員會は二十三日午前十時より市役所助役室に於て開くと

刀劍研究會

大連刀劍同好會では二十一日遼東ホテルに於て研究會及試斬り開催野中滿鐵工場長始め多數の參會者あり末次喬氏出品の水戸藩公佩用の拵付粟田口一竿子忠綱刀は見事なる眞の倶利迦羅彫刻に至りては好き者の垂涎置く能はざる逸品[illegible]の戸田德三氏所藏の備前康光盛光大小拵付其他優物揃ひ近頃になき盛會振りを見せた

大更畫伯個展

美人畫家として有名な岡本大更畫伯は近作數十點を展覽に供する事となり廿二三四日市内大山通り三越支店樓上において個展を開催中である

天氣豫報

二十三日

南東の風　曇一時晴

滿潮（午前一時十分　午後二時十五分）

干潮（午前八時四十分　午後八時四十五分）

各地の温度

	廿二日午前十一時	前日最高
大連	二六、九	二九、九
旅順	二八、八	三〇、七
營口	二六、五	二八、三
奉天	二六、一	二七、四
長春	二三、六	二三、七

けふの小洋相場（九時）　金百圓は一二七圓四〇錢

國難日本刀 (71)

高桑義生 作
京極佳夕 書

長恨の家(八)

かれは話聲を、小耳にはさんだ女巡禮の聲に、聞きおぼえがあると思つたのは、無理もない。しかし身を隱す場所がないので、伊三次は足を止めて、息をひそめた。

「では、氣をつけて行きなさえよ」

「はい、夜道は馴れて居ります」

瀧の男は踵をかへした。女巡禮は見送つて、男の姿がまつたく闇に消え込んでも、そのまゝ同じ場所を動かなかつた。

伊三次も立つてゐる。

(お千らしい)

が、その本體をたしかめるうちは、身じろぎもせずにゐる。

息づる時は、ながい。あたかも見えない糸が、二人の間にぴんと張られてゐるやうな――。

沈默、沈默、沈默。

伊三次はつひに我慢しきれなくなつた。

「お千さん……だな」

「御苦勞さまれ」

「あんたもなかなか意地ッ張りだな」

「その意地を張らせたのは、誰方のせいでせうか。今夜はそれで、こんな格好で、楠崎くんだりまで來なけりやならない破目になつたのですわ」

「さうかな?」

面と向ひあつた。

「あたしや待つてゐたのですよ。でも此方へ來たのを見拔いたのはさすがですわれ」

「褒められたな。ありがたい仕合せだ。まるで子供扱ひだ」

「さうぢやなかつたんですか」

「あやまつた。振返つては見たのだが、化けも化けたり女巡禮…」

「お千さんとは氣がつかなかつたといふわけですれ。あんたはのこのこ辨天樣の方へ。おかげであたしは、あんたの背中に手を合せましたよ」

「わざわざ立つて拜むあたり、まつたく人が惡いや。考へて見りやあ、辨天堂に用はないからな」

「神佛は粗末に出來ませんもの」

伊三次はお千より先に楠崎海岸に來た。念のため辨天島へ渡つた時に、お千に先を越されたわけだが、その時、女巡禮の姿を見かけたのである。辨天島は、潮がひけば歩いて行ける、滿ちれば船で通ふ。丁度大潮のどん底で、陸つゞきになつてゐたのだ。

「ところで、これから何處へ行くつもりだれ?」

「あの山の上まで、あなたの嫌ひな人に逢ひに……」

と闇にお千の顏が笑つてゐるやうである。

「二人の居處を知つてゐるのか?」

「それで、あなたにも、わざわざ御足勞をお願ひしたんですの。どんな心の人か、今夜は直談判、あなたは立會人ですよ」

お千の行動、お千の言葉は、意表に出た。

伊三次は啞然とした。

「さあ參りませうよ。歩きながらでも話は出來ます。前もつてお聞かせしたい事もありますから」

「フム」。

「あなたのお言葉ですが、辨天堂に寢てゐた者は、あの人達ではございません。なぜといふなら、あの人達が乘つた船は、ついあの怒鯛ちやんと歸つてゐたのですから證據はいつでもお目にかけますよ。でも、それからでも辨天堂に寢ないとは限らないと仰有る……」

「その通り」

「ところが、お二人は、ちやんと寢起きしてゐる場所があるんですから。これから行かうとする山の上の家、辨天堂の堂守の晉作といふ人と一緒に、すつとそこに隱れてゐるのです。しかも、連れの瓏吉さんは、短銃で、足を擊たれて寢てゐる身體です……」

お千はどうしてそこまで、隱れた事實を知つてゐるのか?。

博話

中央映畫館が今明日と時代劇大衆興行をやつて水曜日から久し振りで混合プロを上映▲松竹蒲田作品「海の王者」とフランス映畫「巴里ッ子」であるが▲此「巴里ッ子」は「巴里の屋根の下」と全く行方の違つた陽氣な人を喰つたパリジアンの横顏を描いたもので▲その主題歌「モン・パパ」は寶塚の「ローズ・パリ」に使はれて日本でも流行歌となつた面白い曲で▲主演者のジョルジ・ミルトンの吹込んだレコードもあり、相當期待されるフランス映畫である▲また來週常盤座上映のドイツ映畫「M」も伏見信子がMを見たと大言壯語したといふゴシップを生んだ異色ある作品である

本社特選 新棋戰(其八)

先四段 △樋口 義雄
平手 四段 ▲鈴木 禎一

【圖は四六角迄の局面】

▲鈴木氏 持駒 歩歩
△樋口氏 持駒 銀桂香歩歩

△五八銀 ▲三五角
△同銀 ▲三七飛
△四七銀 ▲同飛成
△五七香 ▲六五歩
△同金 ▲五五桂
△同金 ▲同歩

【土居八段講評】鈴木君が一旦六五歩と打捨て敵玉の働きを薄くし、そして五五桂と打つたのは好い攻め筋である。この時樋口君は玉を逃げて居ては六七金と打ち込まれ危險に陷るから同金と指したのは已むを得ない。

【萩原六段解説】樋口氏は敵玉が堅固で早い攻めもなく又敵に五七金と打たれては全滅故に五八銀と極力防戰に出たのである。樋口氏同銀も四七銀と敵馬を取つては四四角となつて敵角が攻防に利くことになつて惡いから同銀と取つたのである。鈴木氏の三七飛は强手で此處で馬を逃げてゐては敵より九五歩と端を攻められて危險になるので三七飛と鋭く迫攻勢に出たのである。鈴木氏の六五歩は次に五五桂と打つて敵同歩なら五六金と肉薄する意味に六五歩と打つたのであつて樋口氏が敵の五五桂を同金と取つたのは七七玉では六七金と打たれ同金、同桂成、同玉、五八銀の順となつて惡いので止むを得ない。

◇闇討渡世◇ 大每東日犯罪公論連載の村松梢風原作「一人閒無雙」の改題で伊丹萬作脚色監督片岡千恵蔵主演で平手造酒を中心とした物語である【次週帝國館上映】

社說

日本はヂレンマから免れ得るか？
爲替暴落と銀高の結果

最近に於ける爲替相場の急激なる暴落は、經濟上種々の方面に急變を生ぜしめた。其の一端は既に本紙の經濟欄や社會面で報道した通りであるが、此際是非とも吾人の一言世人の注意を喚起して置きたきは、之れが爲め日滿兩國の經濟關係に急變を生ずるに至つたことである。吾人の曾つて本欄に於て屢次論述した如く、日滿兩國の經濟關係に於て、日本は一種のヂレンマにかゝつてゐたのである。既に日本は新滿洲國の健全なる發達を期待且つ切望し、之れが爲めには、殆んど凡ゆる犧牲を忍ばんと覺悟してゐる。而して新滿洲國の健全なる發達を期せん爲めには、同國内に於ける農商工礦業の隆昌なる勃興が最も必要なのである。然るに此の富源の豐富なる滿洲國に於て、若し農工礦其の他の産業が熾に勃興せんか、之れが爲めに先づ猛烈なる競爭を被むり、或は其の競爭に堪へないのではないかと危ぶまるゝのは、外ならぬ我日本の農工礦業である。因つて日本の産業を保護せんが爲めには、滿洲國よりする農産物其の他の商品に輸入して關税を課し、其障壁を高め、或は其の輸入に何等かの制限を加へる必要がある。されど日本にして斯くの如き政策を執らんか、日本を第一の販路とする滿洲國の農業や、礦業や、乃至其の他の産業は、到底健全なる發達を遂げることが出來ぬ。若し滿洲國の産業に對して十分の便利を與へんか、日本の産業を奈何。日本の産業に對して十分の保護を加へんか、滿洲國の援助を奈何。日本は此點に於て全くヂレンマに陷らざるを得ない。是れ吾人の既に本欄に於て縷述したところである。

然るに幸か不幸か、今度の對外爲替の暴落は、日本を此のヂレンマから將さに救はんとしてゐる。之れが爲め此重大問題が全然根本的に解決されるものと見るは、餘りに早計であるが、少くとも此の困難が大に緩和せらるゝに至つた事は、疑ひもない事實である。

◇

其の第一の例は、既に渦般來の問題となつた石炭である。滿洲に於ける撫順の豐富なる事、其炭質の概ね佳良なる事、及び其のコストの極めて低廉なる事等に至つては、今更尚贅りがないが、最近日本の對外爲替が暴落し、其の結果として日本の貨幣から見た滿洲炭のコストは急に暴騰するに至つた。いふまでもなく採炭礦行のコストに於て其の大部分を占むるものは賃金である。滿洲に在りては、支那人に支拂ふ銀建賃金である。然るに此銀價は、最近日本の貨幣から見て二倍以上に暴騰した。其の結果滿洲炭のコストは、假令純確に二倍以上とは云ふ能はざるも、非常に增高したに相違ない。隨つて之れが日本炭に對する脅威は、爲めに大に緩和せられたに相違ない。卽ち日本としては、前記のヂレンマから大に救はれる筈ではないか。

◇

次は硫安である。硫安問題は必しも最近の銀價暴騰の結果のみではないが、今や殆んど根本的に解決せられんとしてゐる。讀者の夙く知悉する如く、近年日本に於ける農村は非常に疲弊した。夫れが爲め全國の農民には、殆んど肥料を購入する餘力さへも有たないと稱せられてゐた。然るに一面内地に於ける硫安製造業は、近來急速の進歩を遂げて、其生産高も大に增加した爲め、硫安の生産過剩は到底避け難いものと見られてゐた。又之れが爲め日本の官民は滿洲に於ける硫安の新設擴張までも之れを阻止せんと企てゝゐた。然るに最近の事實は案外であつた。卽ち是まで極端に悲觀せられてゐた農民の硫安に對する需用高は案外に多かつた。昨年まで年額七十萬噸内外に過ぎなかつた消費高が、本年は既に九十萬噸を越え、實に二十萬噸以上の增加を示してゐる。從つて日本の硫安は、最早や生産過剩を懸念するに及ばなくなつた。其の土銀高と水害の爲めに豆粕は暴騰した。又支那人苦力の賃銀急增の爲め、滿洲に於ける硫安製造事業も是までの如く有利ではなくなつた。加之、今日の爲替相場を以てしては、内地の硫安を外國へ輸出する事こそ容易なれ、外國からの輸入は絕對に不可能となつた。かくて硫安の需用は今後も益增加する一方、供給は當分增加の見込が無くなつた爲め、是まで極端に悲觀されてゐた硫安業の前途は、生産過剩どころか、今後は却つて供給不足を感ずることゝなり、其の相場も必ず暴騰するものと見らる。同時に農村本位の日本官民は、これでは到底農村が立行かぬといふ理由の下に、寧ろ硫安製造業を再び奬勵するに至るべく、滿洲の硫安工業の如きは其の阻止するどころか、寧ろ之れが勃興を希望するに至るべく、而して此點に關する日本のヂレンマは今後全然解決せられるのではあるまいかと思ふ。

◇

日本政府は更らに滿洲に於ける農産物の日本への襲來を懼れて、之に對する關税を高めたり其の他内地の産業を保護せんが爲めに、種々の手段を弄してゐたが、銀價が今日の如く急騰したる以上、此等の點に於ても餘り多くの懸念を要せざるに至つた。移民の困難も、畢竟支那人苦力の賃金が餘り低廉なりし爲めに外ならざりしが、これ亦最近の銀高で、銀建賃金は殆んど倍增するに至り、日本の移民事業は夫れだけ容易となる。固より是れが爲め前掲の如き「日本のヂレンマ」が全部根本的に解決さるゝものと見る能はざるが、差當り大に緩和され、少くとも當分の間餘り深く憂慮するに及ばざるが如き情況を呈し來つた。此點は日滿の經濟關係を論ずるもの、先づ知らざる可らざる要點である。

吉黒郵政局員不穩
舊同僚の不安をそゝる通信に
舊局長官舍に押かく

【ハルビン特電二十二日發】去る七月二十六日接收と共に罷業した元吉黑郵政局員中引揚げたものから南京政府は舊局長スミス氏の身分保障を認めないと不安を懷かしむる如き通信あつたので殘留せる五百名は二十一日スミス氏の官舍に押かけ不穩の氣勢を示してゐる

大連都市計畫委員會開く
きのふ關東廳に參集

大連都市計畫委員會は二十二日午前九時三十分より關東廳會議室に於て林長官代理日下委員長始め關東廳側二十二名、軍部側伴野少佐外一名、滿鐵側羽田鐵道部次長外六名、民間側小川市長外七名出席の上開催された、先づ林警務局長武藤長官代理として別項の如き訓示を代讀次いで日下委員長の挨拶ありて會議に移つた、淸水幹事より大連市の圖面について詳細の說明あり既報の二事項が協議され正午休憩二時より懇談會開催大連市滿電、滿鐵、都市研究會等の諸機關より意見の開陳あり五時閉會した、夜は六時より料亭「壽」に於て出席者の懇親宴を催した

本日大連都市計畫委員會の開催に當り一言所見を申述べます、今回滿洲政局の變革に伴ひ滿洲の局面展開しこの機に於ける各般の文化施設は急速度の進歩發達を來すべき機運を作りた、就中土地經營事業は庶政の先驅をなすものにして今後都市進展の趨勢を豫測し愼重その計畫を定め百年の悔を殘さゞることゝ肝要である、滿蒙の要衝に當り交通經濟の中樞をなす國際都市大連市は世界的不況の時代に拘はらず人口增加し郊外に向つて膨脹しつゝあるため當局に於ては常にその施設に追はれることは各位の承知される通りである、この發展途上にある大連市をして現在並に將來に於て最も合理的に經營せんとする計畫は當局として平素苦心を重ねつゝある重要事である、これがため先年大連都市計畫委員會を組織し各方面の專門家權威者を網羅し衆智を集めてこの問題に善處せんとするに至つた所以であります各位は皆多忙なる事務を有せられ殊に炎暑の候にも拘はらず御來臨を煩はしこゝに本會を開きたるは如上の趣旨に他かならぬのである、本會の諮問事項については委員長より說明をいたしますから各位の腹藏なき意見を吐露交換あり審議の上良案を建てゝ大連市の發展完成に寄與せられんことを切望致します

熱河踏破記 (2)
山容怪異の熱河省

古北口の關門を出づれば卽ち熱河省であつて嶮山容全く異りむしろ怪異の感を起さしめる、路は著るしく粗雜で多くは河床から河床を傳ひ時に山違を越すので少しの雨でも不通となる有樣なのである、途中の嶮所は靑石、梁子及び熱河市街直上の峠で自動車は𡋽々たる惡路にエンジンを燒きながら運轉手搭乘者共に緊張し之を過ぐれば殆ど安堵を催すものがある、山に一木なく人家叉疎、時に羊を逐ふ三五の農夫を散見する外通行人も少い【寫眞は古北口長城の一部】

開業第一日から問合せ殺到
早やくも轉手古舞の
滿鐵社友會案内部

滿鐵舊社員で組織する滿鐵社友會が産業案内部を設けたことは既報のごとくであるがこのことが十七八日ごろ内地の新聞に紹介されるや問合せの手紙が二十一、二日の兩日急に殺到し十四件に及び今後は連日續々申込みがある模樣を見せてゐる、現在來てゐる十四件中半數は就職の依賴等の雜件だが殘り半數は滿洲の金礦砂金に投資したい人や硫化鐵實込みの可能性やら乘合自動車業を起すことの可否などを問ひ合せたもので、いづれも相當の資力の熱心家らしく社友會でも二十二日より各部員手分けして調査に着手した、右につき部長中村謙介氏はかたる

開業第一日から非常な盛況でこの分では隨分澤山の申込みあるだらうと内地の滿洲に對する關心の大きいのに驚いてゐるところです、大きな問題も小さな問題も色々來てゐますがいづれも懇切に回答指導するつもりです

窮民救濟に三菱が三百萬圓
政府と打合せ寄附

【東京廿二日發】窮民救濟並に學術研究資として畏き邊より巨額の御下賜金を賜つたことに就き三菱合資會社では右聖旨に副ひ奉るため過般來政府とも種々打合中のところ愈々三百萬圓を寄附するに決し目下之が使途分配方法等につき協議中である

吉林總務廳長に
前內務局長三浦氏

【東京特電二十二日發】前關東廳內務局長三浦矯郎氏は今回滿洲國政府に招聘され吉林省政府總務廳長に就任することに決定したので廿五日頃東京出發大連經由單身赴任する筈、氏は老練にして經驗ある適任者として迎へられてゐる（寫眞は三浦氏）

苦力千五百
北滿に供給

北滿へ勞力の提供、當地福昌華工會社では北滿線に敦化方面の鐵道線修理のために滿鐵その他より苦力を出してくれとの依賴に接したので安永陸上主任外七名の日本人從業員を指揮者として千五百名の苦力を遠く北滿に送ることゝなつた、體格强健にして品性の好きもののみ千五百を人選したが廿四日

事變以來の滿鐵社員犧牲者
殉職一五、拉去三五・

昨秋九月十八日の奉天事變勃發以來滿鐵社員は軍警と共に第一線に立つて花々しい活躍をなしてゐるが、そのため犧牲者も多くこゝに最近は匪賊跳梁期に入っていよいよその數を增してゐる、八月二十二日滿鐵人事課の調査によればこの犧牲者の數は左のごとく如何に前線の滿鐵社員が危險に曝されてゐるかを物語つてゐる

殉職者	一五名
日本人	九名
滿洲人	六名
負傷者	五三名
日本人	四九名
滿洲人	四名
拉去者	三五名
日本人	二〇名
滿洲人	一五名
消息不明者	二三名
內歸社せるもの	一二名

滿洲國特派全權武藤大將を送る (上)
拓務大臣 永井柳太郎

【東京特信】過般日比谷公會堂において擧行せられた武藤特派全權一行送別の夕は、參會者三千五百名、稀有の盛況であつたが、席上永井拓相は次の如き雄辯を以て、一行の爲に熱誠なる祝詞を呈した。

此度武藤大將閣下が、重大なる使命を帶びて、滿洲に使ひせられます事は、啻に日滿兩國のみならず、世界文化の爲に重大なる意義を有つて居ると信ずるのであります。

この重大なる意義を有する武藤大將閣下の出發に臨んで、帝國在鄕軍人會が、この送別の夕を開催されました事は、私の最も欣快とする所であると同時に、又感謝を禁ぜざる所であります。

× ×

顧みますれば、世界戰爭後、世界における最も顯著なる事實の一つはロシアを背景としたる共産黨の革命運動であります。ロシアを背景としたる共産黨の革命運動がモスクワを中心として世界各國を網羅する一大共産黨聯邦を組織する大計畫を提げまして、ヨーロッパ亞細亞の兩大陸に對して、其大計畫の實現の爲めに、猛烈なる鬪を爲しつゝある事は諸君の既に御承知の通りである。

今や其共産黨の革命運動は、アジア大陸方面におきましては、既に多數の國々をその聯邦の中に網羅したのであります。アゼルバイジアンも、アルメニヤも、ジョルジヤも、ウスベックも、トルキスタンも、次々に網羅せられて今や北部蒙古のウリヤンハイにまで其勢力が擴大せられつゝあるのであります、彼等は驅軍長驅して、今や滿洲に向つてその革命運動を擴大せんとし、間島の如きは既にその巢窟となつてゐるのでありますが。

此時に方つて滿洲人が、多年擾取したる所謂東北政權の暴壓に反抗して、決然東北政權打倒を斷行すると共に、他方において滿洲に侵入せんとする共産黨の革命運動に對抗せんが爲に、新國家を建設するに至つた事は、滿洲人の間に奴隷屈從の生活を脫して、獨立自主の生活に邁進せんとする、燃ゆるが如き熱意ある事を示すものであります。

萬丈の氣を吐いたさいはなければならぬのであります。わが日本が、この獨立自主の新國家を建設せんとする滿洲人の建國運動に對して、滿腔の熱誠を以て之を援助し、その目的を遂げしむるが爲めに全力を傾けて居る事は單に日本存立そのものゝ爲のみならず、更に進んでアジア文化の光輝を世界に放たんとする熱誠の迸り出づるものであります。

× ×

往年、比律賓において、アギナルドがスペインの壓迫に堪へずして獨立運動を起さんとした時に、アメリカは毅然として起つて、アギナルドを援けて倶にスペインと戰ふたのであります。

その後パナマがコロンビヤに對して獨立せんとした時にも、アメリカは又パナマの獨立を壯擧として一九〇三年から一九一四年に至るまで十年以上に亙つて、パナマの獨立をコロンビヤに承認せしむる爲に努力したのであります。

彼等アメリカ人はこのアギナルドを援けてスペインに反抗せしめパナマを援けてコロンビヤより獨立せしめたる事を以て、アメリカの光輝ある歷史として誇つてゐるのであります。然るに今や我々日本國民が當時のアメリカよりも更に純眞なる動機を以て滿洲建國を援助せんとするに對し、鬼角の疑惑を挾み、又は之を非難せんとするものあるが如きことは事實に於て、アメリカ人自ら、アメリカの光輝ある歷史を抹殺せんとすると同様であるといはなければならぬのであります。

押收の日貨四千萬元

滿洲事變發生以來排斥團體のため押收された日貨は全部で四千萬元の巨額に達し上海で沒收したるもの二千萬元で押收日貨は四割の手數料をとつて不正商人に拂下げてゐるがその手數料だけでも八百萬元に達してゐる【奉天電話】

民政署管內の敎育費

大連民政署管內における昭和六年度の小學校は十六校、公學堂は五堂であるが、この經費は小學校が俸給諸給六十六萬二千三百二十七圓、事務費十萬五百四十九圓、修繕費二萬三千七百九十六圓、旅費二萬一千二百八十九圓、渡切費一千九百六十七圓、雜費四萬五千三百三十一圓、合計八十五萬五千二百六十圓で、公學堂は俸給諸給十五萬八千六百五十六圓、事務費二萬六千九百五十八圓、修繕費七千五百八十圓、旅費五千八百五十九圓、雜費一萬六千四百九十四圓、合計二十一萬五千五百四十七圓で、この總計百七萬八百七圓である、なほ聖德、早苗、柳樹屯等の高等科からは授業料を徵收するがこれは八千二百十七圓であると

水災へ寄附
外務省とリー氏

既に冷氣を覺ゆる北滿の水害に對しては各方面の同情翕然として集まりつゝあるが日本赤十字社では金一萬圓を又滿洲國顧問ブロンソン・レリー氏は金二千圓をいづれも寄贈を滿洲國に申出た【新京電話】

文部省の撮影隊
きのふ神戸發

【東京廿二日發】文部省の滿洲撮影隊（活動）一行十名は今夜七時半立つた、神戶より海路大連に赴く筈で一行は田中學藝官が引率して居る

中村氏視察談

ギリシヤ公使館附中村榮次郎氏は賜暇を得て歸國中の餘暇を利用し滿蒙各地を視察中であつたが二十二日午前十時出帆はいかる丸にて內地へ向つた

滿洲は最初廣漠たる土地で如何にも無味な處のやうに考へてゐたが來て見てビックリした、何處を見ても立派な田園は營まれてゐるし何處となく潤ひのある農村を見る時、世界の何處にもこんなよい處はない事を痛感全く豫想を裏切つた、この滿蒙を見て將來益々發展する輝かしい前途を期待し祝福し得ざるを得ない、世界各國人の抱いてゐる廣漠たる原野と馬賊の觀念は滿洲國を一度でも見れば當然訂正しなければならないであらう

うらる丸船客

【門司特電二十二日發】二十四日大連入港豫定のうらる丸の主なる船客諸氏

吉田大將、滿鐵統錄課長三浦义三、野村太一、齋藤茂一郞、阿部重兵衞、大井淸七、常深隆二

關東廳辭令（二十日）

大連都市計畫委員會委員を命ず　關東廳警部　佐藤雅助

任關東廳警視　叙高等官七等　八級俸下賜　關東廳警視　佐藤雅助

警務局勤務を命ず　叙從七位　佐藤雅助

折下吉延

近所迷惑
一學生

◇僕は來春大學を卒業する學生です、先日クラスの者五六人集まりました、談たまく（熱的の話が）蓄音機の放送話から論文等の選擇せぬことを歎じました、一等國の日本人にまだく公德心に目覺めぬ者の多いのも歎きの一つでした。

◇次に友人達の談を掲げて見ます

A君　僕の近所に朝から晩までまるで狂人の樣に下手なピヤノを彈いてる娘が居る、母親は無いのかなア？

B君　家接した家屋の狹い庭に雞を五六十羽も養つてる、玉子を產む度に高聲を發する、夜は一時頃から「時」を告げ續ける、「短夜を雞鳴いて僕つらし」

C君　每晩擴聲機をつけてラヂオを聞く奴が居る、耳が敏ければ知れんが涼しくなるのを待つてこれから一勉强と思つてるのにだよ

D君　生活に不似合な電氣蓄音機を窓近く置いて低級なレコードを四五枚每夜やり出す、日曜日は朝からだ、同一物と來てるからたまらない

◇右はその主なる談、お互に自分一人の世界ではありませんからこれに似た事をしてる人はすなほな氣持で反省自重し公德心を養ひませう、お互に日本人なるが故だ。

大觀小觀

武藤全權、二十日東京發、二十一日午前大廟參拜、午後伏見桃山御陵參拜、二十二日宮島參拜▲任務重きを思ひて、呵護を神に禱る、之自ら誓ひて、深く感ずる所以、其至誠を窺ふに足る▲途々送迎者に對して說く所、皇道にあらずんば卽ち王道、以て其抱負を見る可し▲全權、出發に際して「大君のみことかしこみたつけふの心はかへじよろづよまでも」と其決心を國風に托した▲京都では更に「行くところ山河にひゞく萬歲のこゑにいやますわが重荷かな」と詠んだ▲着任までにはさぞ歎袋が重くなることだらう▲軍縮全權松井石根中將のあとをうけて首席隨員の建川美次中將愈々全權に任命された▲之れは代表部縮小の結果だが、建川中將は曾て長年國際聯盟に關係し、大の國際會議通だから、蓋し最も適任▲國際聯盟總會の方でも顧問となるといふから、寧ろ此の方でよく活躍することにならう▲滿洲醫大の蒙古施療班、言語に絕する苦勢をして四千餘名に施療した▲醫は仁術なるを實地に示し、日本醫學の精神と技術とを、邊陲の良民に知らしめた▲共存共榮を空鐵砲たらざらしめる爲めには、斯樣なことが必要

市況（第二頁）

株式
東新引緩り當市强保合

東新の引緩りを入れ當市の五品は保合乍ら新豆二十錢高錢鈔五十錢高東新一圓五十錢高に引けた

◇後場

銘柄	當限	先限
◇定期（單位十錢）		
錢鈔（寄／引）	二三六〇	二三六五
五品（寄／中／引）	一三〇〇	一三三一

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一二九	一三一	一二九	一三一
新豆	一〇六	一〇九	一〇六	一〇九
錢鈔	二三五	二三六	二三五	二三六
東新	一四三	一四三	一四三	一四三

◇羅取引　代行　一七六

錢鈔
米日安見越しで鈔票奔騰

日米爲替漸落歩調を入れ當市はあすの米日安を見越して買氣ますます旺盛を極め高値は八圓ドタまで買進まれたが引際行過ぎを訂正し稍引緩んだ

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	10六〇	10八〇〇	10六四〇	10六六〇
出來高期近	二千三百六十一萬圓			

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	10六四〇	一二六七〇	一二九〇五
二時半	10六三〇	一二六四〇	一二八九〇
出來高	（銀對金）卅九萬三千圓	（銀對洋）一萬六千圓	

商品
麻袋昂騰し綿糸も奔騰

●綿糸●　大阪三品後場は前場に比し各限六七圓高と奔騰を入れ當市煎れと新規買で相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	一七一、〇	五〇
同	同	一七二、九	二〇
同	十二月限	一六六、〇	一〇
同	一月限	一七四、八	二〇
出來高	百梱		

●麻袋●　銀の奔騰から買氣を刺戟し各限五六厘高で商內活況を呈した

銘柄	約定期	値段	枚數
鑛筋	十二月限	三七、八	四〇
同	十二月限	三七、八	三〇
同	同	三八、〇	一〇
同	一月限	三七、八	四〇
同	同	三八、〇	一〇
出來高	二十二萬枚		

市場電報

神戶特產

銘柄	値段
大豆現物	五三〇
先物	四九〇
豆粕現物	一七〇
先物	[illegible]
滿洲小麥	三六八
豆現物	五五五

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
一回（東株）	一四一六〇	一四一六〇
一回（東新）	一四三五〇	一四三五〇
二回（東株）	一四三九〇	一四二九〇
二回（東新）	一四四一〇	一四四八〇
五品 中	一一三〇	一一三〇
先	一一四〇	不申
新	一一二〇	一一二〇
豆 中	二〇一〇	二〇二〇
先	二〇三〇	不申
信	二〇四〇	二〇四〇

東京株式（短期）

銘柄	東新	鐘紡
寄値	一四二五〇	二〇六〇
引値	一四〇〇〇	二〇四〇
高値	一四五〇〇	二〇一〇
安値	一四一五〇	一九八〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六六〇〇	六六〇〇
大新	五七六〇	五七六〇
鐘紡	二〇九九〇	二〇一七〇
鐘新	八六九〇	八六六〇
東株	不申	不申
東新	一四〇三〇	一四〇五〇
日穗	五〇〇	五〇〇
郵船	不申	不申
滿鐵	不申	不申

大阪株式（鐘新）

	鐘新
寄値	八六六〇
引値	八五六〇
高値	八六六〇
安値	八五五〇

橫濱生糸

限	後場一節	後場
八月	七九三〇	[illegible]
九月	七五九〇	[illegible]
十月	七四一〇	[illegible]
十一月	七三五〇	[illegible]
十二月	七三三〇	[illegible]
一月	七三二〇	[illegible]

大阪綿糸

限	後場寄	後場
八月	一六〇一〇	[illegible]
九月	一六三九〇	[illegible]
十月	一六七六〇	[illegible]
十一月	一七〇三〇	[illegible]
十二月	一七二七〇	[illegible]
一月	一七四一〇	[illegible]
二月	一七四九〇	[illegible]

大阪期米

限	後場寄	後場
八月	二一八六	[illegible]
九月	二一九三	[illegible]
十月	二一九六	[illegible]

東京期米

限	後場寄	後場
八月	二〇七四	[illegible]
九月	二一二九	[illegible]
十月	二一四五	[illegible]

神戶期米

限	後場寄	後場
八月	二一八四	[illegible]
九月	二一九五	[illegible]
十月	二二〇九	[illegible]

家庭欄

墮胎法の改正

▼…墮胎は今日の法律に於ては禁止されてゐるが、今度社會民衆黨の安部磯雄氏等によつて組織されてゐる產兒制限普及會の提唱の下に、都下の婦人運動團體七ケ團體が合同して、墮胎法改正期成聯盟を組織し、過般東京基督教女子青年會において發會式を擧げると共に參加婦人團體の幹部を委員として猛烈な陳情運動を開始した。

▼…聯盟が要求する改正案は

一、受胎が暴行、強迫及び詐欺の行爲によつた場合

二、胎兒が精神的肉體的缺陷を得て生れることが豫見し得る場合

三、家計困難にして出產が一家の生活に惡影響を及ぼす場合

四、救護法の適用を受け、市町村の救護扶助を必要とする婦人

五、醇婚婦人の場合

以上五ケ條に該當する姙娠には墮胎の必要を認め、これを合法的に行ふ權利を得やうとするのが運動の目的なのである、姙娠が母體を害する場合は、今日既に合法的な墮胎が許されてゐるからこれは問題ではない。

▼…さて……子孫を得ることは人類最上のいとなみであることは勿論のことであるが、特殊の事情による姙娠が如何に悲惨を生ずるものであるか、又そのために女性の幾人かゞ如何に悲慘な道を歩まねばならなかつたか、餘りに多くの實例を知り過ぎてゐる我々は、この墮胎法改正運動に對して、充分注意を拂ふべきであらう。

九月一日

排酒デーを實行 將士に慰問袋を

大連市民から一萬個を贈る

想ひ起せ九月十八日

昨年九月十八日、突如支那兵が滿鐵々道を破壞したことによつて端を發した所謂滿洲事變に敢然として起ち正義のために零下三十幾度といふ酷寒をも物ともせずわが勇士が奮闘して以來こゝに月日はぐるりと廻つて一年、未だに東西を問はず擅に出沒し、良民を脅かす匪賊討伐のために我が勇士は苦熱や惡天候に惱まされながら義戰をつゞけてゐます、これら勇士を思ふ時、どうして大連市民はじつとしてゐられませう、なほ來る九月一日は關東震火災九周年に當り、この日母國では排酒デーを催しますので、大連市民もこの日は特に禁酒を實行して我が滿洲に雄々しく戰ひつゝある將士に慰問袋を贈らうと大連市、滿鐵、大連教化團體聯盟、大連社會事業協會、大連婦人團體聯合會合同で慰問袋一萬を送り勇士の勞をねぎらふことゝなつた、慰問袋は九月一日および二日の兩日に亘り取集めに廻る事となつてゐるから有志の方はそれまでに用意して置いて貰ひたい

家庭人にお願　稲葉主事談

澤山贈つて下さい

右について大連Y、M、C、Aの稲葉主事は次の樣に語りました

皇國のために正義のために戰つてゐる我が勇士に續々と贈られてゐた慰問袋の熱も最近は冷めてゐますが、先だつてからあちこちに出沒する匪賊討伐に際しては兵士の毎日の兵糧にさへ事缺き低空飛行によつてその日の糧秣を飛行機より落して行くといつた事を聞きました、そんな狀態ですから餘分の食物がある筈はなく、郷里に便りを書くにも一枚の紙もなく、小さな紙の端つ切れに細々と認めて書くといふ樣な不自由な目をしてゐるとの事です、この九月一日は大震災後九周年になります、この日は全日本的排酒デーですから私たちはこの日できるだけ克己節約してこの日を回顧すると同時に、全滿各地に出沒する匪賊討伐に苦戰を續けてゐる勇士の勞を犒ふために出來るだけの慰問袋を贈りたいと十八、九の兩日には沙河口、播磨町、日の出町の家事講習所講習生有志者三十餘名が一萬の慰問袋を縫ひました、この一萬袋をそれぞれ大連市千枚、大連婦人團體聯合會二千枚、大連教化團體聯盟七千枚と別けこれを九月一日の排酒デーまでに各家庭に於て作つて一日と二日に取りまとめ早速奥地へ贈ることにしてゐます、それで家庭でもできるだけこの日は節約禁酒して、この慰問袋を澤山贈つて戴きたいのです、慰問袋には石鹸、齒磨とかマッチその他腐敗し易いものを除いてできるだけ兵隊さんに喜ばれ、すぐ役立つものを入れて下さい

秋の流行服

立縞で色は鼠係

舶來品の値上りで 國產品が巾を利かす

眞夏の氣分を遺憾なく發揮した殿方の眞白の服もこれからボツ／＼合服に變つて行きますが、今秋の流行はどんなでせう？

春 向きの合服地は相當珍しい生地が織り出され色調の上にも春らしい色がいつも漂ふてゐるものですが、秋は季節から色調、織方の上には大した變化も見えません、この二三年といふもの無地もの、實用的なサージを召す方は全く稀で最近は柄物が主で特に立縞の需要が多くなりました、今年の流行はスコッチ、ツウイドといふのが全盛で色調は上品でおとなしい向きの鼠を中心として茶色を帶びたものが斷然優勢です、若い派手好みの紳士向きとしては紺に青味をおびさせたものが特に目だつて多くなりました

然 し最近日本貨幣の暴落し暴落で昨年のお値段に比べますと服地だけで三割から五割高となつてゐます、フランスやドイツから主に輸入される婦人コート地も今年は五割から七割高となつてゐます、國產品は相當安く手に入りますがこれも原料は英國に仰いでゐるもので安いと申しても唯ストックがある間だけの事で、來春次

…の材料を外國に求める樣にでもなれば早速高くなるわけです、現在の鎔替狀態では替毎に値上りして來る許りですから今年は國產品が相當幅を利かすものと思はれます

お 値段は舶來品で一着五十圓から九十圓前後注文既製品で三十五圓から六十圓前後で國產品は注文三十五圓から五十四圓前後既製品で二十五圓から三十七八圓のところです（勝又洋服店調べ）

牛乳を飲むと風邪に罹らない

米國醫學協會で論斷

▼……「いつも牛乳を飲んでゐる人は風邪にかゝらない」といふのは大分前から民間にいはれてゐたことです。ところがこの事實が單なる迷信でなく立派な學理的根據があるといふことが最近のアメリカ醫學協會で理論づけられました。一體風邪と世間でよんでゐるものは流感をのぞく他は決して一つのチヤンとした病氣でなく、咽喉カタル、鼻カタル、氣管支カタルなどで咳が出たり鼻汁が出たり發熱したりするのを一般に風邪を引いたといつてゐるのです。

▼……そして所謂風邪の原因は體が衰弱して抵抗力の衰へてゐる時におかされるので、その衰弱の原因はヴイタミンの缺乏から來ることが多いさうです、ヴイタミンはどの一つが缺乏しても衰弱を來しますが、中でもA、B、Cの三種は最も結核系統に關係が深く、これが缺乏すると風邪を引き易いのです。ですから日常このヴイタミンをたくはへて置けば容易に風邪にかゝらないといふ結論を得るわけです。

家庭顧問

顔が赤くなる

一寸したことに直ぐ

【問】私は十八歲の男子です、非常に多血質でちよつとしたことにすぐ顔を赤くします。この頃か鞶て本を讀んだり、あまり永く机に向つたり、少々長風呂をして立上つたりすると目まひがして顔がポーッとなり血が一時に頭に集まつた樣な感じがします、そして暫く靜かにしてゐますと段々あたりが見え始めます時には立上るとよろ／＼することもあります、平生多少便秘しますがこれが原因でせうか、その療法はどうすればよいでせうか（心配生）

腦充血でせう、睡眠不足 大便秘結腦の過勞禁物

土井三郎

【答】腦充血ではないかと思ひます、睡眠不足や大便の秘結、腦の過勞等いづれも誘因となることがあります、長風呂はよろしくありません、發作の時頭部を一時冷し刺戟を避けて靜臥すればなほります、臭剝三・〇、硫苦一〇・〇苦味丁幾二・〇を水五勺（以上一日分）に溶解してよく混合し一日三回食後二時間に內服します、一日二回以上下痢ある時は、硫苦を八・〇次に六・〇次に四・〇と順次に減じます、寄生蟲があれば驅除法を行はねばなりません、はげしい苦痛があれば醫師の診療をお受けなさい。

出盛つた 水蜜桃

おいしいからと 澤山喰るな

豐醇な 香りと甘ずつぱい美味しい果汁を一ぱい含んだ桃が出盛つてまゐりました。何といつても王位に推すべきはほんのりといゝ匂ひをさへ帶びた果汁の多いあの水蜜桃ですが、この水蜜桃もその食べ頃によつて斷然その味はひに差が出來ます、一番おいしいのは枝からもぎとつて二三日たつた頃お尻の方を觸つて見て軟かくなつた時です。傳染病の流行る時期ですからはじめからブヨ／＼した水蜜桃をお求めになるのは大變危險ですが、固い新鮮なものをお求めになつてお宅で香をかいだり眺めたりしてよい加減になつた時召上つて下さい。

たゞし 決して頭の方をさはつていためないこと、それからこの時分になると大がい手でスッと剝けるものですが固いところがあつたら剝ぐ前にナイフか指先でよく擦つて、お尻の方から頭の方へ向つて剝きますと樂々と綺麗に皮を剝ぐことが出來ます、水蜜桃は矢張り生のまゝで頂く方が一番おいしいやうですが、おいしいからといつて一度に四つも五つも召上つたり、寢しなに召上つたりすると胃腸をこはすことがありますから大人の方でも一度には精々二つ、夜なら一つ、寢しなにはおよしになつた方が安全です。頭の尖つた割れ目の深いあの桃太郎が生れた天津桃は肉の色の鮮かなので子供によろこばれますが、

これは 肉も固いし味も水蜜桃に較べるとはるかに落ちますこれは生で召上るよりも砂糖で煮たりプデイングにして召上る方がずつと美味しくもあり消化もよくお子樣のおやつにも好適です。他に燒いてあたゝかいうちに戴く法もありますが、お暑い時ですから澁るなりプデイングに添へるなりして充分冷して用ひた方が賢明によろこばれませう

もぐらもちのトンネル

政本さいむ作　太田あき坊画

（16）

泥棒達は酒を飲み始めました。大きな聲で話しながら。おばさんが一生懸命酒をすゝめました。泥棒はみんな、ぐでんぐでんによつぱらひました。

雷のやうないびきが、あつち向きこつち向き、ころがつた泥棒の鼻から高いのや低いのや太いのや細いのや、オーケストラのやうにひゞきました。

しばらくすると、おばさんが押入れを開けてくれました。「出なさい」「大丈夫？」をばさんは默つてうなづきました

三太郎さんは泥棒達を見返りながらおばさんに連れられて外へ出ました。深い山奥は恐ろしいほど靜まり返つてゐて眞黑い山の頂に丸い月がぽつかり浮いてゐました。

滿日各地版

鐵條網を破って侵入 火玉を家屋に投込
昌圖附屬地に義勇軍前衛部隊

【開原】昌圖西北方金家屯を占領せし義勇軍千五百名は漸次昌圖附屬地に接近しつゝあるとの情報に依り我が軍警は嚴重警戒中、二十日午前一時五十分頃義勇軍の前衛とも覺しき約五十名の賊團が附屬地西北方の鐵條網を斧を以て破壞し侵入し棍棒の先に石油を浸したる綿に點火の上家屋に向け投込みつゝ突進したので警備隊は直に防戰する一方、開原署並に守備隊憲兵隊に急報し交戰約一時間にして擊退した、開原守備隊憲兵隊並に警察署は急報に接すると同時に非常召集を行ひ開原驛に出動したる時敵匪を擊退したとの報に接し待機の上午前五時引揚げた

分頃滿井附屬地東南約十町墓地附近に約四十名の匪賊潜伏し附屬地を窺へる旨急報に接し昌圖より松島警部補の指揮する警官隊及び守備隊出動し之れを擊退したが匪賊は高粱畑中に遁入し姿を消したので追擊を中止し同八時頃引揚げた

危險刻々迫る 開原と昌圖
大小匪群包圍の狀態

【開原】最近開原附屬地は賊首振朝坤、打天下、好友、馬明山、金山、安天下、北洋、陳明山、九州その他系統不明の大小匪群が包圍狀態に割據し虎視眈々警備の虚を窺ひ昌圖附近は金山好、劉香閣、天雷及義勇軍又は抗日救國軍と稱し青天白日旗を押立て東南に向ひつて前進し來れる等の情報頻々として達し危險は刻々に迫り中間驛の警戒最も緊要なる折柄、軍警は不眠不休の努力を續け警防に任じ在鄉軍人は市民と協同して義勇團を組織し、在鄉軍人は防備隊を編成し他の團員はそれ〴〵非常時に處する任務に當るべく準備成り官民共に緊張警戒して居る

同總指揮　劉香閣
同副司令　賈品一
同副官長　馮煥章

金家屯在住の邦人殺さる

【開原】金家屯は義勇軍の占領する所となつたが同地在住邦人四名の内大野小澤の兩氏は早くも開原に避難、戸川渡氏も身を以て昌圖城内に避難し來つたが山田氏方同居人岩田豐吉(二〇)氏は賊手に殘殺された模樣である、なほ通江口領事分館よりの通電によれば邦人三名通江口に赴く途中匪賊の爲め拉去されたと詳細不明

滿井驛附近にも匪賊來襲

【開原】去る十九日午後六時三十

營口支線に匪賊團

【營口】十九日營口支線の城邊屯附近に約二百名の匪賊團現はれたとの情報があつたので大石橋より裝甲車急行、公安隊及王殿忠軍も出動賊を擊退したが營口、大石橋間の電話線が切斷されて居ることを二十日午前五時頃發見し電話不通となつたので營口電話局よりは守備兵援護の下に同日午前十一時修理班を急派し午後一時から開通した

警備充實運動

【營口】營口警備問題につき地方事務所に於て二十日打合せをなしたるところ遼陽以南に於ける匪賊はその跳梁言語に絕する狀態にて滿鐵本線の襲擊など寒心にたへざるものがあるにより遼陽以南の各地方聯合して同問題につき運動を起すに決した、當地の警備に就いては目下海軍陸戰隊が警備に就いて居るので時局の安定まで現在の

電話で夜襲豫告

【開原】金家屯に義勇軍總指揮は電話を以て昌圖縣長を呼出し「二十日夜を期して昌圖城内を襲擊すべし」と脅迫して來たので萬一を慮り我が軍警は嚴重警戒して居るこれがため昌圖城内は種々の流言に人心不安にて同城内居住邦人婦女子は同附屬地に避難したと

義勇軍佈告

【開原】義勇軍總司令彭振國は去る十九日午後三時部下五百名を率ゐる金家屯に入り同屯自警團全部の武裝解除を爲し一般住民に掠奪行爲は一切爲さざる旨左の連名を以て佈告した

義勇軍總司令　彭振國

李子陽引率の匪賊二千 下九臺襲擊の形勢
吉長線を破壞、連絡を絶って 土們嶺の人心兢々

【新京】下九臺より北へ約一萬六千メートルの地點冰石河に頭目李子陽の率ゆる匪賊約二千蟠居し、機關銃一、小銃六百、その他、拳銃多數を所持し居り目下下九臺襲擊の形勢濃厚で、滿洲國側官憲の探知によると、近く土們嶺を襲擊し土們嶺隧道を破壞、長春吉林間の汽車連絡を絶ち長春吉林間の軍隊輸送を阻害せんとの計畫ある模樣で、なほ同地附近の宗家溝には北京大學出身の共產黨員李宗蓮軍が三江好軍と連絡をとり南京政府と通じ、鐵道破壞班電信破壞班などを組織し盛に活躍しつつあり彼等の強制的罪絡から附近の部落民は全く匪賊化し同地一帶非常な危險をはらみ彼等の襲擊にあふやも知れずと下九臺、土們嶺の住民は恟々とし全く家事も手のつかない有樣なので、長春鐵道守備隊はこれが救援をはかるべく步兵二個連と機關銃隊百名を二十一日午前八時長春發列車にて同地へ向け急派せしめた

企業地として の奉天
【奉天商議調査】

七、稅金

一、日本側の稅金　滿鐵附屬地に於いて工場を設立する場合は日本々國に於ける會社法の定むるところによつて規定されるが手續きその他は全く日本內地と同樣でたゞこれを日本領事館に登記すればよいのである、工場の作業開始後にあつては滿鐵會社の定むるところにより等級によつて賦課金を徵收されるが內地の如く營業稅その他各種稅金納入の要がない、附屬地外の居留民會管轄地域に於ては居留民會の定めた規則により附屬地同樣賦課金を徵收される、たゞ茲に問題となるのは滿洲國の成立によつて日滿の關係が共存共榮を以て進んで行くのであるから日本人が附屬地外に於いて工場を設立し作業を開始せんとする場合は滿洲人が事業を開始する場合と同じく滿洲國の制定した諸稅金を納入せねばならぬことである、滿洲事變の結果日本の滿蒙に於ける特殊權益が確立されたのであるから治外法權の撤廢を見ない限り滿洲國側の稅制に服する必要がないとも考へられる、この問題は現在過渡期にあつて何れとも決定を見てゐないのであるが附屬地外に於ては恐らく日本人と雖も滿洲國人と同樣に取扱はれるものと思はれる、現在附屬地外にある製造工場も工場自身の利害關係によつて納稅してゐるものもあり納稅を履行しなくても不利不便を感じてゐないものは納稅してゐない。

奉天及び長春に於いて工場を設立して營業する場合は大體諸稅金は大約同じであるが大連に於ては關東廳內の稅制に從つて各種稅金を納入しなければならない、卽ち工業の種類によつて或は奉天長春に有利なるものあり大連に有利なるものもある。

二、滿洲國側の稅金

(1)關稅　滿洲國政府は六月二十六日滿洲國內に於ける大連を除く入海關を實力を以て接收し大連海關は南京政府と日本政府の協定の後滿洲國に於て接收することゝなつた、接收後は滿洲國政府の制定した稅率を賦課されるのであるが現在の滿洲國の方針は保護關稅でなく財政關稅を施行するものと謂はれ目下關稅率の改正について協議をなしつゝあるものと謂はれてゐる、現在施行されてゐる稅率は一九三一年一月一日南京政府によつて制定施行されたものであるが南京政府の當時に於ける關稅政策は專ら外國品の輸入防遏を主眼としたもので極端なる保護關稅を施行したのである、就中日貨排斥を最大の目的として日本の獨特製品には最重稅を賦課してゐる、滿洲及び支那に於ける工業は未だ甚だ幼稚にしてまた數量も少く國內の需要も[illegible]ねばならぬ實狀にあつたから國產奬勵と排外貨を敢行するために國民の不利不便の犧牲を忍んでも一方財政補塡の有力なる財源として輸入品に重稅を賦課してゐたのである、滿洲國の關稅政策は前述の如く財政關稅を施行するもので現行の南京政府の制定した關稅率は早晚改正を見るであらうが改正實施するまでには早くとも二ケ年は要するであらうと謂はれる、しかして財政關稅を施行することになれば滿洲國內の現在の關稅收入は滿洲國政府の財政を補ふて餘りある程であるから、改正される關稅率は必ずや現行稅率より低下されるものと觀られる、滿洲國の關稅政策は日滿經濟の提携を目標としてをり、貿易に產業に相互の利益を齎すことを目的としてゐるのであるから現在の如き工業の不振な滿洲國に於ては關稅率の低下は必然と謂はれてゐる、關稅率の低下は滿洲國の工業を壓迫することゝなるが一方に於いては產業政策は從來の產業は保護することゝなつてゐるから現在の工業を脅かすことはないとも謂はれ卽ち日滿貿易の進展と滿洲國の產業發達とを二大根幹として關稅率は決定されるものと思はれる。

以上の如く滿洲國の新關稅が如何に推移するかは工業家の注目するところであり滿洲における工業の消長に關係すること頗る重大である、故に工業家は等しく新關稅率の施行を鶴首して待ちその實施の時期について最大の注意を拂つてゐる。

寛甸襲擊計畫

【安東】二十日午前九時寛甸よりの電話に依れば鳳城縣內石頭城に大刀會匪張海川、孫廣昌の率ゐる約千五百の部隊侵入し寛甸を襲擊せんとしつゝあり、牛毛塢にある鴨江剿匪副司令徐文海軍の二ケ中隊は之を擊破すべく待機中であるが寛甸縣公安隊は敵狀偵察の爲め同方面に向け進擊したと

警備船乘組員

【安東】鴨渾兩江水上警察署では江上警備の完璧を期するため八月下旬完成すべき新造警備船の乘組隊員日滿鮮人約百名の增員募集中であつたが、十八日までの應募者に對し試驗を實施七十四名を採用し同日午前八時より入所式を行つたが全員を二班に分ち約四週間の豫定を以て教育を開始した

姿勢を取つて貰ふよう海軍に對し請願することゝなつた

姜全我中將

【安東】鴨江剿匪司令姜全我中將は成島、下山兩顧問、孫、林兩副官外二十餘名を伴ひ十九日午前四時騎馬にて大平哨を出發、同日午後四時小蒲石河口に到着、對岸昌城に赴き安東より同地まで出迎へた戸上副官長と共に自動車を驅つて新義州を通過廿日午前九時無事歸安した、同司令の歸安は長期に亘る掃匪の今後に於ける計畫その他に就き奉天に赴き警務當局と連絡打合せの爲めであると

壯丁を募集

【安東】安東地方警察署では匪賊に備へる爲め豫てより壯丁を募集中であつたが去る十五日迄に約二百名を採用し十六日より新に第四五中隊を編成第一區大樓房村第五區六道溝に駐屯專ら掃匪に當る事となつた

鐵嶺軍優勝す
盛會を極めた鐵開四公對抗の 陸上競技大會の戰績

【四平街】四平街體育協會主催、第六回鐵、開、四、公陸上競技大會は既報の如く二十一日當地新グラウンドに於て盛大に擧行されたこれよりさき正午前九時入場式を擧行、前年度の優勝チーム四平街軍は晴れの大優勝旗を捧げた保井主將先頭に進み、次いで鐵嶺、開原、公主嶺の順にて入場し、大優勝旗を山岸體育協會長に返還すれば、山岸氏より訓示を與へ全選手を代表して保井選手の宣言あり莊嚴なる君が代合唱裡に國旗は掲揚され、つゞいて綠、海老茶、紫白の各團旗一齊にかゝげられ、こゝに大會の幕は百米の決勝によつて切つて落された、この日晚夏の浮雲更に動かず絕好の競技日和として朝來觀衆殺到しさしもに廣いグラウンドの周圍は隙間なきまでに埋め盡され競技場中央に据付けられたマイクを通じアナウンサーが戰績を報告する毎に觀衆の歡呼は沸騰し美々しく描かれた白線が心地よいスパイクの響きと砂煙を立てゝ彌が上にも大會氣分を煽つたかくてプログラムは回を趁ふて進捗し白熱的レースは隨所に展開されし觀衆をして幾度か手に汗を握らしめたが遂に勝利の榮冠は鐵嶺軍が握り榮ある優勝旗並に山本、松岡前滿鐵正副總裁寄贈大カップは同軍の手に歸しこゝに盛會なりし大會の幕を閉ぢた、時に午後三時四十分、戰績次の如し

▲百米
1山野(公)一一秒四大會新記録 2井上(四)3濱崎(開)4立川(公)

▲砲丸投
1山口(鐵)一〇米六六 2米津(開)3古賀(鐵)4相原(公)

▲八百米
1市川(鐵)二分〇四秒五大會新記録 2井上(四)3遠藤(開)4中川(公)

▲走高跳
1岡田(鐵)一米六八A大會新記録 2山上(開)3戸崎(公)4樺山(公)

▲四百米
1井上(四)五三秒三大會新記録 2市川(鐵)3遠藤(開)4內西(公)

▲圓盤投
1米津(開)三四米八六大會新記録 2山口(鐵)3佐藤行(四)4古館(鐵)

▲八百米リレー
1開原チーム一分三六秒大會新記録 2公主嶺チーム3四平街チーム

▲走幅跳
1岡田(鐵)六米八五大會新記録 2米津(開)3高津(鐵)4奧坊(四)

▲五千米
1保井(四)一七分七秒大會新記録 2市川(鐵)3季(鐵)4白(開)

▲槍投
1平木(開)四七米二〇 2福田(鐵)3山下(公)4林原(四)

▲棒高跳
1岡田(鐵)三米二〇大會新記録 2渡邊(公)3樺山(公)

▲千米メドリーリレー
1開原チーム 2四平街チーム 3公主嶺チーム

總得點
一等	鐵嶺	三九點
二等	開原	三四點
三等	四平街	二三點
四等	公主嶺	二二點

盤龍山東堡壘 實戰講話

【旅順】想ひは深し二十有餘年前日露戰役中二〇三激戰に比すべき攻圍戰第一回攻擊に於ける盤龍山東堡壘占領當日の二十一日既報の如く當時の[illegible]軍人分會長大[illegible]乾一大佐の現地講話は午前九時三十分から烈日の現地に於て開催安藤要塞司令官、矢澤衛戍病院長、米內山民政署長、大津療病院長、佐世保鎮守府派遣海軍武官、在滿第十六驅逐隊兵員を始め多數官民二百餘名優しき女性も交へて一時間半に亘る忠勇武烈の實戰談を試み一同多大の感激を胸に包み親く地下の英靈を悼弔し下山した

旅順少年夜角力 大盛況裡に終る
出場力士八百五十七名

【旅順】旅順市夏季催しの中黃金臺大會と共に人氣の中心であつた昭和園前の少年夜角力は去る十日夜より惠まれた晴天十日間(十四日日曜は臨時休會)二十日夜を以て無事大盛會裡に千秋樂を告げたが本年における出場力士は幼年組より小學校六年生迄を通じ一日平均八十六名卽ち延人員に於て八百五十七名に達しいづれも力鬪奮戰、中にも四年生の活躍目覺ましきものありて白熱的人氣を呼んだ千秋樂當夜の二十日は午後七時より例の如く幼年組より開始九時二十分個人決勝五人拔きを無事終了し中井世話人は一同を土俵上に集め講評激勵の挨拶を述べたる後十日間の精勤者に對しては夫れ〴〵特別賞を授與旅順少年夜角力協會の萬歲を三唱同三十分目出度く本年のシーズンを無事終了した當夜は最終日とて力士連は勿論父兄一般觀覽者は十重二十重の大盛況を呈し緊張せる空氣は例年に無い現象を呈した、尙本年に於ける各方面の賞品寄贈は左の如くで一同感謝の意を表してゐる

▲雜記帳五十冊鉛筆五十本大阪屋號書店▲鉛筆十二打黑岩商店▲金二圓也加藤芳香▲鉛筆雜記帳三十六打敦賀町內會▲六尺褌十二本玉屋モスリン店▲雜記帳三十冊陸軍部豐田▲鉛筆二十四打久富商店▲運動靴一足彌生內一枝▲雜記帳鉛筆聖德會▲一金二圓神田小太二郎▲洋酒二本濱田安松▲ピース百個東光堂▲雜記帳六十冊鉛筆十二打村上市會議員▲雜記帳百冊松崎紙店▲金二圓つぼみ▲金拾圓也甲斐和太郎▲萬年スタンプ臺一個瑞章堂

帝大軍優勝
對安東劍道戰

【安東】十八日午後九時來安した東京帝大劍道部滿鮮武者修行團一行十三名は十九日市內各所を視察後正午より公記飯店に於ける安義學士會招待の午餐會に臨み同二時半より山下町滿鐵道場に於て安東軍と試合を行つたが次の如き成績で優勝、同午後五時二十五分發列車で歸京の途に就いた

帝大軍		安東軍
四段內倉〇(分)	〇	五段溝口
同　萩野〇(一本)		四段眞方
三段榎　〇	〇〇	三段竹內
同　中澤〇(分)	〇	二段三浦
同　森　〇(分)	〇	同　工藤
同　吉田〇〇		同　鴨打
同　菅	〇〇	初段古岡
同　加藤〇〇		同　高橋
同　市村〇〇		同　高原
同　山中〇〇		同　西澤
同　小原	〇〇	同　木村

五對三

安東水泳大會

【安東】滿鐵社會係主催の本季水泳大會は十九日午後一時より六道溝プールに於て開催されたが觀衆場に溢れ各選手も飛沫をあげて力鬪した、尙ほ大連育成對安東の試合は安東慘敗したが多大の收獲を殘して盛大に終つた

安東大運動會

【安東】事變以來延引のまゝ打過ごされて來た安東市民大運動會は事變の一段落と四圍の情勢から今秋は思ひ切つた大運動會を開催し市民の士氣を鼓舞しようと力瘤を入れてゐるが廿二日午後一時から滿鐵側、市民側の關係者は地事會議室に集合し具體的協議を遂げることゝなつた

開原
取引所立會

過去一年有半門前雀羅の寂寥を續けた開原取引所は最後の一策として取引人身元保證金及手數料等の輕減を當局に申請し最近其認可を得たので日滿取引人に取引開始を慫慂し取引人側でも銀價恢復等の材料もあるので廿日久し振りに立會し大豆十一月限寄付大洋一元四十四錢、引一元四十七錢、高粱同限寄付大洋六十五錢、引六十四錢五厘にて大豆六車、高粱三車の手合があつた

信託招宴

開原取引所信託會社は廿三日正午取引人並に官民有志を福賓樓に招待することゝなりそれ〴〵案內狀を發した

遼陽
遼陽水上軍快勝す 對奉天戰で

遼陽と奉天の水泳大會は廿一日午後二時から遼陽プールで開催、左記成績で遼陽軍大勝荒木奉天地方課長、關屋遼陽地方事務所長寄贈のABカップは遼陽軍に授與さる

種目	奉天	遼陽
メドレーリレー	〇	三
四百米自由型	三	三
百米自由型	三	三
二百米平泳	二	四
百米脊泳	三	三
千五百米	三	三
八百米リレー	〇	三
合計	一四	二二

白塔便り

遼陽の西方には土全一の率ゆる大部隊が集結して二度も三度も附屬地をねらつたが、防備嚴重な爲め物にならぬ▲鐵西から滿紡方面には鐵條網が張られ高壓電流も通つて居る其の上要所には大きなズドンが埋設された其の上軍警や鄉軍がコヽ迄御出でなして居る來たら最後だ▲鄉軍中には決死的覺悟で現役軍の指揮下に屬する者も少くないと千や二千の匪賊はクソでも喰への強さである▲時偶トラックと客馬車が衝突したりする珍事もあります損害も少くて結構▲匪賊には銃器と彈藥の缺乏して居る事は間違ひない事實だから滿を引いて放たずおびき寄せて我方の威力を十二分に味はゝす事が肝要だ、それにつけても警備力の充實が肝要、況んや中間驛に於ておやだ▲匪賊の活動も高粱刈取迄が峠の山だ、處が匪頭は農民に命じて高粱刈取るべからず但し穗をつむ事は差支なしと▲高粱を根から刈り取られれば匪賊の棲家がなくなるといふのだが乾燥すれば燒據にも好都合である▲九月末になれば高粱が刈り取られて匪賊が絕滅になる同時に遼陽から機關區と列車區がなくなる▲現在では鐵砲玉や砲丸で緊張して在住民も天高く馬肥ゆる時季には大騷ぎである▲旅順が關東軍司令部移轉關東廳首腦部が北進しても尙且つ振興策の樹立に營々であるのは感服の外はない▲寂れゆく公主嶺開原ですら振興の一助に競馬だなんだと眞劍にやつて居る遼陽の有志何してるか▲在住者の二割強を持ち去られて平氣で居る振興會は一體何してる、地方委員會と賊團法人から體裁よく葬り去られて居るではないか▲振興會なんて無力な(財的に)のは葬り去るとして地方委員會は眠つてるか寢てるか振興策なんて之らしきはない、云ふてみても滿鐵も赤字ですかられと濟まして居れば此位賢明な立派な委員會はない一體誰が選擧したか▲遼陽の遼陽にも賢明な案がある之を助勢することを忘れて神已的に或は表面忠實振を發揮して內心自己擁護の不屆物があると某方面では眼を白黑して居る注意せぬと遼陽の總選定時に記帳される事になるといはれて居る▲某カフエーに大連の某新聞記者の妻女が女給になると〇〇圓を前借した處が現金を懷中して來遼後之は自分の正妻だと名乘りをあげすつたもんだで警察沙汰香しくもないが何でも女は關東廳某警部の親戚とか知人とかで東西南北渡りあるいたのだと云ふ噂である

獨の左右思想 調査

【東京二十一日發】第一次日本共產黨檢擧以來左翼思想犯人の活動根絕しないのに最近では經濟界の不況政界の腐敗等に刺戟されファシズムを尊奉する右翼反動團體の活動盛んとなり、血盟團事件、五一五事件、農民決死隊事件等我國理下の狀態に鑑み司法省では此度刑事局書記官船津宏氏を歐洲各國中最も左右兩翼の思想混亂渦卷いてゐるドイツに出張させることゝなつた、船津氏は二十三日午後一時離京二十七日門司發郵船靖國丸で渡歐約一ヶ年主としてドイツに滯在調查研究する事となつた

鴨綠江々岸一帶 コレラ菌で脅威
安東に眞性患者續出

【安東】二十日安東に眞性コレラ三名を出して午後からは又三名の容疑者を出した、これが皆艀夫、筏夫などで江岸一帶は正にコレラ菌で一大脅威を感じてゐる、安東署ではかゝる現狀に鑑み豫防注射班檢疫注射班等の防疫關係者は全力をあげて相互に連絡をとり二十日午前九時より下は六道溝から上は滿洲御境界線に至る江岸一帶の江上生活者その他を一齊に虱潰しに監視し豫防注射なき者には強制的に注射し且つ病氣の有無を診察して患者の發見に努め徹底的警戒を爲すことゝなつた

噴霧消毒器 派出所に分配

【安東】續出する安東のコレラ患者に就き關係當局では必死となつて防疫に努めてゐるが安東署では一層善處警戒する爲め二十日スプレー式最新の噴霧消毒器一ケ宛を各派出所へ分配し豫防を徹底することゝなつた

安東
プールを移轉

河童の跳躍する夏一般に親まれるものはプールである、殊に海に惠まれぬ安東で一般的に利用されるのは六道溝のプールのみであるが市中からは遼隔な郊外にあり總ての點から不便且近時匪賊の跳梁等から郊外は危險率も多く利用者も今年は大分減少してゐる爲め最近プール移轉の問題が擡頭して來てゐる、滿鐵當局としても今季は止むを得ないとして來年度は朝日中學校の中間に場所を選定し建設する模樣で完成の曉は朝日校附屬プールの新設も自然不必要となるべく諸種の點から好條件を具備することゝなるので各方面から望まれてゐる

安東苗圃移轉

現在狹隘を感じつゝある安東苗圃の移轉先は滿鐵當局に於て豫た(て)まづ好適地を物色中であつたが局水源地要の植林地帶十六萬五千坪を新に苗圃地域とするに決定した、且つ一方に於て來年度豫算計上さるべき國際運動場の新設所として現在の苗圃を充當するも最も經濟的であり場所としても適地なので一石二鳥の點も考慮し是非實現せしめたいと意氣込んでゐる

普蘭店
水災義金募集

今回の北滿各地水災につき義捐募集方を關東廳より民政署長に依賴し來たので、當地において十九日午前九時より民政署會議に各部局長、新聞關係者會合協議の結果、醵出金額は各人の隨意とするも大體一口金五十錢と定め募集締切期日を本月二十七日までとし各部局にて取纏め民政署係に送付し一括して關東廳地方長あて送金することに申し合せをした

旅順
警察機獻金

警察機獻納金として普蘭店金融組合より金二十圓三十里堡邦人居民より左記の通り同樣普蘭店警察署に獻金申出であつた

金五十圓野田斧吉、金五十圓式會社三十里堡果樹園代表村實造、金十五圓高須鶴吉、金[illegible]國網葉元次郎、金十圓野田功猪太、田中巳之助、金三圓石金八圓須澤宗兵、馬路桐次郎一尺八寸安太郎、金五圓宛中崎丈良、各務絹太郎、松田[illegible]次、明石輝男、柴田貫一、金[illegible]圓高橋美夫

警察機獻金

警察機建造資金に對し其後の獻金は左の如し

▲金四百九十八圓九十二錢王安堂外五八六名▲八百[illegible]圓十四錢水師營蒋德義外[illegible]名▲百五十圓支那町料理店[illegible]▲百五十四圓方家屯會▲[illegible]師營廣野四郎▲同王敬亭[illegible]圓水師營普通學堂▲二十[illegible]々下德太郎▲六圓五十錢[illegible]不薫

旅順放送

▲山岡前關東長官は二十一日三時官邸發赴連、卽日歸[illegible]▲鯖江町內橋林太郎方寄宿住者篠原正子(一三)同豐[illegible]の兩名は二十一日陰性とされた、猶新市街運動場プールのため同日解禁となつた▲牧場驛屯の眞性コレラ患者に依り檢鏡の結果韓長貴[illegible]眞性と決定し同家族韓長[illegible]は保菌者と確定した

暑熱と共に來る……危險なる傳染性腸疾患の豫防に

コレラ！コレラ！コレラの襲來、赤痢の流行、腸チフスの發生、疫痢の頻發、まさに一〇〇パーセント傳染病シーズンです。この際腸內殺菌・整腸・消化の三作用を併有するビオフェルミンの應用はこれ等危險なる腸疾患排擊への第一歩です。

ビオフェルミンは腸管內有害細菌を殺滅し、腸機能の調整作用を營むを以て、異常醱酵・有害細菌及び食餌性中毒による腸疾患に對し極めて合理的なる治療及び豫防効果を收む。

本劑はなほ腸內澱粉、蛋白質を消化し、便通を整へ、營養をたかめて健康を保護し且つ增進せしむ。

腸疾患に

ビオフェルミン

腸疾患の安全確實なる治療豫防劑として――

全國官公私立大病院
著名臨床醫家御常備

錠劑と粉末の二種、全國知名藥店にあり。

發賣元 株式會社 武田長兵衛商店 大阪市道修町
製造元 株式會社 神戸衛生實驗所 神戸市二番町

31―905(O)

旅客列車の先驅こそ貴い犠牲車だ！
悲壮な遭難奮戰物語に接し 四社員を表彰する

多數の旅客の生命を載せて寸前尺闇の暗を驅る急行列車の前を走る先驅機關車こそ一の犠牲車で乘務員は全く決死隊である——二十一日未明釜山發奉天行の急行列車は安奉線を北に驅つてゐた、その先驅機關車には邦人機關手坂井謙一郎滿人機關方楊韓臣、同趙明山および邦人線路工長林公一の四氏が搭乘してゐた、かくて火連寨石橋子間第三鳴山河橋梁に差しかゝつた際林工長が左側軌條の取外されてゐるのを發見したので直に急停車せんとしたが間に合はず遂に脱線した、線路の傍には數十名の匪賊が待ち構へてゐて猛射を浴びせた林工長はピストルで應戰しつゝもボックスに撒帯電話をかけて附近の驛に危急を傳へんとし約十五米去つたが遂に賊彈に即死した、殘る三名中楊と趙の兩機關方は投炭用のシャベルを武器にして奮戰し爲めにに數個の彈の穴が開くに至つたほどでこれまた無殘の死を遂げた、殘る坂井機關手はたゞ一人ピストルをもつて應戰したが遂に彈丸が盡きたので機關車の水槽の中にかくれて巧に賊の目を免れ九死に一生を得た、此悲壮の物語に接した滿鐵本社では二十二日附で故林氏を技術員に昇格し三氏に對してそれぞれ最高の表彰をなす旨發表した

三氏の葬儀

故林公一氏の葬儀は二十三日午後零時半本溪湖において又故楊韓臣趙明山兩氏の葬儀は二十三日午前九時半橋頭において執行される滿鐵本社よりは竹中理事が總裁代理として故林氏の葬儀に參列する筈

洮昂線泰來まで開通

洮昂線は洪水のため洮南東站以北各驛行き旅客および貨物の取扱ひを中止してゐたところ復舊工事も進捗したので二十二日より泰來まで開通、したがつて洮南より泰來迄各驛着客貨の取扱ひをなす旨二十二日洮昂鐵路より滿鐵あて通牒があつた

但し右連絡貨物は一車および小口扱とし旅客は取扱ふも手小荷物は取扱はぬ、又午後十時着の第一列車と午前八時二分着の二旅客列車はいづれもそのまゝ連絡せず翌朝午前五時五分發の臨時列車に接續することになり旅客は東站で必ず一泊せねばならぬから旅客はこの點を承知する要があると

なほ嫩江の増水箇所の復舊も急いでゐるから二十六日ころには旅客だけの連絡は出來る見込みである

義勇軍の策動から 沿線匪賊激增
十日間に六百卅四件

七月中旬以後滿鐵沿線に出現した匪賊は同月中旬に四百二十九件（昨年同期六十九件）七月下旬六百三十四件（昨年同期百七十一件）であつた、この原因は義勇軍の策動の結果である【奉天電話】

我軍の嚴戒で進擊を中止
撫順を狙つた大刀會

撫順市民は二十一日夜不安の一夜を明かしたが二十二日朝偵察隊の齎せる情報によれば營盤を襲ひし大刀匪約千名は同地守備隊に擊退されまた撫順の警備意外に嚴重なるを知つて進擊を中止して奧地に引返し目下頭目李春山以下六百名は縣下第四區鐵背山に依り他の三百名は赶馬河に退き機會を狙つてゐる、なほ一時占據された營盤は半數に歸し下章黨には靖安遊擊隊の七百名到着して異狀なきも當地には朝來奧地の避難民が殺到してゐる【撫順電話】

溝帮子附近 鐵路破壞
警備列車襲擊

二十日新民警備隊から歩兵部隊を乘せた警備列車は下り百三十一列車を護衛して歸途溝家滿驛（打虎山東方八キロ）の東方地區において約二百の匪賊の襲擊を受け直に應戰、五名を殺し二名を捕虜にし擊退した、又二十一日午前九時溝帮子、羊圈子間の鐵道が匪賊のため破壞されてゐるのを發見溝帮子守備隊より出動して修理した【奉天電話】

桑港で競泳會
わが選手優勝

【サンフランシスコ特電二十二日發】二十二日サンフランシスコ市立プールで擧行のエキジビション競泳大會に出場した我が水上選手はさすがにオリムピック優勝チームの貫祿を示して全種目に優勝した主なる成績左の如し

▲百米自由型　一着高橋（オリムピック優勝者宮崎はベストを盡して泳がず一着は高橋の占むるところとなつた）

▲百米背泳　一着清川

▲女子百米自由型　小島一枝（一分一七秒六）

水球は日本チームと米國側オリムピッククラブと對戰日本チームの勝となつた

歐洲一周飛行競技
ベルリン出發

【ベルリン二十一日發】歐洲一周飛行競技は今朝七時當地テンペルホフ飛行場で開始された、ベルリンからワルシヤワ、クラカウ、プラーグを經てローマに至る、第一階程ではイタリー飛行家コロンボ氏先頭を占めドイツのマリエンフエルト、シユタイン及びフオンマセンバッハ三氏これに次ぎ今のところ獨、伊兩國飛行家の爭覇戰の形でその他の參加國飛行家は少し遲れてゐる

【ローマ二十一日發】歐洲一周飛行競技のベルリン、ローマ間コースでユーゴースラヴイア國境まで伊飛行家コロンボ氏は先頭を飛んだがイタリー領に入るやドイツのマリーンフエルト氏に追越され獨三機伊一機前後して先頭爭ひをなり參加飛行家の大部分は今夜ウイーンどまりとなる模樣だが既にウイーンを通過した飛行機は二十數臺に達した

滯空既に一週間
なほ飛び續く

【バレー・ストリーム廿一日發】去る十四日女人による滯空飛行新記錄を目指して當地上空に飛び上つた米國女流飛行家フランセス・マーサリス夫人は本日午後一時迄完全に一週間（百六十八時間）飛翔續け驚異的記錄を作りまだ下降の模樣も見えぬ

神戸にコレラ

【神戸廿二日發】廿一日當地入港のパトロクラス號の火夫支那人汪潤（二〇）は神戸檢疫所で檢疫の結果眞性コレラと決定した、同船は横濱出帆後名古屋に寄港、それ以前香港、上海にも寄港して居り病菌の傳播に關し氣遣はれて居る

全滿鐵相撲大會を來月華々しく擧行
傍系會社も對抗競技

去る二十四日大連社員俱樂部横に新設された土俵場開きに華々しいスタートをした滿鐵運動會相撲部では斯道奬勵のため九月二十五日を期し第一回全滿鐵運動會支部對抗並に大連支部色別對抗及び傍系會社對抗の三相撲大會を擧行することに決定した、色別對抗相撲は陸上運動會の色別に準じて行はれる筈であるが、來る二十四日午後一時より地方部體育係室に於て各組代表者集合の上競技方法を定めることゝなり、又各支部對抗競技は左記規定の下に行はれるが來るべき本社主催の全滿大學專門學校對抗全滿中等學校對抗相撲大會さゝもに滿洲に於ける二大相撲大會として異彩なる興味を以て迎へられるものと豫想されて居る

支部對抗規定

▲出場資格　滿鐵社員たること

▲參加人員　正選手五名、補缺二名、監督一名

▲申込締切期日　九月十日まで

▲申込場所　滿鐵本社地方部學務課體育係內滿鐵運動會相撲部宛

▲審判規定　大阪每日新聞社主催大濱相撲大會規則準用

五A對四で滿俱辛勝す
對橫濱高商第一回戰

都市對抗野球に出場久しく大連を離れ轉戰して歸つて來た滿俱對橫濱高商野球第一回戰は二十二日午後四時八分より滿俱球場において橫濱先攻、木下（球審）武井、津田（壘審）三氏審判の下に開始したが十一回の補回戰の後五A對四で滿俱辛勝す閉戰六時

												計
橫	0	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	4
滿	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1A	5A

◇一回　橫商久保房左前單打して出で播村中飛金子遊飛後久保房投手牽制球に刺さる▲滿俱小池四球を選び濱崎の二匍に二進し續く永澤左中間に本壘打を放つて兩者生還片岡も投手頭上を抜いて出でたが櫻井三振橋爪二飛に止む滿俱早くも二點を堂々と先取す

◇二回　橫商久保元遊匍後望月中前單打したが今井左飛五十嵐は遊匍して望月を二壘に封殺し無爲▲滿俱藤川中飛後山口一越單打して出で續く柴原の右前線寄りの單打に一擧三進し柴原は更に二進せんとして右翼よりの送球に一、二壘間に挾殺され小池右飛

◇三回　橫商宇佐美二越單打し古世子の投前バントを投手二壘に投げたが間に合はず野選となつて兩者生き久保房もバントして走者も三二壘に進め橫商好機を迎ふ續く播村四球で一死滿壘となり金子三振で二死となつたが久保元遊擊左に單打して宇佐美を還へし二死滿壘續く望月の三壘ベース上を抜く單打に古世子播村兩踏生還走者尚二、一壘に據り今井三匍に終つたが橫商一點を勝越し優勢となる▲滿俱濱崎四球に出で永澤の三壘線に沿ふバントは內野單打となり更に片岡もバントすれば一壘よくとつて二壘に惡投し無死滿壘となつたが櫻井三匍して濱崎本壘に封殺され一死滿壘續く橋爪のバントは捕邪飛となり藤川三匍で滿俱惜しくも好機を逸し得點に至らず

◇四回　橫商五十嵐一邪で宇佐美二匍古世子中飛▲滿俱山口捕邪飛後柴原右中間單打して出で野手の後逸に一擧三進し續く小池の右前單打に柴原本壘を衝き右翼の好投に刺さる、小池はこの間に二進し濱崎淺く守つた左翼越の三壘打して小池を還へし（この時橫濱五十嵐退き荒木投手に入る）永澤三振に退けられたが滿俱一點を酬ひ同點となる

◇五回　橫商久保房三匍播村投手を強襲して出でたが金子中飛久保元投匍▲滿俱片岡、櫻井三振橋爪右飛で凡退

◇六回　橫商望月遊匍今井左前單打したが荒木三邪飛宇佐美左飛▲滿俱藤川三振後山口中前單打して出で投手暴投に二進したが柴原中飛小池遊匍

◇七回　橫商古世子捕邪飛久保房投手足下を抜き中堅に達する單打して出で播村の中飛後二盗ならず▲滿俱濱崎三遊間單打して出で永澤の三前バントに送られ片岡見逃して三振後櫻井の三遊間單打に濱崎還へり橋爪中飛で滿俱一點を得て優勝となる

◇八回　橫商（滿俱濱崎退き高須中堅に入る）金子、久保共に左飛望月捕邪飛▲滿俱藤川左飛山口二匍後柴原一越單打したが小池三匍

◇九回　橫商最後の攻擊に入り六番今井の三匍は野手雙手に止めて一壘に刺し荒木遊匍で二死となつたが宇佐美二壘左を抜き（PR加藤）古世子の代打武富三匍すれば野手一壘に高投し走者一擧三、二壘に躍り續く久保房遊前內野單打して加藤還り武富三進し久保房二盗後播村右飛に止んだが橫濱一點を奪ひ再び同點となる▲滿俱（橫商平田捕手に入り加藤三壘となる）高須一邪飛永澤見逃しの三振後片岡右中間に痛打し三壘打と見えたが二壘を過ぎ三壘との中間で顚倒して右—二—三のリレーに三壘に惜しくも刺され遂に補回戰に入る

◇十回　橫商金子左飛久保元捕邪飛望月遊匍▲滿俱櫻井三振橋爪遊飛後藤川四球に出たが山口三振

◇十一回　橫商今井二飛後荒木三匍低投に生き加藤の投匍に二壘封殺され加藤二盗なつたが平田捕邪飛に退く▲滿俱柴原低目の球を中前單打して出で小池の投前バントに送られて二進し高須打者1—1の時捕逸に三進し高須1—2の後柴原のスクイズならず柴原三、本間に挾擊されたが三壘に入つた左翼手の高投に危く本壘を得貴重な一點を擧げ五A四で滿俱辛勝す

（橫濱）

	名	打數	得點	安打	犠打	盗塁	三振	四球	刺殺	補殺	過失
6	久保（房）	4	0	3	1	1	0	0	1	1	0
4	播村	4	1	1	0	0	0	1	0	4	0
9	金子	5	0	0	0	0	1	0	1	3	0
3	久保（元）	5	0	1	0	1	0	0	12	0	0
7	望月	5	0	2	0	1	0	0	2	0	1
8	今井	5	0	1	0	0	0	0	3	0	1
1	五十嵐	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1
1	（荒木）	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0
2	宇佐美	4	1	2	0	0	0	0	8	2	0
5	（加藤）	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0
5	古世子	3	1	0	0	0	0	0	0	4	0
PH	（武富）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	（平田）	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0
	計	42	4	10	1	4	1	1	33	16	3

（滿俱）

	名	打數	得點	安打	犠打	盗塁	三振	四球	刺殺	補殺	過失
3	小池	4	2	1	1	0	0	1	12	0	0
8	濱崎	3	1	2	0	0	0	1	4	0	0
8	（高須）	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
4	永澤	4	1	2	1	0	2	0	3	1	0
2	片岡	5	0	2	0	0	2	0	5	1	0
9	櫻井	5	0	1	0	0	3	0	1	0	0
7	橋爪	5	0	0	0	0	0	0	4	0	0
5	藤川	4	0	0	0	0	1	1	1	4	2
1	山口	5	0	2	0	0	1	0	0	4	0
6	柴原	5	1	4	0	0	0	0	2	4	0
	計	41	5	14	2	0	9	3	33	14	2

▲本壘打——永澤　▲三壘打——濱崎　▲二壘打——片岡　▲暴投——荒木　▲捕逸——平田　▲試合時間——二時間一二分

本壘へタダ一歩

滿俱對橫商戰第四回滿俱の柴原本壘に刺さる

戰を終へて

▲橫濱五十嵐をマウンドさせたが滿俱よく打つて出て一回裏永澤の本壘打に依り二點を擧げて戰ひをリードしたが▲三回表橫濱宇佐美まづヒットして出で古世子の投前バントは野選となり久保房の犧バント後播村よく選球して四球で滿壘續く金子2—0後高目のボールを空振して二死となり滿俱危機を脫せりと思はれたが▲山口の不用意な投球は久保元望月兩打者に快打され形勢逆轉の三點を與へた▲同裏滿俱もまた無死滿壘の好機に浴したがものにならず▲四回表山口死後柴原中前單打中堅失に三壘に到り橫濱陣を脅かしたが小池の右前單打を右飛と思ひしが柴原スタートせず、漸く安打と氣づいてスタートした時すでに遲く本壘で刺さる續く濱崎三壘打して小池を還し追擊同點の得點を擧げる興趣おもむろに湧いて觀衆手に汗を握るこの回五十嵐ノックアウトされ荒木に交る▲荒木好調、滿俱各打者を凡退に終らしめる▲七回裏濱崎ヒットして出で永澤の適時バントに送られ二進、片岡0—3後大きく入るカーブを見逃して三振續く櫻井三遊間に痛打し濱崎力走して本壘に還りまたも形勢逆轉となる▲然るに九回表二死後藤川の一壘高投は橫濱に幸運の一點を與へ遂に補回戰に入つた▲兩者十回何等波瀾なく平凡十一回表一死再び藤川の一壘低投に風雲の動きを見せたが滿俱內野陣堅く無爲同裏滿俱のトップはラストの柴原先づヒットして出で小池のバントで二進更に捕逸で三進し。豫期の如く高須とスクイズプレーに出でる高須1—2後高目のボールをバントしたが失し柴原三本間に挾まれしも左翼を望月の高投に柴原を幸運にも還らして橫濱自滅するに至る▲九回裏片岡右翼に安打し三壘打とも思はれたが二壘を過ぎる頃へバつて轉倒して二三壘間に憤死する、スタンドの觀衆苦笑▲結局滿俱は勝つべきゲームに勝つたといふべく形勢逆轉二回同點一回と試合の綾を面白く綴つて滿俱歸連第一戰として觀衆を熱狂せしめた

橫濱高商對滿俱 第二回戰
けふ午後四時より滿俱球場で

書店各位！

まだ／＼宣傳は致します。この場合一部でも多く『榮えゆく道』を賣り擴めて下さい。これが私共お互ひの、この場合に於ける奉公の一つと考へます。是非御共鳴御奮鬪願ひ上げます。

五郎と茶良子 謎の『ネコ』自殺
女は絶命し男は行方不明 服毒して遊び廻る

自殺幇助か？合意の情死か？女は絶命して相手の男は姿を晦まして行方不明といふ謎の心中事件が持ち上つた——二十一日午前九時ごろ市內惠比須町五番地無職青木五郎（二二）方で十九日以來無斷家出して泊り込んでゐる五郎の馴染女、市內逢坂町遊廓美人館抱妓奴茶良子こと藤川よし子（一九）がかれて用意の劇藥「猫いらず」を五郎と共に服藥して情死を圖つたが少量のため目的を遂せず女は更に午前十一時ごろ同家炊事場で多量嚥下しそのまゝ二人は外出、市內のカフエーを飲み廻り午後四時三十分ごろ男の實兄に當る市內西公園町百二十三番地青木春雄方に立ち寄るなり男女は急に苦悶し初めたので青木方では驚き富崎醫師の手當を受けた結果女の方は重態で聖愛醫院に收容したが二十二日午前九時遂に女は絶命した（寫眞は五郎と茶良子）

小崗子署で事件の當日行はれず二十二日女が絶命してから初めて驚き檢死されたもので現場の模樣に就いては詳らかでないが男女の遺書は一通も發見されず、室內は五グラム入り「猫いらず」の瓶が淋しく遺棄されてゐるので情死の原因は判然としない

情死の片割れ
皆目行方が分らず

一方情死の片割れ五郎は苦みがやゝおさまつてから漂然と家出し未だ行方が皆目判らず所轄小崗子署では果して合意か、それとも女のみ死に至らせて逃げたものか、謎を秘めた男の所在に就き目下極力搜査中である

母親の強意見
毒藥はどうして手に入つた

翌朝九時ごろ五郎の母親が茶良子に對し強意見をしてゐるところへ美人館の仲居が女を迎へに來たが茶良子は歸樓しやうとせず、仲居と口論し二階に上つたまゝ降りて來なかつたが、午前十一時半ごろ女のみ炊事場に降りて毒を呷りそのまゝ男女連れ立つて外出したもので劇藥「猫いらず」は何時手に入れたものか目下のところ判明しない、しかし女が五郎を引き取る時『毒藥は五郎さんが買つて來たのです、イヤ違ひます私が五郎さんに頼んで買つて來てもらつたのです』と込後の合はぬことを口走つたといふことであり、情死に就いてどの程度男と話し合つてゐるかは五郎の行方不明のため皆目判らない

お定まりの金に窮す

五郎と茶良子は去る六月ころから馴染を重ね互に無理算段をしては逢瀨を樂しんでゐたが、去る七月二十二日茶良子は男と諜し合せて美人館を逃げ出し旅順方面を遊び廻り八月一日樓主に取押へられて連れ戾されたことがあり其後樓主はなるべく二人の仲をさくやうにして女の外出を禁じてゐたが、去る十九日正午、茶良子は再び美人館を抜け出し男の實兄に當る市內西公園町青木春雄方に立ち寄り、その足で惠比須町の五郎を尋ねそのまゝ美人館へは歸らず泊り込み毎日二人で諸々を歩き廻つて二十一日午前三時ころ歸宅した

美人館での話

茶良子は三年前神戸から來たので非常に温和しいよい妓でしたが五六月ころダンスで知り合つたと言つて青木さんが來るやうになつてからころりと戀つて嚴粛すべら……で仲居の言ふことも聞かないやうになり全く不思議な位な變り方でしたが御承知の通り私方では勤めも別につらいやうなこともなく借金も僅かで家庭はどんなか判りませんが別に死ななければならないやうなことはないだらうと思ひます

葬ひを出してやりたい
それまでに男を搜さう

服毒後兩人が轉げ込んだ五郎の實兄市內西公園町一二三靑木春雄夫妻は廿二日夜證人として小崗子署に出頭してゐたが當時の模樣について記者に語る

廿一日夕方五時ごろ兩人がもつれ合ひながら私方に入るなり女の方が胸を押へながら苦しい／＼と云ひながら倒れたので私が（妻女）ビックリして聞いたところ二人で毒を嚥んで來たのだと云ふので早速生玉子を呑まして吐かすやら醫師の應急手當を受けて入院さしたのですが、女の方が澤山嚥んでゐたさうで可哀相なことをしました、五郎はあれ以來母親にひどく叱られたので家を飛び出したまゝ未だに歸つて來ないのでせめて葬ひだけでもさせてあげたいので家內中で搜してゐるところです

男は白鯨團員

行方不明の青木五郎（二二）は先年白鯨團員として檢擧されたことがあり其後窃盗罪で入所し前科一犯の前歷持ちである

旅大子供角力

毎夏來連體育奬勵學生相撲の指導に努めてゐる四海波久次郎氏は去る廿日より市內常盤橋際にて毎夜六時より九時半迄小學生約五十名を集めて相撲訓練を行つてゐるが本年は開始以來丁度十年目に當るので卅日迄練習を續け九月には旅順の小學生相撲と對抗相撲を行ふはずであると

安樂椅子

圓爲替の暴落から大連の銀は天井知らずの奔騰を演じ銀市場は買つた買つたの大繁昌である、そこには一擧にして巨萬の富を儲ける人もあり一日にして全財產を失ふ人もありで幾多の悲喜劇が演じられてゐる。

◇……只相場は上つても下つても鈔內さへ多ければ確實に儲かつて行くのは錢鈔信託會社で昨今一日の賣買高三四千萬圓に達し、土曜日の如きは四千五百萬圓で一日九千圓の手數料が擧がりこゝ丈は全くの不景氣知らずである

◇……この調子だと今期の手數料收入は四五十萬圓にも上る譯で何と言つても景氣の良い點では滿洲一、否內地を加へてもけふこんなに惠まれてゐる會社はたんとあるまい。

◇……近頃の圓爲替は大連市場がリードしてゐる形でこれは投機熱が旺なためでもあるが昨今上海市場の衰微から對支關係の銀行筋や貿易商等が爲替の決濟に大連市場をより多く利用することになつたためであつて大連はいよ／＼國際市場としての地位を昂めて行きつゝありこの意味からすると銀市場の活躍は喜ぶべき現象といふべきであらう。

曙の鐘 (384)

倉田潮 河野想多畫

無宿者 (十)

春木はかつて墓穴から火をはいて、死人が甦つて出る西洋映畫を見たこさがあつた。

今彼は墓の背後の沼の映照の中から、黒い人影が出て來たのを見て、芝居で感じたさ同じで更に數十倍も恐しい氣味惡さを覺えた。總身の毛穴が一瞬に逆立ちし、頭から足の先へ強い電氣が走りすぎたやうな氣がして、思はずひよろ〳〵さよろめきながら、僅に墓の門になつてゐる黒く燒いた木に身を支へた。

「てめえ、何しに來た」

恐怖にしびれてしまつた春木の耳へ、太いバスが聞えた。が、春木はそれに答へるこさが出來ないで、たゞ喘ぐやうに口を動かしただけだつた。が、全身の精根を眼に集めて、その黒い人影を覗ふさ、彼はなほ一層怖る可き事實をそこに發見した。

餓鬼のやうな人影は蛙を見こんだ蛇のやうに、春木に向つて今にも跳つきさうな樣子をしてゐるが、その右手には人魂の青光りを持つた研ぎすました鉈を振り上げてゐるではないか。あれを頭に打ちおろされたら、横に鉈をはらはれたら、春木はその瞬間を限りに此の世の人でなくなるだらう。一身の危機が一秒二秒の前に近づいたさ知るさ、濁れた目が急に動いて、

「僕は君に害を加へに來たんぢやない」さうめくやうに云つた「殺さないでくれ」

「ぢや、貴樣、何しに來た」

さ相變らず毒蜘蛛のやうに身構へたまゝ、黒い人影は唸つた。

「寢い泊りに來たんだが、泊めてくれないので……」

「何處から來たのだ」

「蚊にせめられて寢られないので來たんだ……野宿をしてたのだが……」さしごろもごろに春木は譫い繼いだ「でも、寺ぢや泊めてくれない。もさの道に戻らうさするさ道にまよつてこの墓場へ……」

「ぢや、宿なしか」

「さうですよ」

「俺あまたイヌでもあるかさ思つて吃驚した」

さ鉈を納め姿勢を崩したので、春木は初めて安心した。するさ、初めて肉の煮えるよいにほひが鼻についた。畑のものばかり食つてゐるので、春木は常に渇するやうに美味を求めてゐたのだつた。

「ぢや、まあ、此方い來れえか」

さ其の男は小さな火の點の間を通りぬけ、墓の背後へ春木をつれこんだ。火の點は蚊取線香の煙いたもので、蚊よけに風上においてあるこさが解つた。墓の裏には炭火がこんこりさおこつて、そこへ三本の木の眞中から吊り下げた鍋がかゝつてゐた。先程墓穴から火が燃えてゐるさ見たのはその炭火の火影で、肉の煮えるよいにほひは鍋の中から立ちのぼつてゐるのだつた。それにしても此の男は何んな人間なのだらうさ怖る怖る盜み見るさ、背こそ高いが顔の生白い、粗野の中にも何處にかインテリのにほひのする男だつた。その男も探すやうな眼付で春木を見てゐたが、

「學生さんかれ」

さ低くさびた聲で訊いた。

「まあ、そんなさこで」

「肉を出て幾月になるれ」

「半月ぐらゐでさ」

「親さ合はないのかれ」

「會社へ這入つたが、いやになつたんで」

「ふーん」さ考へてゐたが「肉が煮えてる。食はれえかれ」

「有り難う」

さ傍によるさ、茶椀を地上から取つて酒をついで、それを春木の前にさし出した。

「ぐつさ一杯、元氣いつけなよ」

「へえ」

さ墓場にゐた人間がいろ〳〵な馳走を持つてゐるのに、春木は驚いて眼をパチ〳〵させた。

けふの放送 大連 JQAK

八月廿三日

▲午前六時 ラヂオ體操

▲午後三時五十分 野球連絡放送(滿倶對横濱高商第二回戰)

▲午後六時五十分 ニュース(以下内地中繼七時)

▲連續講談「河原撫子」第一席 大島伯鶴

▲ラヂオドラマ「上陸第一歩」北村小松作、第一景港町の波止場附近、第二景同町酒場、第三景安宿の二階、第四景波止場附近、第五景安宿の二階、女さゝ(水谷八重子)貨物船の司厨長野澤(大矢市次郎)與太者(高橋潤)大夫坂田(武田正憲)同戸村(榎本淳)酒場の女將(西條靜子)其の他、解說水木久美雄、演出水谷竹紫

▲長唄「伊勢參り」(以下大連放送局より)快樂茶竹會社中、唄お鯉、同お國、同政次、同喜多八、三味線小文、同樂女、同ふみ三、同お葉、小鼓道代、同八千代子、同音丸、補導杵屋六紫

▲職業紹介事項

▲ニュース

▲氣象通報

改裝「美顔」の景品附發賣

◇絢爛清新な改裝をした本舗桃谷順天館調製「美顔」の水白粉は極めて豐麗で、本舗は單に包裝の美だけで賣るのではなく、丁度今回、同研究所の不斷の科學的研究によつて水白粉の

◇品質の大向上がいよ〳〵實現されたのを機さして新しき酒は新しき皮袋に、さいふ意味で包裝にまで改良を及ぼしたものであるこの一大轉向を記念して

◇景品附發賣を發表し九月末日まで、改裝の白色美顔水又は肌色美顔水一個毎に景品券は直に賞品が判明するさ云ふ興味多き趣向で、好い物にはクローム側女持腕時計、ルビー入十八金指輪ハンドバッグ等があり、大いに人氣を呼んでゐる

○花さ夏の睡眠

夏の日の暑さを避けて、山の濕地などにゆき、夕暮のそぞろあるきに、皆さんは色さりどりの花を見るでせう。

河原の砂地に咲いてゐる眞赤なマンジュシャゲ、路傍に黄色い花をつけて、毛むくじやらな、葉をしてゐるクサノワウ、水邊の小徑に、そよそよしてゐるカヤツリグサの涼しさうな姿、また山路に上藤のやうな風情をして優しく垂れてゐるホタルブクロの紫の花、その他ミヅヒキグサ、コマツナギ、ウツボグサや、トラノオなどの紅や、淡紫色や、白色やが綠のくさむらを點々さ色どつてゐるのが分ります。

かうした野の草々の自然の呼吸に親んでから、さわやかな夏の夜の睡眠をさらうさするさ、やはり夏の夜は、何處に居ても寢ぐるしいものです。

さういふ時は、叮嚀に齒を磨き含嗽をして寢るさ、全く意外に眠はれるほど氣分が清々して心地よく眠れます。

まあ、一番信用のあるライオン齒磨を使へば申分ないでせう。

雄辯 (九月號)

◇中野正剛氏の「新日本發展の大策」さ南遞相の「冷靜なる大不平」の二大論策「凱旋將校實戰座談會」の大記事、時事評論、解說等尚雄辯研究座談會は「音聲の練り方使ひ方」を主題さし「諧謔テーブルスピーチ集」「現代名士縱橫談」等有益なる記事豐富

第六回 滿日特選碁戰

先番 鈴木秀子三段
互先 飯田春治三段

—【3】—

●四一(ニの十) ○四二(ニの十一)
●四三(ハの十一) ○四四(ニの九)
●四五(ロの十) ○四六(ホの十)
●四七(ロの九) ○四八(ヨの十六)
●四九(ヨの十七) ○五〇(ワの十六)
●五一(チの十七) ○五二(ルの十七)
●五三(チの十六) ○五四(チの十五)
●五五(ニの十二) ○五六(ヘの十三)
●五七(カの十五) ○五八(ワの十三)
●五九(カの十三) ○六〇(カの十二)

對局者の感想

黒曰く 四一(ニの十)では此邊稍々打方があります四一(ニの十)を以て四五(ロの十)にツケ白四七(ロの九)の時四一(ニの十八)へツケて打事も考へましたが何れがよいかハンメイしませんでした圖のように四七(ロの九)迄さなつて黒惡くないように思ひます

白曰く 四八(ヨの十六)を以て五五(ニの十二)にツキぬいてゐるのもよい樣ですがするさ黒から五四(チの十五)にかけられて困ります

黒曰く 五七(カの十五)の邊は大變難しい處ですが一時間以上の長考に耽りましたが適當な打方がわかりません

滿洲日報

八月廿二日發行

發行人 鈴木昇　編輯人 濱本喜代治　印刷人 木村武盛　發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

愈よけふ召集された第三次臨時議會

國民同盟の誕生目立つ

【東京二十二日發】沸くやうな殘暑の内に愈々第六十三議會が開かれた、廿二日の召集日の院内は白扇と白服に彩られて時局匡救臨時議會さはいへ各控室を覗いて見ると浴衣がけの座談會といふ圖柄だ、前議會からタッタ二ケ月の間に政界に描かれた大波紋、國民同盟の誕生と國社家會黨と社會大衆黨の出現に控室の割當も一變し、舊第一控室は國民同盟に占領され、所謂第一控室組の無産中立團は階上に轉居し、文字通りの第一控室に入つた、十時振鈴議場内には九本の氷柱あるも一向效めなく猛烈な暑さにばたくと白扇がはためく議長も鈴をきかせて議事はタッタ五分で終了、この處議長の評判は至極よい、散會するや政、民兩派はサッサと引揚げ國民同盟だけが少し居殘つてムニヤく相談之も間もなく退散した

貴・衆兩院成立

民政幹部や安達氏顏を見せず

衆議院は五分で散會

【東京二十二日發】召集日の貴族院は二十二日午前九時五分、徳川議長議長席に着席、定員數に達するを待ち開會を宣し、部屬は前議會通り繼續、前議會後選任された議員の部屬は抽籤略し選任の順序により各部に編入する旨を諮り異議なく決定、更に議長これにて貴族院は成立しました、この旨政府並に衆議院に通告しますと述べ九時十四分散會しこゝに成立を告げ一方衆議院は二十二日午前十時振鈴を合圖に各派議員續々入場、中央に陣取つた野黨的態度の政友會席は早くも鈴木總裁始め山本、久原、山口諸氏の首腦部着席、その左側は國民同盟の席で安達氏の姿は見えず、山道、中野、清瀬諸氏の闘士が居列び、右側には准與黨たる民政席で目ぼしい幹部ところは殆ど出席せず、斯くて同十時五分秋田議長着席、開會を宣し

本日第六十三議會は召集されました、殘暑の折諸君の勞苦を御察し致ます、諸君の議席部屬は前議會通り決定します、本院はこれにて成立致しました、尚開院式は追つて仰せ出され次第公報をもつてお知らせ致します

と述べ、同十分散會、依つて秋田議長は直にこの旨政府及び貴族院に通告した

臨時議會 開會詔書

官報號外で公布

【東京二十二日發】第六十三議會は二十二日召集され兩院成立を告げた旨通告に接したので、直に内閣では右の旨上奏結果、同日附官報號外で左の如く議會開會の詔書を公布された

詔書

朕帝國憲法第七條及ヒ議院法第五條ニ依リ八月二十三日ヲ以テ帝國議會ノ開會ヲ命ス

御名御璽

昭和七年八月二十二日

各國務大臣副署

あす開院式の行幸御次第

【東京二十二日發】第六十三臨時議會は廿二日成立を告げたので天皇陛下には二十三日貴族院で開院式行はせらる旨仰せ出だされた、當日天皇陛下には午前十時三十五分宮城御出門、第二公式鹵簿により鈴木侍從長御陪乘、高松宮、梨本元帥宮兩殿下を始め奉り一木宮相、奈良武官長、林式部長官、關屋次官、西園寺主馬頭、松平式部次官その他供奉申し上げ近衞騎兵警衞下に正十時式場に親臨遊ばされ、優渥なる勅語を賜ひ御還幸遊ばされる筈である

政友の質問陣

經濟問題に主力を注ぐ

【東京廿一日發】政友會院内役員と本部總務とは廿一日午後四時半本部に顏合會を開き事務分擔其他對議會策につき協議したが、事務分擔は幹事長一任とし議會對策は廿二日議會終了後更に會合協議をなすことゝし同五時半散會した

【東京二十二日發】政友會院内役員は議員總會後親顏合せをなし事務分擔は山口幹事長に一任直に散會、廿二日午餐會後院内に院内外總務會を開き、首相の施政方針演説に對する質問者並に質問事項及び幹部一任となつた、全院委員長常任委員長、常任委員の人選をなすに決定、政友會としては今期議會の質問題目は經濟問題に主力を注ぐ事に決定してゐるから質問者も大口喜六、水暮武太夫、太田正孝の三氏を起たしめる他その他有力者を起たしめ徹底的質問をなす筈である

首相藏相參内

演説内容の内奏

【東京二十二日發】齋藤首相高橋藏相は廿二日午後一時半參内、首相より廿五日の施政方針演説内容を内奏、更に臨時議會に提出する時局匡救案に關して伏奏、藏相は財政演説を上聞に達し御下問に奉答御前を退下、次いで藏相は奉答退下した

明糖事件徹底的處置要求

【東京廿二日發】政友會院外團は廿一日午後本部に役員會を開き明糖事件に關し大藏、司法、兩當局の廓平たる徹底的處置を要求する

議會々期延長要求

政友大和會決議

【東京二十二日發】政友會の中堅幹部からなる大和會では二十一日午後七時から陶々亭にて會合を催し協議の結果

一、臨時議會の會期延長

一、政府豫算をして總選前議會の決議主旨に副はしめる事

一、これが目的貫徹のため議會附近に事務所を設ける事

等を決定午後九時散會した

時局匡救案は修正の上通過せん

政友會の對議會態度

【東京二十二日發】政友會の臨時議會に臨む院内役員は本部役員に比して大物揃ひで從つて院内諸問題は院内を中心に運ばれる事となるべく、筆頭格の山本悌二郎氏を中心に森恪、秦豐助、島田俊雄、松野鶴平、久原房之助、山口義一の諸氏が參加して切盛しやうが院内總務中には山本、森、島田、志賀諸氏強硬論者あり、政友會の政府案に對する態度は相當強硬なるべく政府、政友會間に相當緊張せる場面を展開するであらうが、結局は政府の時局匡救案に修正を加へ急速に之を實施せしめる程度に落着くであらうと見らる

政友院内役員の多數は強硬態度

總裁並に幹部は自重

【東京廿二日發】政友會の對議會態度は院内強硬派よりこれが應次幹部に對し既に政府の時局匡救決議案に對する態度は明かとなつたから、速かに黨の態度を決定し政府の不誠意と無能さを糾彈すべしとの要求を齎したが、總裁並に幹部は議會における各種機關において充分政府の計畫並に所信を質したる上で決定すべきものなりとの所說を變へず、遂に議會に持越されることゝなつたが、政府案を檢討したる結果の態度如何によつては將來の政局並に黨の統制上容易ならざる事態を惹起する惧れあるを以て多大の注目を拂はれてゐるが、廿一日の議員總會において選定されたる院内役員の顏觸れは大部分が強硬派である、即ち森、志賀、西岡、秦、木下、島田の各總務何れも強硬論者で自重論者は山本、丹下二總務位、其他は大勢順應主義である、しかも本部筆頭總務久原氏以下田邊、村田、川上各總務も相當強硬であるから最後の決定迄には相當紛糾は免れぬものと見られる

政府委員任命

【東京二十二日發】政府は本日議會の成立を見たので柴田翰長以下七十六名を政府委員に任命發表した

豫算綱要内示會

時局匡救豫算不徹底さの非難は貴衆兩院初め各方面に猛然高まりつゝあるので政府は兩院各派に對し豫め諒解を求めて臨時議會に備ふる必要を感じ昭和四年濱口内閣當時斷然廢止した豫算内示會を復活し十九日午後一時より首相官邸で貴族院午後三時より衆議院代表に對しそれぐ匡救豫算案を内示した、寫眞は衆議院代表に對し齋藤首相より說明中のところ

潘陽關を接收

けふ午前平和裡に完了

奉天省内稅關全部接收濟み

奉天關準地の潘陽關を滿洲國に接收すべく營口稅關長江原綱一、接收員小澤茂一の兩氏は數日前來奉し奉天省公署の關係方面と打合せ接收準備を進めてゐたが、二十二日午前十時江原、小澤の兩氏は巡警を引連れ同關に到り前關長ショウ氏(イギリス人)より平和裡に接收を了へ、同時に潘陽關の名を廢して滿洲國奉天關と改め、江原營口稅關長が奉天關長を兼任することゝなつた、從來も奉天關は營口稅關の分關となつてゐて主として稅關吏の養成、教育事務を採つてゐたのみであるから今次の接收は内外商人には左程の影響はない、尚これで奉天省内の稅關は全部滿洲國に接收を了へたわけである【奉天電話】

戰線約千八百哩

到る處武勳を輝やかした

坪井少將けふ凱旋

事變以來第〇〇聯隊長として北はチチハル、ハルビンより南は營口錦州に約千八百哩に亘り奮戰皇軍の武威を輝かした坪井善明少將は今回勇退する事となり二十二日出帆ばいかる丸で凱旋の途に就いた、離滿にのぞみ語る

離滿に際し特に皆さんに紙を通じ感謝したい事は御承知の如く昨年任地に就いて以來、殆んど各地の戰線を廻つたその總計千八百哩　この間徒歩が三百哩、その他のすべては滿鐵のお世話になつたもので、東支の東部線、奉山線その他滿鐵の現業の人達が平時でも危險であるのにそれすら顧みず、銃後の第一線でむしろ機關士の方々なぞは軍の先頭に立つて寒い、ひもじい、苦しいうちを軍隊輸送に努力して下さつた、皇軍の働きの大部分がそれら滿鐵の幹部をはじめとし、現場の人達によつて一層光輝あつた事を今更の如く顧み感謝の念に堪へない、この點に對しては兎角内地の人のうちには知らない者が多いやうだから今度は色々報告すると共にこの點を力說して國民によく知らしめたい、殊にこれ等の人達にも幾多の犧牲者を出してゐる事を考へると全くその義勇奉公の念は實に立派なものだ、自分は東京に行くがそれ迄に高田に行つて聯隊に報告するつもりだいづれにしても貴紙を通じ在滿同邦によろしく

天津事件に偉勳の酒井大佐

天津駐屯軍步兵隊長より參謀本部支那課長として岩松大佐の後を襲つて榮轉せる酒井隆步兵大佐は廿二日午前十時出帆ばいかる丸にて赴任の途についたが、氏は昭和三年濟南事件の際は特務機關長として大に活躍しその後天津に移りさきの天津事件の際は盲腸炎にて呻吟してゐたが腹痛も忘れて陣先に起ち部下を督勵して戰鬪任民の保護に當りその勇名を馳せた典型的武人である、氏は今回の大異動にて參謀本部に入り多年の蘊蓄を傾けてその怪腕を揮ふ事となつたが船中に氏を訪へば私服姿の大佐は別段何もない、赴任の途中滿洲をモ一度見直して置きたいと陸路奉天に出たまでゞある

旅順要塞參謀飯野中佐着任

千葉步兵學校より旅順要塞司令部參謀に榮轉せる飯野賢十步兵中佐は家族同伴二十二日午前七時入港のあめりか丸にて着任した、氏は二年前旅順駐剳隊大隊長として在任せる事あり舊知の懷しい人であるが同中佐は從來教育總監部系の人として重きをなしたが今回始めて參謀として就任する事となつた、家庭は雪重夫人との間に四男一女あり、趣味は名手の域に達する釣りの人である

旅順は二度目で末子賢二(三つ)の生れ故鄕で子供達も學校友達は大勢居ります、昭和五年秩父宮殿下御來旅の際爾靈山上で土掘りをなし戰死故人の骨を掘出し堂を築いて祀つた事があるがその後どうなつたか?、參謀の仕事は今度が始めてゞあるが、皆樣の御後援と御指導を得て努力すると共に大過なく任務を果したいと願つてゐる

恒吉秀雄大佐平津視察に

關東軍高級副官恒吉秀雄大佐は事變以來多忙な日を送り滿洲國の建設に對しても重要なる役割を勤めたが今回の異動により陸軍士官學校生徒隊長に榮轉することになつたが、離滿にさきだち廿二日出帆濟通丸で平津視察の途についた、自分は故畑軍司令官と一しよに來滿既に三年になる、この間滿洲事變で多忙な日を見たが、在滿邦人をはじめ各方面の努力でどうやら滿洲國の建國となつたのだから名殘り惜しいがしばらくは内地の空氣にも浸つてくるまた安奉、瀋海、奉山各線は危險で頻りに匪賊の出沒を見てゐるが、何分請負制の匪賊なんだから困つたものだむしろ新聞なぞには餘り發表しないが可いと思ふ、自分は今度學生部長になつたんだからかれて一度行きたいと思つてゐた平津の地を視察して歸る、教授上一度あの地を見ておく必要もあるのだ、廿五日一度歸連して三十日の香港丸で歸國する

▲飯野賢十氏(步兵中佐新任旅順要塞司令部參謀)家族同伴同上にて着連
▲荒木誠四郎氏(步兵大尉獨立第二大隊中隊長)同上
▲酒井勝利氏(步兵大尉獨立第三大隊附)同上
▲鬼塚新次氏(二等軍醫大連衞戍病院長)同上
▲李直士氏(上海セメント技術部長)同上
▲坪井善明氏(陸軍少將)二十二日午前十時出帆ばいかる丸にて家族同伴內地へ
▲酒井隆氏(步兵大佐參謀本部支那課長)同上
▲大庭武雄氏(三等軍醫正)同上
▲梅津廣吉氏(砲兵大尉)同上
▲龍造男氏(騎兵中尉)同上
▲中村榮次郎氏(ギリシヤ公使館附)同上
▲前川良三氏(大連新聞東京支社長)同上
▲葉梨新五郎氏(代議士)同上
▲青谷吉藏氏(滿洲銀行取締役)同上
▲松山基範氏(京都帝大教授)二十二日午前八時大連驛着來連ヤマトホテルへ
▲熊谷直一氏(同上助教授)同上
▲倉橋龜彥氏(滿鐵奉天事務所地方課長)二十二日午前九時大連驛發奉天へ
▲北米日系米人劍道者修行團一行十五名　同上
▲恒吉秀雄氏(關東軍高級參謀大佐)二十二日午前九時大連出帆濟通丸にて天津へ
▲福田定四郎氏(大連水上署高等係主任)旅順警察署より轉任二十二日新任挨拶のため本社を始め各所を歷訪
▲三井登氏(大連水上署勤務關東廳巡查部長)同上
▲星野幸一氏(新任大連遞信局貯金課長)二十二日新任挨拶のため本社來訪
▲建部昌源氏(新任大連中央電話局長)同上
▲岡野勇氏(大連市助役)關東廳の都市計畫委員會に出席のため二十二日旅順に往復
▲竹內德亥氏(大連民政署長)同上
▲宇佐美寬爾氏(滿鐵奉天事務所長)二十一日來連
▲龜岡精二氏(四洮鐵路滿鐵代表)二十二日來連
▲秋山豐作氏(洮昂鐵路滿鐵代表)同上

熱河、風雲急の報に學良北平に止まる

各將領から懇請し

【北平廿一日發】張學良は明日萬壽山に引移る筈だつたが、熱河の風雲急を告げ順承府に驅けつけた各將領は熱河若し日本軍の手に歸せば北支危し北平に留まつて大局を維持されたしと懇請したので學良も之を諒とし萬壽山行きを延期した

援兵必要に湯玉麟の苦境

【北平二十二日發】熱河の日支衝突の報告は支那側を驚かし順承府にはその後續々湯玉麟からの急電あり本日在平の各將領等集學良を中心に對策を協議しつゝある、湯玉麟は從來學良の熱河入りを嫌ひ婉曲に援兵派遣を拒絕して來たが、錦熱線の戰時發展如何では援軍を求めざるべからず痛し痒しの苦境に立つに至つた

は湯玉麟は熱河と生死を共にすべしと懇請して來た

熱河主力軍北票へ出動

【北平廿一日發】湯玉麟より學良宛電報によれば熱河主力軍一個旅は本日北票に急遽出動したと

リットン卿來月初旬離平

【北平特電二十二日發】リットン卿は既報の通り九月五日上海發イタリー汽船カンギ號で歸國する筈であるが、上海までは學良の提供する飛行機で向ふに決してゐる、北平出發は九月二三日の豫定である、他の委員は東支鐵道の復舊を待つてゐるが或は海路浦鹽に出でシベリヤ鐵道によるか或はリットン卿と同船するか何れかにする事となつた

局次長補木工事課長が列席した

石炭液化試驗費

滿鐵の追加豫算決定

滿鐵中央試驗場の石炭液化試驗に關する追加豫算はさきに經理部に提出されてゐたが、結局四萬二千圓に減額されて通過、林總裁在連中その決裁を得た、しかし今年はすでに建築期も終りに近づいてゐるので燃料研究室に一室を増し内地に機械を注文して据え付ける程度に終ることになつてゐる、しかして滿鐵がいよく陸軍と別個に大規模の液化試驗を開始するか否かは八年度豫算に右に關する費用が承認されるか否かによつて定まるわけであるが、今年は追加豫算で且つ少額ながら通過したことは大規模實驗の可能性を大ならしめたものとして注目されてゐる

都市計畫會議

關東廳では二十二日大連の都市計畫に關する打合會議を行つたので滿鐵より猪田鐵道部次長[illegible]

林局長赴奉

林關東廳先任局長は武藤新任關東長官に挨拶かたがた重要事項打合せのため二十四日赴奉の豫定、なほ松崎秘書課長は安東まで新長官出迎への筈

葉梨代議士

政友會代議士葉梨新五郎氏は質問材料その他蒐集のため過般來滯連中であつたが廿二日出帆ばいかる丸で議會に間に合はすべく出發した

人事

▲神成季吉氏(關水土地局長)二十二日午前七時入港あめりか丸[illegible]

蛇角

臨風期ゆ目前に第六十三議會の幕開く、時局匡救に關する政府案に纏綿なく、各方面陰鬱の府に。

◇不景氣益々深刻、財政益々窮乏、農村益々窮乏、貿易益々凋落、國債益々猛膨。

◇益々困難な日本の現狀、議會開かるゝも其打開は期待出來ず。

◇任なこともいへず。

◇颱風よ、響ろ吹け吹け、と熱眼。

◇汪精衞、張學良共に居據はゐ、汪は浮ね顏で、張は放然として。

◇皆巖兩艦の湯玉麟、敗軍は恐しと撃軍は恐ろし、と松詐痛し痒し。

山岡前長官の挨拶日程

辭任挨拶のため來滿した山岡前關東長官の在滿中の日程は左の如き豫定である

▲二十二日午前中　關東廳、要塞司令部、憲兵隊、旅順市役所、滿鐵本社、大連市役所歷訪

▲二十三日午前中　新京において執政に謁見

▲二十四日、二十五日滯在

▲二十六日　旅順着

▲二十七日夜　旅順官民合同送別會へ出席

▲二十八日晝　大連記者團、夜は官民合同送別會へ出席

▲二十八日夜　奉天へ

▲二十九日奉天着　武藤全權に面會

▲三十日朝大連着　午前十時香港丸乘船

前長官滿鐵訪問

山岡前關東長官は廿二日午前十一時三十分滿鐵本社訪問八田副總裁と會見して辭任の挨拶をなし同四十五分辭去した

滿蒙の戰慄 (78)

直木三十五作　淺枝次朗畫

轉落(四ノ二)

「國民も、動搖しさるが、軍隊も動搖しかけたのう」

「ふむ」

「天保錢問題が、大部、中央では、盛んになつさろさ、いふぢやないか」

「天保錢か」

「戰鬪で、第一線に立つ將校は、天保錢ぢやないからのう」

「然し──形式は、未だ。各々、本分をつくしさへすればいゝ」

「それは、そうだが、同じ將校で天保錢を、つけとるのさ、つけさらんのさ、大いにちがふからの」

「俺は、そういふ事を云つてゐる時勢ぢやないておもふ」

「それは、そうだが」

「日本は今、有史以來の、試練に逢ふとる時だよ。朝に人物なく、野にも人物なく、たゞ、國民の協力一致と、その力と、それだけで切り拔けなけりやならん時だ。一人の偉人に、國運を托して、ぢつと見てをつていい時ではないからな。內部には、都會と農村の問題があり、資本對非資本の爭鬪があり、生活難、就業難、思想の惡化、そのどの一つをとつてみても、一時代の大問題だ。その上に、アメリカを主として、イギリスなどが、日本の實力を恐れて、彼等の東洋への野心の爲に、日本に一擊を與へる機會を、覗つてをるのだかられえ。一九三六年こそは、日本の危機だよ」

「だから、それまでに、軍隊も、團結する必要がある」

「團結するよ」

「所が、地方の奴は、中央の奴に反感をもつてをる」

「それでも、いざと云へば、一擊だ」

「團結する」

「するかの」

「陸軍と、海軍とが、あれだけ、上海で、完全に團結しえた。天保錢だの、中央對地方だのは、問題ぢやない」

「俺は、その方が、問題だとおもふ」

「そうかの」

道木は、そう答へて

「惡い、幾度、云つても、惡い」

「張學良が、下野するそうだつて」

「本當か」

「本當らしいが」

「張を下野させて、いよく日本一人を、横暴のやうに見せかける肚であらう」

「內訌もあるかの」

「そんな問題は、何うでもいゝ、日本は、まつしぐらに、既定方針を、遂行して行けばいゝんだ。今まで、餘りに、列國の意嚮を、恐れすぎてゐた」

「國民も、政治家ものう」

「維新以來の、對外恐病思想が、連綿として、今日まで、つゞいてゐたのだれ。今になつて、やうく、日本人は、自分の力と、自分の行く道とを、本當に、踏出さうとしてをるのだ」

「所が、國民の生活は、ますく惡化して行くが──」

「そんなことは、未だ」

「君は、何んでも未だれ」

「うむ、未だ未だ」

道木は笑つて

「熱心に、語るの」

と、云つた時、一人の將校が、道木の傍に腰をおろした。

大刀會匪に備へて撫順の大警戒
偵察隊を出して徹宵

大刀會匪撫順襲撃の報頻々として入るので撫順守備隊憲兵隊警察署では炭坑防備隊五百名を召集すると共に總員一千餘名を以て二十一日夜東西四邦里南北一邦里の炭坑附屬地全線の各要地に歩兵銃、機關銃十餘を据え武裝隊を以て徹宵嚴戒すると共に他方情報を得べく各方面に偵察隊を出す等敵匪の襲撃に備へ一方撫順署には前田署長、小川憲兵隊長、久保炭礦次長等の首腦者集まり作戰に餘念なく同夜の撫順は再び昨秋事變當夜の緊張味を現出した【撫順電話】

營盤驛の會匪撃退

營盤地方の状況は電信電話不通のため確報を得るに由なく撫順では最惡の時を豫想して嚴戒中であるが廿一日午後五時青柳大尉發鳩便によれば左の如し

一、二十日營盤附近の不穩狀況に鑑み○○隊及重機關銃を存置して鐵橋の修理並びに大隊との聯絡に當れり

二、二十一日午前一時約四百の敵匪は營盤を包圍攻撃し驛は燒却せられたるも○隊長以下の努力により多大の損傷を與へ四時撃退せり、我に負傷者ありしも入院の程度に非ず、且下戰鬪に從事中

三、○隊主力は蒼石西方地區より營盤に進撃中高力營子東南三ケ所の鐵橋を燒却せられたるを發見し敵を砲撃々退したり、瀋海線は蒼石以西にて兩斷せられ列車運行不能且不幸にも○隊の乘用せる列車後方より來たれる修理列車が衝突機關車一貨車三を破損せり【撫順電話】

興化鎭から避難民
哈市に殺到

【ハルビン特電二十二日發】興化鎭の住民四千は饑饉と誅求に耐へ

鞍山の農園に來襲し激戰
今曉全市に銃聲轟く

二十一日午後鞍山西方約一邦里の莊河三臺子に約三百の匪賊現はれ掠奪中との情報により鞍山守備隊より小林中尉山砲隊を以て出動し撃退したが、その一部賊團は二十二日午前一時頃鞍山附屬地鐵道西南六番町の中山農園に來襲した、折柄八家子駐屯の滿洲國王殿忠軍の警備軍に發見され一大激戰が開始され銃聲殷々として寂寞たる市内に轟き亘つた、我軍警は直に出動し王殿忠軍に應援し機關銃及び山砲を以て猛烈なる砲撃を浴びせたので賊は一物をも取り得ず莊河三臺子方面に逃走した、我軍警は一夜を徹し警戒した【鞍山電話】

開原驛にも昨夜來襲
徹宵市内警備

二十一日午後十時五十名の匪賊開原驛に來襲した、我軍警は應戰撃退した同夜附屬地の東西南三方面よりも來襲の報あり義勇團は警備隊を召集し軍警と共に徹宵市内の警備をなした、二十二日午前三時附屬地東方二千米の高地に多數の匪賊現はれたので警官隊は之を撃退した【開原電話】

實情によつて臨機に處置
決つた滿鐵線警備法

二十日の重役會議において村上鐵道部長一任となつた滿鐵線の自警問題は同日直に同部長より各鐵道事務所長と鐵道課長に臨機處置を一任したので各現場に於てそれぞれ適切な方策を講ずることゝなり即日實行に着手した、又新に充實する人員も既に大連奉天その他各地において臨時に採用し現地に送りつゝあるがその數は取り敢ず五百名とし今後の時局の發展と現地責任者の認定如何により更に增員し或は千名を超過するに至るやも知れぬと見られてゐる右に關し村上鐵道部長は語る

危急の場合に際し臨機の處置を一任して貰ひたいとはかねて私の希望であつたが、今度それを容れて貰つたのは愉快である、私はさらに各鐵道事務所長に一任しすべて現場でその土地々々に適應した方法をとることになつたが、これは同時にその土地の守備隊長の指揮を仰いで決定することであるから、一律に如何なる手段に出るかはいふことは出來ぬ、從來は防衛のため社宅の一部を改造するにも地方部

語る

檢番ホール膝詰談判
石井署長訪問

大連三業組合ダンスホール問題は石井大連署長の調停も甲斐なく依然菊田氏一派の反對に遭つて全會員の調印を得ることが出來ず、しびれを切らした組合役員は二十一日緊急役員會を開會協議の結果菊田氏一派の調印を得るは絶對不可能となつた今日、いよく石井署長最後の裁斷を待つより外なしといふので廿二日正午田中副組合長以下は石井署長を訪れ、許否の確答を與へられたいと膝詰談判に及んだがこの縺れに縺れた難問題を石井署長がどう裁くか興味を以つて見られてゐる

す大擧チチハルに向けて避難して來た

總務部、經理部と相談し贊成を得ればならなかつたので不自由だつたが今度は萬事その時その場所の必要に應じて施設が出來ることになつたから極めて便利である

第一線の實情を國民に知らす
日滿青年同志會來る

頭山滿翁、末永節、内田良平、高山公通氏等を中心として東京各大學々生等及有志六百の結合を主體とする日滿青年同志會特別遊說班一行十名は廿二日入港あめりか丸で來連したが代表者清水國治氏は語る

自分達は四月以來滿洲國即時承認を標榜して活動して來た、それが我が生命線確保に唯一の策であると信じてゐたからである六月五日東京で宣言決議大會を擧行した當時は異端者扱ひをされたものだが國論喚起の必要ありと云ふので横濱を振り出しに北は仙臺から各主要都市に遊說し即時承認日滿親和の必要を叫んで來た、議會に即時承認案を提出せしめた如きも大いに與つて力あつたと確信してゐる今内地の人達は滿洲の實狀を知りたがつてゐる、自分達はその要望を充すべく渡滿した出來るだけよく見せて頂き歸國後國民に報告する任務を負ふて來たわけだ特に匪賊討伐に御苦勞されてゐる在滿將兵の艱苦缺乏の實情を内地人に報告するため第一線迄行つて見たいと思つてゐる

一行は奉天、新京、安東、錦州の各地を視察し交通杜絶のため北滿視察は取止め九月中旬歸連大連にて實情視察講演會を開催する由【寫眞は埠頭で】

日滿親善の大運動會を計畫
滿洲事變を記念して

來る九月十八日の滿洲事變一周年を迎へ滿洲各都市に於て統一ある日滿親善の記念大運動會を催すべく計畫中であるがこれが準備のため來る二十六日關東軍司令部に於て各都市代表者參集の上打合會を開催の筈である

實地踏査をして地下室から排水
哈市へ滿鐵から技術員派遣

北滿水災救援のため滿鐵はさきに十萬圓を醵出することに決し取り敢ず救護班を派遣したが二十日さらに地方部工事課より技術者三名をハルビンに急派した、一行は着哈後同地の水難救濟委員會と協力して實地踏査を行ひ復舊に關する根本策の樹立に參畫する筈で、滿鐵ではその報告を得て直に第二段の手段に入ることになつてゐる、從つてさきにハルビンより急送を依頼して來た排水ポンプもその上で適宜の型と馬力のものを送るべくすでに社内不用品の調査を終へたが、ハルビンは地下室の多い都市で、しかも地下室に水が充滿したまゝ冬に入り凍結すれば由々しい大事となる虞あり滿鐵も南部線開通後出來るだけ早き時期にこれら排水器具を送付する手筈にしてゐる

モヒ密造の準備中檢擧さる
原料の運搬から發覺

廿一日午後八時ごろ市内若音町警官派出所前で石灰運搬中の支那人を不審に思ひ大連署員が取調ると老虎灘電車停留所上手の漂白業福岡只吉（三五）に依頼されモヒ製造原料として運搬の途中である旨自白したので直に本署から吉富警部補等が出張、檢證したところ福岡方裏手の約六坪位の倉庫内に工場を設けモヒ密造を計畫し準備中であるところを發見、モヒ原料として貯藏の阿片約十五貫（價額一千圓）を押收し製造機具には封印して引揚げた、主謀者福岡は同夜一應の取調べを受けたが設備も小規模であり未遂で發見されたもので約一

四千餘名を施療 蒙古青年に性魔
醫大蒙古施療班の土産話（下）

ハ イラルの診療が終つて滿洲里へ赴く、同地へ着くと蒙古人が四名やつて來て治療して貰ひたいと申込んだのでその譯を聞くと自分等ハイラルで施療してゐる際自分等一行の來着を聞きハイラルから三十里も離れてゐる田舍から家族四名を纏めて馬車でやつて來たが丁度一行が出立した後であつたゝめ更に滿洲里まで追つかけて來たといふことでこの遠來の患者に對し懇ろに加療してやると彼等も非常に喜んでゐた滿洲里でも毎日施療を行つたが押し掛けて來る患者はハイラルと餘り變りはない、ハイラルの

白 系露人は素足で歩いたり家も不潔であるが滿洲里に來るとスッカリ趣きを異にして素足で歩いてゐる露人などは一人もゐなかつた、滿洲里の診療が終り再びハイラルに歸つて來たがそれからチチハル方面は不通で行かれぬので待機してゐたが却々開通しさうにもないそこで興安嶺のエレクテ（小嶺子）に赴きヂヤラントンまで出て來たがとてもチチハルへは歸られさうにもないので又もエレクテに引返し開通するまで同地に滯在することゝなつたエレクテは小さな村で列車不通のため

物 資缺乏してゐるそこへやつて來たのであるから食物はなく蚊南京虫その他などにせめられるそれに不潔ではあるしとても我慢出來ないのであるが今となつてはどうすることも出來ないそれかと云つて食べないではゐられない、やむなく農家の内を廻つて野菜を求めた感を生で食べる外し肉類がない、どこかで鹿の肉を賣つてゐるといふ時を移さ

鹿 ず買ひに行く、もう賣り切れたとある又どこそこでは今鹿を持つて歸つたと聞き早速分讓方を交渉すると分けられないといふ、今度は之を持つてかへる人を見てついて行き無理矢理にその肉を分けて貰ふ、かうして得た肉は實に貴重なもので何日目かに漸く肉にありつけた譯である その後、フラルヂーに着くと一面は全く海と化し所々にある小山はあたかも鯨の背中の如く見える、そこで吃水五尺もあるジヤンクみたいな船に乘りこみ帆をあげて走る、丁度順風であつたのでチチハルまでは五十分で着いた、チチハルから一緒に歸る筈であつたが洮昂線は十名しか通られぬので先發の一行は五名の

兵 隊さんと共にモーターカーで出發し大興からモーターボート、ハンドカー、小舟、徒歩など色々乘物を換へ洮南に着いた時ホッとした、一行の施療數は四千餘名に達し施療以外に色々な經驗をして來たのであるが蒙古青年は殆ど花柳病にかゝり完全なものはゐないといふ青年を兵に使つてゐるのであるからキッイ運動も出來ない有樣である、又ハイラルには東支鐵道の病院はあるが料金が高くてとても入院される處ではないしかもその

醫 者と來ては何か之に經驗ある朝鮮人が一々治療し藥品を與へてゐる位のもので日本の病院開設を只管希望してゐた、又蒙古青年の花柳病は村落毎に治療して行かなければとても根治することは出來ないと思つた【奉天電話】

優勝の日章旗飜る

三段跳優勝者右から大島南部スペンソン選手（下圖）棒高跳の西田選手

少年萬引團
夏休みに惡事を働く

恐るべき少年の萬引團が水上署に檢擧され取調中であるが、同少年團は早苗小學校三年生花田義男（一一）同吉田武三（一九）同木島正之（一九）商業學校生徒松本萬藏（一七）の四名で一味中の吉田が去る廿日うすり丸の出帆時待合所内で逮捕され引つゞき芋づる式に捕へられたもので一團は海水浴場、書籍店或は消費組合を根城として大人も及ばぬ方法で萬引を働き時計のみでも二十個以上百餘件數百圓に上る罪を共謀の上行つた事を自白した

時間後に歸宅を許された、なほ關係者は張某外數名の支那人があるが常習者は一名も加はつて居らず事件はこれ以上擴大せぬものと見られてゐる

國民よ出直せ！

文豪茅原華山氏が雌伏二十年、同胞への遺言といふ熱意で熱涙を揮つた憂國愛國の大獅子吼、キング九月號に發表された。堂々六十四頁の大篇、言々句々胸に迫る素敵なものである。國民一人殘らず、ぜひ熟讀を望む。

優勝盃を持つて太田氏歸る

大連商業學校教諭太田光雄氏は輕井澤における夏期大學に出席中であつたが廿二日入港あめりか丸にて歸連語る

愉快だつたのは輕井澤で避暑客連のトーナメントが例年行はれるが今年も去る十四日出場者約六十名そのうち半數外國人によつて開催され自分も出場最後の決勝で阿部君と對戰して遂に優勝して御覽の通り優勝カップを持つて參りました、また何處に行つてもオリムピックの噂で避暑地の外人連も大騒ぎでおまけにラジオセットが大變な賣行を示したと云ふ話でした

商科學院募生

本科生七十五名募集入學資格中等校卒業以上九月五日開始申込八月末日詳細規則送呈（大連敷島町）

英船水夫暴行

大連港に碇泊中の英船パアサス號水夫エル・エッチ・ウオタース（二〇）は廿一日午前三時頃泥醉し埠頭安廣にて停車中の大タク運轉手高木芳郎（二〇）の車に飛び乘るや矢庭に顔部顔面脚部等處構はず毆打し顔面及び脚部に全治二週間の打撲傷を負はせたので所轄水上署に引致取調べたが原因は泥醉の結果と判明船長の陳謝により漸く釋放されたが最近この種水夫の暴行頻出するため所轄水上署は今後は嚴罰に處

放火の疑ひ

廿一日午前六時半ごろ市内得勝街二番地雜貨商和盛利こと王成玉（二八）方二階商品倉庫より發火同七時二十分倉庫一棟を全燒して鎭火、損害約三千圓であるが同家は上海聯保保險に八萬五千圓の保險を附して居り發火原因に不審な點があるので放火ではないかと小崗子署司法係では木内司法主任外係員廿二日朝來實地檢證を行ふと共に關係者を引致して取調べ中

官印僞造公判

市内西公園町二百十七番地田川福次（三五）といふルンペンが一攫千金の夢を描いて支那人相手の大賭博場を開設しようと企て小崗子署長の官印を僞造した事件の公判は二十二日大連地方法院長島判官係開廷、高井檢察官から懲役一年を求刑された判決言渡は來る二十九日

不逞鮮人起訴

國際聯盟調査團一行の爆撃を企てた朝鮮獨立黨員柳相根（三二）及崔興植（二三）の兩名は大連地方檢察局池内檢察官係取調中のところ二十二日起訴、大連地方法院豫審に附された

名越事件公判

正隆銀行員名越某殺害未遂事件の名越正吉にかゝる第二回公判は來る廿五日午前九時から大連地方法院森本裁判長係で開廷されるが今回も當日午前七時から傍聽券三百枚を發給する筈である

記念日の協議

來る九月十八日の滿洲事變記念日に市として如何なる催し物をなすべきかを協議する在滿日本人時局後援會の第二回總務委員會は二十三日午前十時より市役所助役室に於て開く

刀劍研究會

大連刀劍同好會では二十一日遼東ホテルに於て研究會及試斬り開催野中滿鐵工場長始め多數の參會者あり末次喬氏出品の水戸藩公佩用の拵付粟田口一竿子忠綱刀は見事なる眞の倶利迦羅彫刻に至りては好き者の垂涎禁く能はざる逸品大汽の戸田德三氏所藏の備前康光盛光大小拵付其他優物揃ひ近頃になき盛會振りを見せた

大更畫伯個展

美人畫畫家として有名な岡本大更畫伯は近作數十點を展覽に供することとなり廿二三四日市内大山通り三越支店樓上において個展を開催中である

天氣予報

二十三日

南東の風 曇一時晴

滿潮（午前一時十分 午後二時十五分）

干潮（午前八時四十分 午後八時四十五分）

各地の温度

	廿二日午前十一時	前日最高
大連	二六、九	二九、九
旅順	二八、八	三〇、七
營口	二六、五	二八、三
奉天	二六、一	二七、四
長春	二三、六	二三、七

けふの小洋相場（九時） 金百圓は一二七圓四〇錢

國難日本刀（71）

高桑義生作　京極佳夕畫

長恨の家（八）

かれは話聲を、小耳にはさんだ女巡禮の聲に、聞きおぼえがあると思つたのは、無理もない。しかし身を隱す場所がないので、伊三次は足を止めて、息をひそめた。

「では、氣をつけて行きなさせえよ」

「はい、夜道は馴れて居ります」

濱の男は踵をかへした。女巡禮は見送つて、男の姿がまつたく闇に消え込んでも、そのまゝ同じ場所を動かなかつた。

伊三次も立つてゐる。

（お千らしい）

が、その本體をたしかめるうちは、身じろぎもせずにゐる。

息づる時は、ながい。あたかも見えない糸が、二人の間にぴんと張られてゐるやうな――。

沈默、沈默、沈默、沈默。

伊三次はつひに我慢しきれなくなつた。

「お千さん……だな」

「御苦勞さまれ」

「あんたもなか／＼意地ッ張りだな」

「その意地を張らせたのは、誰方のせいでせうか。今夜はそれで、こんな格好で、楠崎くんだりまで來なけりやならない破目になつたのですわ」

「さうかな？」

面と向ひあつた。

「あたしや待つてゐたのですよ。でも此方へ來たのを見拔いたのはさすがですわね」

「褒められたな。ありがたい仕合せだ。まるで子供扱ひだ」

「さうぢやなかつたんですか」

「あやまつた。振返つては見たのだが、化けも化けたり女巡禮…」

「お千さんとは氣がつかなかつたといふわけですね。あんたはのこ／＼辨天樓の方へ。おかげであたしは、あんたの背中に手を合せましたよ」

「わざ／＼立つて拜むあたり、まつたく人が惡いや。考へて見りやあ、辨天堂に用はないからな」

「神佛は粗末に出來ませんもの」

伊三次はお千より先に楠崎へ來た。念のため辨天島へ渡つた間に、お千に先を越されたわけだが、その時、女巡禮の姿を見かけたのである。辨天島は、潮がひけば歩いて行ける、滿ちれば船で通ふ。丁度大潮のどん底で、陸つゞきになつてゐたのだ。

「ところで、これから何處へ行くつもりだね？」

「あの山の上まで。あなたの嫌ひな人に逢ひに……」

と闇にお千の顏が笑つてゐるやうである。

「二人の居處を知つてゐるのか？」

「それで、あなたにも、わざ／＼御足勞をお願ひしたんですの。どんな心の人か、今夜は直談判、あなたは立會人ですよ」

お千の行動、お千の言葉は、意表に出た。

伊三次は啞然とした。

「さあ參りませうよ。歩きながらでも話は出來ます。前もつてお聞かせしたい事もありますから」

「フム」

「あなたのお言葉ですが、辨天堂に寢てゐた者は、あの人達ではございません。なぜといふなら、あの人達が乘つた船は、ついあの蟹網にちやんと歸つてゐたのですから。證據はいつでもお目にかけますよ。でも、それからでも辨天堂に寢ないとは限らないと仰有る……」

「その通り」

「ところが、お二人は、ちやんと寢起きしてゐる場所があるんですから。これから行かうとする山の上の家、辨天堂の堂守の音作といふ人と一緒に、ずつとそこに隱れてゐるのです。しかも、連れの乘吉さんは、短銃で、足を撃たれて寢てる身體です……」

お千はどうしてそこまで、隱れた事實を知つてゐるのか？。

噂話

中央映畫館が今明日と時代劇大樂寶行をやつて水曜日から久し振りで混合プロを上映▲松竹蒲田作品「海の王者」とフランス映畫「巴里ッ子」であるが▲此「巴里ッ子」は「巴里の屋根の下」と全く行方の違つた陽氣な人を喰つたパリジアンの樣態を描いたもので▲その主題歌「モン・パパ」は寶塚の「ローズ・パリ」に使はれて日本でも流行歌となつた面白い曲で▲主演者のジョルジ・ミルトンの吹込んだレコードもあり、相當期待されるフランス映畫である▲また來週常盤座上映のドイツ映畫「M」も伏見信子がMを見たと大言壯語したといふゴシップを生んだ異色ある作品である

本社特選 新棋戰（其八）

平手　先四段△樋口義雄　四段▲鈴木禎一

【圖は四六角迄の局面】

樋口氏 持駒 銀桂香歩歩

△五八銀　▲三五角
△同銀　▲三七飛
△四七銀　▲同飛成
△五七香　▲六五歩
△同金　▲五五桂
△同金　▲同歩

【土居八段講評】鈴木君が一旦六五歩と打捨て敵金の働きを薄くし、そして五五桂と打つたのは好い攻め筋である。この時樋口君は玉を逃げて居ては六七金と打ち込まれ危險に陷るから同金と指したのは已むを得ない。

【萩原六段解說】樋口氏は敵玉が堅固で早い攻めもなく又敵に五七金と打たれては全滅故に五八銀と極力防戰に出たのである。樋口氏同銀も四七銀と敵馬を取つては四四角となつて敵角が攻防に利くことになつて惡いから同銀と取つたのである。鈴木氏の三七飛は强手で此處で馬を逃げてゐては敵より九五歩と端を攻められて危險になるので三七飛と捌く迄攻勢に出たのである。鈴木氏の六五歩は次に五五桂と打つて敵同歩なら五六金と肉薄する意味に六五歩と打つたのであつて樋口氏が敵の五五桂を同金と取つたのは七七玉では六七金と打たれ同金、同桂成、同玉、五八銀の順となつて惡いので止むを得ない。

◇闇討渡世◇　大每東日犯罪公論連載の村松梢風原作「人間曉齋」の改題で伊井萬作脚色監督片岡千惠藏主演で平手造酒を中心とした物語である【次週帝國館上映】

社說

日本はヂレンマから免れ得るか？

爲替暴落と銀高の結果

最近に於ける爲替相場の急激なる暴落は、經濟上種々の方面に急變を生ぜしめた。其の一端は既に本紙の經濟欄や社會面で報道した通りであるが、此際是非とも吾人の一言世人の注意を喚起して置きたきは、之れが爲め日滿兩國の經濟關係に急變を生ずるに至つたことである。吾人の曾つて本欄に於て屢次論述した如く、日滿兩國の經濟關係に於て、日本は一種のヂレンマにかゝつてゐたのである。既に日本は新滿洲國の健全なる發達を期待且つ切望し、之れが爲めには、殆んご凡ゆる犠牲を忍ばんと覺悟してゐる。而して新滿洲國の健全なる發達を期せん爲めには、同國內に於ける農商工礦業の隆昌なる勃興が最も必要なのである。然るに此の富源の豐富なる滿洲國に於て、若し農工礦其の他の產業が熾に勃興せんか、之れが爲めに先づ猛烈なる競爭を被むり、或は其の競爭に堪へないのではないかと危ぶまるゝのは、外ならぬ我日本の農工礦業である。翻つて日本の產業を保護せんが爲めには、滿洲國よりする農產物其の他の商品に輸入して關稅を課し、其障壁を高め、或は其の輸入に何等かの制限を加へる必要がある。されど日本にして斯くの如き政策を執らんか、日本を第一の販路とする滿洲國の農業や、礦業や、乃至其の他の產業は、到底健全なる發達を遂げることが出來ぬ。若し滿洲國の產業に對して十分の便利を與へんか、日本の產業を奈何。日本の產業に對して十分の保護を加へんか、滿洲國の援助を奈何。日本は此點に於て全くヂレンマに陷らざるを得ない。是れ吾人の既に本欄に於て縷述したところである。然るに幸か不幸か、今度の對外爲替の暴落は、日本を此のヂレンマから將さに救はんとしてゐる。之れが爲め此重大問題が全然根本的に解決されるものと見るは、餘りに早計であるが、少くとも此の困難が大に緩和せらるゝに至つた事は、疑ひもない事實である。

◇

其の第一の例は、既に過般來の問題となつた石炭である。滿洲に於ける炭田の豐富なる事、及び其炭質の概れ佳良なる事、及び其のコストの極めて低廉なる事等に至つては、今も尙贅りがないが、最近日本の對外爲替が暴落し、其の結果として日本の貨幣から見た滿洲炭のコストは急に暴騰するに至つた。いふまでもなく採炭礦行のコストに於て其の大部分を占むるものは賃金である。滿洲に在りては、支那人に支拂ふ銀建賃金である。然るに銀價は、最近日本の貨幣から見て二倍以上に暴騰した。其の結果滿洲炭のコストは、假令純確に二倍以上とは云ふ能はざるも、非常に增高したに相違ない。隨つて之れが日本炭に對する脅威は、爲めに大に緩和せられたに相違ない。卽ち日本としては、前記のヂレンマから大に救はれる筈ではないか。

◇

次は硫安である。硫安問題は必しも最近の銀價暴騰の結果のみではないが、今や殆んど根本的に解決せられんとしてゐる。讀者の善く知悉する如く、近年日本に於ける農村は非常に疲弊した。夫れが爲め全國の農民には、殆んご肥料を購入する餘力さへも有たないと稱せられてゐる

た。然るに一面內地に於ける硫安製造業は、近來急速の進步を遂げて、其生產高も大に增加した爲め、硫安の生產過剩は到底避け難いものと見られてゐた。又之れが爲め日本の官民は滿洲に於ける硫安の新設擴張までも之れを阻止せんと企てゝゐた。然るに最近の事實は案外であつた。卽ち是まで極端に悲觀せられてゐた農民の硫安に對する需用高は案外に多かつた。昨年まで年額七十萬噸內外に過ぎなかつた消費高が、本年は既に九十萬噸を越え、實に二十萬噸以上の增加を示してゐる。從つて日本の硫安は、最早や生產過剩を懸念するに及ばなくなつた。其の上銀高と水害の爲めに豆粕は暴騰した。又支那人苦力の賃銀急增の爲め、滿洲に於ける硫安製造事業も是までの如く有利ではなくなつた。加之、今日の爲替相場を以てしては、內地の硫安を外國へ輸出する事こそ容易なれ、外國からの輸入は絕對に不可能となつた。かくて硫安の需用は今後も益增加する一方、供給は當分增加の見込が無くなつた爲め、是まで極端に悲觀されてゐた硫安業の前途は、生產過剩どころか、今後は却つて供給不足を感ずることゝなり、其の相場も必ず暴騰するものと見らるゝ。同時に農村本位の日本官民は、これでは到底農村が立行かねるといふ理由の下に、寧ろ硫安製造業を再び獎勵するに至るべく、滿洲の硫安工業の如きは其の阻止するどころか、寧ろ之れが勃興を希望するに至るべく、而して此點に關する日本のヂレンマは今後全然解決せられるのではあるまいかと思ふ。

◇

日本政府は更らに滿洲に於ける農產物の日本への襲來を愼れて、之に對する關稅を高めたり其の他內地の產業を保護せんが爲めに、種々の手段を弄してゐたが、銀價が今日の如く急騰したる以上、此等の點に於ても餘り多くの懸念を要せざるに至つた。移民の困難も、畢竟支那人苦力の賃金が餘り低廉なりし爲めに外ならざりしが、これ亦最近の銀高で、銀建賃金は殆んご倍增するに至り、日本の移民事業は夫れだけ容易となる。固より是れが爲め前揭の如き「日本のヂレンマ」が全部根本的に解決さるゝものと見る能はざるが差當り大に緩和され、少くとも當分の問題餘り深く憂慮するに及ばざるが如き情況を呈し來つた此點は日滿の經濟關係を論ずるもの、先づ知らざる可らざる要點である。

熱河踏破記（2）

山容怪異の熱河省

古北口の關門を出づれば卽ち熱河省であつて山容全く異りむしろ怪異の感を起さしめる、路は著るしく粗雜で多くは河床から河床を傳ひ時に山連を越すので少しの雨でも不通となる有樣なのである、途中の嶮所は宗石、榔梁子及び熱河市街直上の嶺で自動車は轟々たる懸路にエンジンを焦きながら運轉手搭乘者共に緊張し之を過ぐれば殆ご安堵を催すものがある、山に一木なく人家又疎、時に羊を逐ふ三五の農夫を散見する外通行人も少い【寫眞は古北口長城の一部】

吉黑郵政局員不穩

舊同僚の不安をそゝる通信に

舊局長官舍に押かく

【ハルビン特電二十二日發】去る七月二十六日接收と共に罷業した元吉黑郵政局員中引揚げたものから南京政府は舊局長スミス氏の身分保障を認めないと不安を懷かしむる如き通信あつたので殘留せる五百名は二十一日スミス氏の官舍に押かけ不穩の氣勢を示してゐる

大連都市計畫委員會開く

きのふ關東廳に參集

大連都市計畫委員會は二十二日午前九時三十分より關東廳會議室に於て林長官代理日下委員長始め關東廳側二十二名、軍部側伴野少佐外一名、滿鐵側羽田鐵道部次長外六名、民間側小川市長外七名出席の上開催された、先づ林總務局長武藤長官代理として別項の如き訓示を代讀次いで日下委員長の挨拶ありて會議に移つた、淸水幹事より大連市の關面について詳細の說明あり既報の二事項が協議され正午休憩二時より懇談會開催大連市滿電、滿鐵、都市研究會等の諸機關より意見の開陳あり五時閉會した、夜は六時より料亭「喜」に於て出席者の懇親宴を催した

本日大連都市計畫委員會の開催に當り一言所見を申述べます、今回滿洲政局の變革に伴ひ滿洲の局面展開しこの機に於ける各般の文化施設は急速度の進步發達を來すべき機運を作りた、就中土地經營事業は庶政の先驅をなすものにして今後都市進展の趨勢を豫測し愼重その計畫を定め百年の悔を殘さゞることこそ肝要である、滿蒙の要衝に當り交通經濟の中樞をなす國際都市大連市は世界的不況の時代に拘はらず人口增加し郊外に向つて膨脹しつゝあるため當局に於ては常にその施設に追はれることは各位の承知される通りである、この發展途上にある大連市をして現在並に將來に於て最も合理的に經營せんとする計畫は當局として平素苦心を重ねつゝある重要事である、これがため先年大連都市計畫委員會を組織し各方面の專門家權威者を網羅し衆智を集めてこの問題に善處せんとするに至つた所以であります各位は皆多忙なる事務を有せられ殊に炎暑の候にも拘はらず御來臨を煩はしこゝに本會を開きたるは叙上の趣旨に他かならぬのである、本會の諮問事項については委員長より說明いたしますから各位の腹藏なき意見を吐露交換あり審議の上良案を建て大連市の發展完成に寄與せられんことを切望致します

開業第一日から問合せ殺到

早やくも轉手古舞の滿鐵社友會案內部

滿鐵舊社員で組織する滿鐵社友會が產業案內部を設けたことは既報のごとくであるがこのことが十七八日ごろ內地の新聞に紹介されるや問合せの手紙が二十一、二日の兩日急に殺到し十四件に及び今後は連日續々申込みがある模樣を見せてゐる、現在來てゐる十四件中半數は就職の依賴等の雜件だが殘り半數は滿洲の金礦砂金に投資したい人や硫化鐵賣込みの可能性や乘合自動車業を起すことの可否などを問ひ合せたもので、いづれも相當の資力の熱心家らしく社友會でも二十二日より各部員手分けして調査に着手した、右につき部長中村謙介氏はかたる

開業第一日から非常な盛況でこの分では隨分澤山の申込みあるだらうと內地の滿洲に對する關心の大きいのに驚いてゐるところです、大きな問題も小さな問題も色々來てゐますがいづれも懇切に回答指導するつもりです

上海、大連間の銀建船賃引下げ

九月十五日から平均二割方

圓爲替は二十二弗臺に暴落して空前の安値を遮ると共に銀價は百圓の大關門を突破して裕々たるものがあり、諸物價はグンぐ騰上りに騰貴して一般消費者に對して一大脅威を與へてゐるが、支那沿岸航路を經營する大連汽船會社では上海、大連間の銀建船客運賃に對する一般乘客の負擔を輕減すべく目下研究中のところ愈々來る九月十五日から平均二割方の引下げを實施することになつた、卽ち上海、大連間の一等運賃は百十弗であるがこれを九十弗とし、その他上海、青島間、青島大連間においてもそれぐ二割見當の引下げを行ふが詳細は不日發表される筈である、但し大連より上海行運賃は金建であるから引下げには關係なく復航運賃にのみ適用されるのである、又貨物運賃の復航は兩を用ひ、殊に時價によつて取極められるものであるから關係がないわけである

天津大連間は變り無し

右に關し大汽營業課副長（船客擔任）高山謹一氏は語る

銀價が騰貴したのだから、普通からいへば金建運賃を引上げて平衡をとることになりますが、一般に諸物價の値上りを來すと共に、銀の騰貴そのものによつて、乘客の負擔も加重したので、この際銀建の上海、大連間の復航運賃に對して平均二割方の引上げを行ふことにしました、卽ち上海青島間、上海大連間、青島大連間のうちには二割以下のところもあれば二割以上のところもありますが大體二割見當です、現在の上海大連間の一等運賃百十弗は昨年四月、銀の四十五圓程度時代に改正したのですが、今回これを九十圓とするわけです、天津大連間は大阪商船との協定によつて金建を使用してゐますからこの航路は何等關係しません

在滿邦人農業に低資融通は必要

關東廳農林課の意見

在滿果樹栽培業者を主體とする滿洲農業金融機關設立期成同盟會では全滿商議聯合會の低資問題に呼應し此程關東廳農林課及び大連、旅順其他各民政署宛昭和二年後における農產物價格の移動狀況その他五項に亘る調査を要請して來たが、官廳側では其要請の形式に注意を缺ぐ觀ありとし保留の態である、但し農林課當局として低資の輸入による在滿邦人農業救濟には贊意を表して

在滿九百五十戶の農業其他若干數の林礦業經營者が固定資金の高率と短期に惱んでゐるのは事實である、その固定總額二百萬圓中の七割百四十萬は東拓の貸出に係り利率は一割乃至一割一分平均で其事業の性質上是非低利にして十個年位の長期の資金への借替は必要で現在の如く金利に追はるゝやうでは遠大なる農業經營は望まれぬ

といつてゐる

民政署管內の敎育費

大連民政署管內における昭和六年度の小學校は十六校、公學堂は五堂であるが、この經費は小學校が俸給諸給六十六萬二千三百二十七圓、事務費十萬五百四十九圓、修繕費二萬三千七百九十六圓、旅費二萬一千二百八十九圓、渡切費一千九百六十七圓、雜費四萬五千三百三十一圓、合計八十五萬五千二百六十圓で、公學堂は俸給諸給十五萬八千六百五十六圓、事務費二萬六千九百十八圓、修繕費七千五百八十圓、旅費五千八百五十九圓、雜費一萬六千四百九十四圓、合計二十一萬五千五百四十七圓でこの總計百七萬八百七圓である、なほ聖德、早苗、柳樹屯等の高等科からは授業料を徵收するがこれは八千二百十七圓である

吉林總務廳長に

前內務局長三浦氏

【東京特電二十二日發】前關東廳內務局長三浦碌郎氏は今回滿洲國政府に招聘され吉林省政府總務廳長に就任することに決定したので廿五廿六日頃東京出發大連經由單身赴任する筈、氏は老練にして經驗ある適任者として迎へられてゐる（寫眞は三浦氏）

中村氏視察談

ギリシヤ公使館附中村榮次郎氏は賜暇を得て歸國中の餘暇を利用し滿蒙各地を視察中であつたが二十二日午前十時出帆ばいかる丸にて內地へ向つた

滿洲は最初廣漠たる土地で如何にも無味な處のやうに考へてゐたが來て見てビックリした、何處を見ても立派な田園は營まれてゐるし何處となく潤ひのある農村を見る時、世界の何處にもこんなよい處はない事を痛感全く豫想を裏切つた、この滿蒙を見て將來益々發展する輝かしい前途を期待し禮讃し得ざるを得ない、世界各國人の抱いてゐる廣漠たる原野と馬賊の觀念は滿洲國を一度でも見れば當然訂正しなければならないであらう

押收の日貨四千萬元

滿洲事變發生以來排斥團體のため押收された日貨は全部で四千萬元の巨額に達し上海で沒收したるもの二千萬元で押收日貨は四割の手數料をとつて不正商人に拂下げてゐるがその手數料だけでも八百萬元に達してゐる【奉天電話】

花房博士逝去

【東京二十二日發】正四位勳三等功五級子爵海軍少將花房太郎氏は二十二日午前十時三十分市外大崎の自邸に於て心臟麻痺にて逝去した、享年六十、子は鶴岡山藩主である

滿洲國特派全權武藤大將を送る（上）

拓務大臣　永井柳太郎

【東京特信】過般日比谷公會堂において擧行せられた武藤特派全權一行送別の夕は、參會者三千五百名、稀有の盛況であつたが、席上永井拓相は次の如き雄辯を以て、一行の爲に熱誠なる祝詞を呈した。

此度武藤大將閣下が、重大なる使命を帶びて、滿洲に使ひせられます事は、啻に日滿兩國のみならず、世界文化の爲に重大なる意義を有つて居ると信ずるのであります。

この重大なる意義を有する大將閣下の出發に臨んで、帝國在鄉軍人會が、この送別の夕を開催されました事は、私の最も欣快とする所であると同時に、又感謝を禁ぜざる所であります。

×　×

顧みますれば、世界戰爭後、世界における最も顯著なる事實の一つはロシアを背景としたる共產黨の革命運動であります。ロシアを背景としたる共產黨の革命運動がモスクワを中心として世界各國を網羅する一大共產聯邦を組織する大計畫を提げまして、ヨーロッパ亞細亞の兩大陸に對して、其大計畫の實現の爲めに、猛烈なる奮鬪を爲しつゝある事は諸君の既に御承知の通りである。

今や其共產黨の革命運動は、アジア大陸方面におきましては、既に多數の國々をその聯邦の中に網羅したのであります。アゼルバイジアンも、アルメニヤも、ジヨルジヤも、ウスベックも、トルキスタンも、次々に網羅せられて今や北部蒙古のウリヤンハイにまで其勢力が擴大せられつゝあるのであります、彼等は驅軍長驅して、今や滿洲に向つてその革命運動を擴大せんとし、間島の如きは既にその巢窟となつてゐるのでありますが。

此時に方つて滿洲人が、多年擾亂したる所謂東北政權の暴壓に反抗して、決然東北政權打倒を斷行すると共に、他方において滿洲に侵入せんとする共產黨の革命運動に對抗せんが爲に、新國家を建設するに至つた事は、滿洲人の間に奴隷屈從の生活を脫して、獨立自主の生活に邁進せんとする、燃ゆるが如き熱意ある事を示すものでありまして、アジヤ人の名譽の爲に、萬丈の氣を吐いたといはなければならぬのであります。わが日本が、この獨立自主の新國家を建設せんとする滿洲人の建國運動に對して、滿腔の熱誠を以て之を援助し、その目的を遂げしむるが爲めに全力を傾けて居る事は單に日本存立そのもの、爲のみならず、更に進んでアジア文化の光輝を世界に放たんとする熱誠の迸り出づるものであります。

×　×

往年、比律賓において、アギナルドがスペインの壓迫に堪へずして獨立運動を起さんとしたる時にアメリカは毅然として起つて、アギナルドを援けてスペインと戰ふたのであります。

その後パナマがコロンビヤに對して獨立せんとしたる時にも、アメリカは又パナマの獨立を駐援して一九〇三年から一九一四年に至るまで十年以上に亘つて、パナマの獨立をコロンビヤに承認せしむる爲に努力したのであります。

彼等アメリカ人はこのアギナルドを援けてスペインに反抗せしめパナマを援けてコロンビヤより獨立せしめたる事を以て、アメリカの光輝ある歷史として誇つてゐるのであります。然るに今や我々日本國民が當時のアメリカよりも更に純眞なる動機を以て滿洲建國を援助せんとするに對し、兎角の疑惑を挾み、又は之を非難せんとするものあるが如きことは事實に於て、アメリカ人自ら、アメリカの光輝ある歷史を抹殺せんとすると同樣であるといはなければならぬのであります。

大觀小觀

臨時議會、今日愈々蓋明け、政友會內の反政府氣分、國民同盟一派の反政府聲明等ありて政府として樂觀を許さゞる前景氣▲問題の中心は農山漁村の救濟にある、政治問題が、以前は空論にあつたが、愈々食ふ論の方に進んで來た、頗る深刻になつたのを思ふ可し▲オッタワの大英帝國經濟會議は二十日終了したが、格別重要な纏まりもつかなかつたその▲英、佛、獨、[illegible]包した滿洲問題には敏感になつて[illegible]內面の認識は不足ながらに緊めはつけてゐるらしい▲國民精神文化研究所開設決定、所員の人選も大略きまつた▲金と數字ばかりで國民は生きられないのだ、精神文化、しかも東洋の精神文化、しかも日本の精神文化が今まで閑視されてゐた▲日蘇小包郵便條約は七月二十三日交換されたが、八月二十三日から實施される▲事每に實際に卽した政治をやり、一歩々々と着實に、國際的利便を圖めて行く、ソウエート政府のやり口は心にくいまで脫帽させられる▲此調子で內政もやるだらうが、此國の將來は恐るべし▲屁理窟ばかり並べたり、一つ所を行きつ戾りつ又は脫線して方途もつかぬ、あちらこちらの國々の外交內政はソ政府の實際主義に倣ふべき多くのものがある。

うらる丸船客

【門司特電二十二日發】二十四日大連入港豫定のうらる丸の主なる船客諸氏

吉田大將、滿鐵銑鐵課長三樹又三、野村太一、齋藤茂一郎、阿部重兵衛、大井淸七、常深隆二

八相

投書歡迎　五十行以內　中傷はさらず

近所迷惑

一學生

◇僕は來春大學を卒業する學生です、先日クラスの者五六人集まりました、談たまく緖熱的の話に及ぶや、お互に種々の故障から論文等の進捗せぬことを歎じました、一等國の日本人にまだく公德心に目覺めぬ者の多いのも歎きの一つでした。

◇次に友人達の談を揭げて見ます

A君　僕の近所に朝から晩までまるで狂人の樣に下手なピヤノを彈いてる娘が居る、母親は無いのかなア？

B君　密接した家屋の狹い庭に雞を五六十羽も養つてる、玉子を產む度に高聲を發する、夜は二時頃から「時」を告げ續ける、「短夜を鷄鳴いて僕つらし」

C君　每晚擴聲機をつけてラヂオを聞く爺が居る、耳が駄目かも知れんが涼しくなるのを待つてこれから一勉強と思つてるのにだよ

D君　生活に不似合な電氣蓄音機を窓近く置いて低級なレコードを四五枚每夜やり出す、日曜日は朝からだ、同一物と來てるからたまらない

◇右はその主なる談、お互に自分一人の世界ではありませんからこれに似た事をしてる人はすなほな氣持で反省自重し公德心を養ひませう、お互に日本人なるが故に。

市況（廿二日）

株式

東新引緩り當市強保合

東新の引緩りを入れ當市の五品は保合午ら新豆二十錢高錢鈔五十錢高東新一圓五十錢高に引けた

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
錢鈔（寄）	二六〇	二六五
錢鈔（引）	[illegible]	[illegible]
五品（寄・中・引）	二二〇	三三

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二九	三三	二九	三三
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇縱取引　代行　一七六

錢鈔

米日安見越しで鈔票奔騰

日米爲替漸落步調を入れ當市はあすの米日安を見越して買氣ますます旺盛を極め高値は八圓ドタまで買進まれたが引際行過ぎた訂正し稍引緩んだ

◇定期後場（單位錢）　寄付　高値　安値　大引　[illegible]

◇現物後場（單位錢）　銀對金　銀對洋　金對洋　[illegible]

商品

麻袋昂騰し綿糸も奔騰

●綿糸　大阪三品後場は前場に比し各限六七圓高と奔騰を入れ當市崩れと新規買で相當手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十一月限	一七一、〇	五〇
同	同	一七二、九	二〇
同	十二月限	一六六、〇	一〇
同	一月限	一七四、八	二〇

●麻袋　銀の奔騰から買氣を刺戟し各限五六厘高で商內活況を呈した

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵錨	十二月限	三七、八	四〇〇
同	同	三八、〇	三〇〇
同	一月限	三七、八	一〇〇
同	同	三八、〇	四〇〇
同	同	三八、〇	二〇〇

出來高　二十二萬枚

市場電報

神戶特產

銘柄	後場寄	後場引
大豆現物	五三〇	五三〇
先物	四九〇	四九〇
豆粕現物	一七〇	一七〇
先物	三六八	三六八
滿洲小麥	五五五	五五五
豆現物	不申	不申

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
一回（東株）	[illegible]	[illegible]
二回（東新）	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
信	當中先	不申

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六六〇〇	六六〇〇
大新	五七六〇	五七六〇
鐘紡	二〇一九〇	二〇一〇〇
鐘新	八六九〇	八六七〇
東株	不申	不申
東新	一四四三〇	一四四五〇
日糖	五〇〇	五〇〇
郵船	不申	不申
滿鐵	不申	不申

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
八月	七九三〇	七八〇〇
九月	七五九〇	七六三〇
十月	七四一〇	七四四〇
十一月	七三五〇	七四〇〇
十二月	七三三〇	七三九〇
一月	七三二〇	七四五〇

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
八月	一六〇一〇	一六二〇〇
九月	一六三九〇	一六五七〇
十月	一六七六〇	一七〇四〇
十一月	一七〇三〇	一七四四〇
十二月	一七二七〇	一七六〇〇
一月	一七四一〇	一七七一〇
二月	一七四九〇	一七七五〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
八月	二一八六	二一八三
九月	二一九三	二一八七
十月	二一九六	二一九三

東京期米

限	後場寄	後場引
八月	二〇七四	二〇八二
九月	二一二九	二一三八
十月	二一四五	二一五四

神戶期米

限	後場寄	後場引
八月	二一八四	二一八五
九月	二一九五	二一九五
十月	二二〇九	二二〇八

家庭欄

墮胎法の改正

▼…墮胎は今日の法律に於ては禁止されてゐるが、今度社會民衆黨の安部磯雄氏等によつて組織されてゐる産兒制限普及會の提唱の下に、都下の婦人運動團體七ケ團體が合同して、墮胎法改正期成聯盟を組織し、過般東京基督教女子靑年會において發會式を擧げると共に參加婦人團體の幹部を委員として猛烈な陳情運動を開始した。

▼…聯盟が要求する改正案は

一、受胎が暴行、强迫及び詐欺の行爲によつた場合
二、胎兒が精神的肉體的缺陷を得て生れることが豫見し得る場合
三、家計困難にして出産が一家の生活に惡影響を及ぼす場合
四、救護法の適用を受け、市町村の救護扶助を必要とする婦人
五、離婚婦人の場合

以上五ケ條に適應する姙娠には墮胎の必要を認め、これを合法的に行ふ權利を得やうとするのが運動の目的なのである、姙娠が母體を害する場合は、今日既に合法的な墮胎が許されてゐるからこれは問題ではない。

▼…さて……子孫を得ることは人類最上のいとなみであることは勿論のことであるが、特殊の事情による姙娠が如何に悲劇を生ずるものであるか、又そのために女性の幾人かゞ如何に悲慘な道を歩まねばならなかつたか、餘りに多くの實例を知り過ぎてゐる我々は、この墮胎法改正運動に對して、充分注意を拂ふべきであらう。

九月一日

排酒デーを實行 將士に慰問袋を

大連市民から一萬個を贈る 想ひ起せ九月十八日

昨年九月十八日、突如支那兵が滿鐵々道を破壊したことによつて端を發した所謂滿洲事變に奮然として起ち正義のために將卒三十幾度といふ酷寒を物ともせずわが勇士が奮闘して以來こゝに月日はぐるりと廻つて一年、未だに東西を問はず擾に出沒し、良民を脅かす匪賊討伐のために我が勇士は苦熱や惡天候に惱まされながら義戰をつゞけてゐます、これら勇士を思ふ時、どうして大連市民はじつとしてゐられませう、なほ來る九月一日は關東震火災九周年に當り、この日母國では排酒デーを催しますので、大連市民もこの日は特に禁酒を實行して我が滿洲に雄々しく戰ひつゝある將士に慰問袋を贈らうと大連市、滿鐵、大連社會事業協會、大連教化團體聯盟、大連婦人團體聯合會合同で慰問袋一萬を送り勇士の勞をねぎらふことゝなつた、慰問袋は九月一日および二日の兩日に亘り取集めに廻る事となつてゐるから有志の方はそれまでに用意して置いて貰ひたい

澤山贈つて下さい　家庭人にお願　稻葉主事談

右について大連Y、M、C、Aの稻葉主事は次の樣に語りました

皇國のために正義のために戰つてゐる我が勇士に續々と贈られてゐた慰問袋の熱も最近は冷めてゐますが、先だつてからあちこちに出沒する匪賊討伐に際しては兵士の毎日の兵糧にさへ事缺き低空飛行によつてその日の糧秣を飛行機より落して行くといつた事を聞きました、そんな狀態ですから餘分の食物がある筈はなく、鄕里に便りを書くにも一枚の紙もなく、小さな紙の端つ切れに細々と認めて書くといふ樣な不自由な目をしてゐるとの事です、この九月一日は大震災後九周年になります、この日は全日本的排酒デーですから私たちはこの日できるだけ克己節約してこの日を回顧すると同時に、全滿各地に出沒する匪賊討伐に苦戰を續けてゐる勇士の勞を犒ふために出來るだけの慰問袋を贈りたいと十八、九の兩日には沙河口、播磨町、日の出町の家事講習所講習生有志者三十餘名が一萬の慰問袋を縫ひました、この一萬袋をそれぞれ大連市千枚、大連婦人團體聯合會二千枚、大連教化團體聯盟七千枚と別けこれを九月一日の排酒デーまでに各家庭に於て作つて一日と二日に取りまとめ早速奥地へ贈ることにしてゐます、それで家庭でもできるだけこの日は節約禁酒して、この慰問袋を澤山贈つて戴きたいのです、慰問袋には石鹸、齒磨きかマッチその他腐敗し易いものを除いてできるだけ兵隊さんに喜ばれ、すぐ役立つものを入れて下さい

秋の流行服 立縞で色は鼠係

舶來品の値上りで 國産品が巾を利かす

眞夏の氣分を遺憾なく發揮した殿方の眞白の服もこれからボツ〳〵と合服に變つて行きますが、今秋の流行はどんなでせう?

春 向きの合服地は相當珍しい生地が織り出され色調の上にも春らしい色がいつも漂ふてゐるものですが、秋は季節から色調、織方の上には大した變化も見えません、この二三年といふもの無地もの、實用的なサージを召す方は全く稀で最近は柄物が主で特に立縞の需要が多くなりました、今年の流行はスコッチ、ツウイードといふのが全盛で色調は上品でおとなしい向きの鼠を中心として茶色を帶びたものが斷然優勢です、若い派手好みの紳士向としては雜に靑味をおびさせたものが特に目だつて多くなりました

然 し最近日本貨幣の著るしい暴落で昨年のお値段に比べますと服地だけで三割から五割高となつてゐます、フランスやドイツから主に輸入される婦人コート地も今年は五割から七割高となつてゐます、國産品は相當安く手に入りますがこれも原料は英國に仰いでゐるもので安いと申しても唯ストツクがある間だけの事で、來春次の材料を外國に求める樣にでもなれば早速高くなるわけです、現在の爲替狀態では着荷毎に値上りして來る許りですから今年は國産品が相當幅を利かすものと思はれます

お 値段は舶來品で一着五十圓から九十圓前後注文既製品で三十五圓から六十圓前後で國産品は注文三十五圓から五十圓前後既製品で二十五圓から三十七八圓のところです(勝又洋服店調べ)

家庭顧問

顏が赤くなる 一寸したことに直ぐ

【問】私は十八歳の男子です、非常に多血質でちよつとしたことにすぐ顏が赤くします。この爲か腰て本を讀んだり、あまり永く机に向つたり、少々長風呂をして立上つたりすると目まひがして頭がボーツとなり血が一時に頭に集まつた樣な感じがします、そして暫く靜かにしてゐますと段々あたりが見え始めます時には立上るとよろ〳〵することもあります、平生多少便秘しますがこれが原因でせうか、その療法はどうすればよいでせうか(心配生)

腦充血でせう、睡眠不足 大便秘結腦の過勞禁物　土井三郎

【答】腦充血ではないかと思ひます、睡眠不足や大便の秘結、腦の過勞等いづれも誘因となることがあります、長風呂はよろしくありません、發作の時頭部を一時冷し轉臥を避けて靜臥すればなほります、臭剝三・〇、硫苦一〇・〇苦味丁幾二・〇水五勺(以上一日分)に溶解してよく混合し一日三回食後二時間に内服します、一日二回以上下痢ある時は、硫苦を八・〇次に六・〇次に四・〇と順次に減じます、寄生蟲があれば驅除法を行はねばなりません、はげしい苦痛があれば醫師の診療をお受けなさい。

牛乳を飲むと風邪に罹らない

米國醫學協會で論斷

▼……「いつも牛乳を飲んでゐる人は風邪にかゝらない」といふのは大分前から民間にいはれてゐたことです。ところがこの事實が單なる迷信でなく立派な學理的根據があるといふことが最近のアメリカ醫學協會で理論づけられました。一體風邪と世間でよんでゐるものは流感をのぞく他は決して一つのチヤンとした病氣でなく、咽喉カタル、鼻カタル、氣管支カタルなどで咳が出たり鼻汁が出たり發熱したりするのを一般に風邪を引いたといつてゐるのです。

▼……そして所謂風邪の原因は體が衰弱して抵抗力の衰へてゐる時におかされるので、その衰弱の原因はヴイタミンの缺乏から來ることが多いさうです、ヴイタミンはどの一つが缺乏しても衰弱を來しますが、中でもA、B、Cの三種は最も結核系統に關係が深く、これが缺乏すると風邪を引き易いのです。ですから日常このヴイタミン豐富な牛乳を飲用してヴイタミンをたくはへて置けば容易に風邪にかゝらないといふ結論を得るわけです。

出盛つた 水蜜桃

おいしいからと 澤山喰るな

豐醇な 香りと甘ずつぱい美味しい果汁を一ぱい含んだ桃が出盛つてまゐりました。何といつても王位に推すべきはほんのりとくれないを帶びた果汁の多いあの水蜜桃ですが、この水蜜桃もその食べ頃によつて斷然その味はひに差が出來ます、一番おいしいのは枝からもぎとつて二三日たつた頃お尻の方を觸つて見て軟かくなつた時です。傳染病の流行る時期ですからはじめからブヨ〳〵した水蜜桃をお求めになるのは大變危險ですが、固い新鮮なものをお求めになつてお宅で香をかいだり眺めたりしてよい加減になつた時召上つて下さい。

たゞし 決して頭の方をさはつていためないこと、それからこの時分になると大がい手でスツと剝けるものですが固いところがあつたら剝ぐ前にナイフか指先でよく擦つて、お尻の方から頭の方へ向つて剝きますと樂々と綺麗に皮を剝ぐことが出來ます、水蜜桃は矢張り生のまゝで頂く方が一番おいしいやうですが、おいしいからといつて一度に四つも五つも召上つたり、寢しなに召上つたりすると胃腸をこはすことがありますから大人の方でも一度には精々二つ、子供なら一つ、寢しなにはおよしになつた方が安全です。頭の尖つた割れ目の深いあの桃太郎が生れた大津桃は肉の色の鮮かなので子供によろこばれますが、

これは 肉も固いし味も水蜜桃に較べるとはるかに落ちます、これは生で召上るよりも砂糖で煮たりプデイングにして召上る方がずつと美味しくもあり消化もよくお子樣のおやつにも好適です。他に燒いてあたゝかいうちに戴く法もありますが、お暑い時ですから煮るなりプデイングに拵へるなりして充分冷して用ひた方が誰方にもよろこばれませう

(16)

泥棒達は酒を飲み始めました。大きな聲で話しながら。おばあさんが一生懸命酒をすゝめました。泥棒はみんな、ぐでんぐでんによつぱらひました。

雷のやうないびきが、あつち向きこつち向き、ころがつた泥棒の鼻から高いのや低いのや太いのや細いのや、オーケストラのやうにひゞきました。

しばらくすると、おばあさんが押入れを開けてくれました。「出なさい」「大丈夫？」おばあさんは默つてうなづきました

三太郎さんは泥棒達を見返りながらおばあさんに連れられて外へ出ました。深い山奥は恐ろしいほど靜まり返つてゐて眞黑い山の頂に丸い月がぽつかり浮いてゐました。

滿日各地版

鐵條網を破つて侵入 火玉を家屋に投込

昌圖附屬地に義勇軍前衛部隊

【開原】昌圖西北方金家屯を占領せし義勇軍千五百名は漸次昌圖附屬地に接近しつゝあるとの情報に依り我が軍警は嚴重警戒中、二十日午前一時五十分頃義勇軍の前衛とも覺しき約五十名の賊團が附屬地西北方の鐵條網を斧を以て破壞し侵入し棍棒の先に石油を浸した綿に點火の上家屋に向け投込みつゝ突進したので警備隊は直に防戰する一方、開原署並に守備隊憲兵隊に急報し交戰約一時間にして撃退した、開原守備隊憲兵隊並に警察署は急報に接すると同時に非常召集を行ひ開原驛に出動したる時敵匪を撃退したとの報に接し徐機の上午前五時引揚げた

分頃滿井附屬地東南約十町墓地附近に約四十名の匪賊潜伏し附屬地を窺へる旨急報に接し昌圖より松島警部補の指揮する警官隊及び守備隊出動しこれを撃退したが匪賊は高粱畑中に遁入し姿を消したので追撃を中止し同八時頃引揚げた

危險刻々迫る 開原と昌圖

大小匪群包圍の狀態

【開原】最近開原附屬地は賊首振朝坤、打天下、好友、馬明山、金山、安天下、北洋、陳明山、九州その他系統不明の大小匪群が包圍狀態に割據し虎視眈々警備の虛を窺ひ昌圖附近は金山好、劉香閣、天雷及義勇軍又は抗日救國軍と稱し青天白日旗を押立て東南に向つて前進し來れる等の情報續々として達し危險は刻々に迫り中間驛の警戒最も緊要なる折柄、軍警は不眠不休の努力を續け警防に任じ在郷軍人は市民と協同して義勇團を組織し、在郷軍人は防備隊を編成し他の團員はそれぐ非常時に處する任務に當るべく準備成り官民共に緊張警戒して居る

同總指揮 劉香閣
同副司令 買品一
同副官長 馮煥章

金家屯在住の邦人殺さる

【開原】金家屯は義勇軍の占領する所となつたが同地在住邦人四名の内大野小澤の兩氏は早くも開原に避難、戸川渡氏も身を以て昌圖城内に避難し來つたが山田氏方同居人岩田豐吉(二一)氏は賊手に殘殺された模樣である、なほ通江口領事分館よりの通電によれば邦人三名通江口に赴く途中匪賊の爲め拉去されたと詳細不明

滿井驛附近にも匪賊來襲

【開原】去る十九日午後六時三十

營口支線に匪賊團

【營口】十九日營口支線の城邊屯附近に約二百名の匪賊團現はれたとの情報があつたので大石橋より裝甲車急行、公安隊及王殿忠軍も出動賊を撃退したが營口、大石橋間の電話線が切斷されて居ることを二十日午前五時頃發見し電話不通となつたので營口電話局よりは守備兵援護の下に同日午前十一時修理班を急派し午後一時から開通した

警備充實運動

【營口】營口警備問題につき地方事務所に於て二十日打合せをなしたるところ遼陽以南に於ける匪賊はその跳梁言語に絶する狀態にて滿鐵本線の襲撃など寒心にたへざるものがあるにより遼陽以南の各地方聯合して同問題につき運動を起すに決した、當地の警備に就いては目下海軍陸戰隊が警備に就いて居るので時局の安定まで現在の

電話で夜襲豫告

【開原】金家屯に義勇軍總指揮は電話を以て昌圖縣長を呼出し「二十日夜を期して昌圖城内を襲撃すべし」と脅迫して來たので萬一を慮り我が軍警は嚴重警戒して居るこれがため昌圖城内は種々の流言に人心不安にて同城内居住邦人婦女子は同附屬地に避難したと

義勇軍佈告

【開原】義勇軍總司令彭振國は去る十九日午後三時部下五百名を率ゐ金家屯に入り同屯自警團全部の武裝解除を爲し一般住民に掠奪行爲は一切爲さざる旨左の連名を以て佈告した

義勇軍總司令 彭振國

李子陽引率の匪賊二千 下九臺襲撃の形勢

吉長線を破壞、連絡を絶つて 土們嶺の人心兢々

【新京】下九臺より北へ約一萬六千メートルの地點氷石河に頭目李子陽の率ゆる匪賊約二千蟠居し、機關銃一、小銃六百、その他、拳銃多數を所持し居り目下下九臺襲撃の形勢濃厚で、滿洲國側官憲の探知によると、近く土們嶺を襲撃し土們嶺隧道を破壞、長春吉林間の汽車連絡を絶ち長春吉林間の軍隊輸送を阻害せんとの計畫ある模樣で、なほ同地附近の宗家溝には北京大學出身の共產黨員李宗選軍が三江好軍と連絡をとり南京政府と通じ、鐵道破壞班電信破壞班などを組織し盛に活躍しつゝあり彼等の強制的籠絡から附近の部落民は全く匪賊化し同地一帶非常な危險をはらみ彼等の襲撃にあふやも知れずと下九臺、土們嶺の住民は悄々として全く家事も手のつかない有樣なので、長春鐵道守備隊はこれが救援をはかるべく歩兵二箇連と機關銃隊百名を二十一日午前八時長春發列車にて同地へ向け急派せしめた

「企業地として」の奉天

【奉天商議調査】

七、稅金

一、日本側の稅金 滿鐵附屬地に於いて工場を設立する場合は日本々國に於ける會社法の定むるところによつて規定されるが手續きその他は全く日本內地と同樣でたゞこれを日本領事館に登記すればよいのである、工場の作業開始後にあつては滿鐵會社の定むるところにより等級によつて賦課金を徵收されるが內地の如く營業稅その他各種稅金納入の要がない、附屬地外の居留民會管轄地域に於ては居留民會の定めた規則により附屬地同樣賦課金を徵收される、たゞ茲に問題となるのは滿洲國の成立によつて日滿の關係が共存共榮を以て進んで行くのであるから日本人が附屬地外に於いて工場を設立し作業を開始せんとする場合は滿洲人が事業を開始する場合と同じく滿洲國の制定した諸稅金を納入せねばならぬことである、滿洲事變の結果日本の滿蒙に於ける特殊權益が確立されたのであるから治外法權の撤廢を見ない限り滿洲國側の稅制に服する必要がないとも考へられる、この問題は現在過渡期にあつて何れとも決定を見てゐないのであるが附屬地外に於ては恐らく日本人と雖も滿洲國人と同樣に取扱はれるものと思はれる、現在附屬地外にある製造工場も工場自身の利害關係によつて納稅してゐるものもあり納稅を履行しなくても不利不便を感じてゐないものは納稅してゐない。

奉天及び長春に於いて工場を設立して營業する場合は大體諸稅金は大約同じであるが大連に於ては關東廳內の稅制に從つて各種稅金を納入しなければならない、卽ち工業の種類によつて或は奉天長春に有利なるものあり大連に有利なるものもある。

二、滿洲國側の稅金

(1)關稅 滿洲國政府は六月二十六日滿洲國內に於ける大連を除く入海關を實力を以て接收し大連海關は南京政府と日本政府の協定の後滿洲國に於て接收することゝなつた、接收後は滿洲國政府の制定した稅率を賦課されるのであるが現在の滿洲國の方針は保護關稅でなく財政關稅を施行するものと謂はれ目下關稅率の改正について協議をなしつゝあるものと謂はれてゐる、現在施行されてゐる稅率は一九三一年一月一日南京政府によつて制定施行されたものであるが南京政府の當時に於ける關稅政策は專ら外國品の輸入防遏を主眼としたもので極端なる保護關稅を施行したのである、就中日貨排斥を最大の目的として日本の獨特製品には最重稅を賦課してゐる、滿洲及び支那に於ける工業は未だ甚だ幼稚にしてまた數量も少く國內の需要をみたすことが出來ないので國產獎勵を斷行するために國民の不利益を忍んでも一方財政の有力なる財源として輸入品に賦課してゐたのである。

……の關稅政策は前述の如く財政關稅を施行するもので現行の南京政府の制定した關稅率は早晩改正されるであらうが改正實施するには早くとも二ヶ年は要すると謂はれる、しかして財政關稅を施行することになれば滿洲國の現在の關稅收入は滿洲國の財政を補ふて餘りある程であるから、改正される關稅率は必ず現行稅率より低下されるものと謂はれる、滿洲國の關稅政策は日滿經濟の提携を目標として日滿兩國の產業に相互の利益を……

寬甸襲撃計畫

【安東】二十日午前九時寬甸よりの電話に依れば鳳城縣內石頭城に大刀會匪張海川、孫廣昌の率ゐる約千五百の部隊侵入し寬甸を襲撃せんとしつゝあり、牛毛塢にある鴨江剿匪副司令徐文海軍の二ヶ中隊は之を撃破すべく待機中であるが寬甸縣公安隊は敵狀偵察の爲め同方面に向け進撃したと

警備船乘組員

【安東】鴨綠江水上警察署では江上警備の完璧を期するため八月下旬完成すべき新造警備船の乘組隊員日滿鮮人約百名の增員募集中であつたが、十八日までの應募者に對し試驗を實施七十四名を採用し同日午前八時より入所式を行つたが全員を二班に分ち約四週間の豫定を以て教育を開始した

姜全我中將

【安東】鴨江剿匪司令姜全我中將は成島、下山兩顧問、孫、林兩副官外二十餘名を伴ひ十九日午前四時騎馬にて大平哨を出發、同日午後四時小蒲石河口に到着、劉岸昌城に赴き安東より同地まで出迎へ

壯丁を募集

鐵嶺軍優勝す

盛會を極めた鐵開四公對抗の陸上競技大會の戰績

【四平街】四平街體育協會主催、第六回鐵、開、四、公陸上競技大會は既報の如く二十一日當地新グラウンドに於て盛大に擧行された

總得點 一等 鐵嶺 二等 開原 三等 四平街 四等 公主嶺

旅順少年夜角力大盛況裡に終る

出場力士八百五十七名

盤龍山東堡壘實戰講話

帝大軍優勝 對安東劍道戰

安東水泳大會

安東大運動會

取引所立會 開原

遼陽水上軍快勝す 對奉天戰で

獨の左右思想調査

鴨綠江々岸一帶コレラ菌で脅威

安東に眞性患者續出

噴霧消毒器 派出所に分配

プールを移轉 安東

安東苗圃移轉

水災義金募集 普蘭店

警察機獻金 旅順

暑熱と共に來る…

危險なる傳染性腸疾患の豫防に

コレラ！ コレラ！ コレラの襲來、赤痢の流行、腸チフスの發生、疫痢の頻發、まさに一〇〇パーセント傳染病シーズンです。この際腸内殺菌・整腸・消化の三作用を併有するビオフェルミンの應用はこれ等危險なる腸疾患排撃への第一歩です。

腸疾患に

ビオフェルミン

ビオフェルミンは腸管内有害細菌を殺滅し、腸機能の調整作用を營むを以て、異常醱酵・有害細菌及び食餌性中毒による腸疾患に對し極めて合理的なる治療及び豫防効果を收む。

本劑はなほ腸内澱粉、蛋白質を消化し、便通を整へ、營養をたかめて健康を保護し且つ増進せしむ。

腸疾患の安全確實なる治療豫防劑として――

全國官公私立大病院
著名臨床醫家御常備

錠劑と粉末の二種、全國知名藥店にあり。

發賣元 株式會社 武田長兵衛商店 大阪市道修町
製造元 株式會社 神戸衛生實驗所 神戸市二番町

タバコのみの

歯磨スモカ

スモカは主として喫煙家の歯磨です 故にスモカを使へば歯の黒いヤニがおき取れます そして喫煙家ならずとも誰もの歯を純な白さに輝かします スモカは過度の喫煙から來る口中の荒れ！ 臭ひ！ 食慾の不進！ それを防いで口腔を常に正しい狀態に置きます スモカの粉末には適度の潤ひを與へてあります それは無駄な散乱を防ぐためです 一人一罐の使用量は約一ヶ月强 それ以上の消費は濫費です！

定價 十五錢 煙草店ニアリ

野一色電氣治療普及機
日英米獨墨國專賣特許
イー治療機

大説明書贈呈

旅客列車の先驅こそ貴い犧牲車だ！

悲壯な遭難奮戰物語に接し四社員を表彰する

多數の旅客の夢を載せて寸前尺寸の暗を驅る急行列車の前を走る先驅機關車こそ一の犧牲車で乘務員は全く決死隊である――二十一日未明蓋山發奉天行の急行列車は安奉線を北に驅つてゐた、その先驅機關車には邦人機關方樫崎臣、同細明山および邦人線路工長林公一の四氏が搭乘してゐた、かくて火連寨石橋子間第三嶇山河橋梁に差しかゝつた際林工長が左側軌條の取外されてゐるのを發見したので直に急停車せんとしたが間に合はず遂に脫線した、線路の傍には數十名の匪賊が待ち構へてゐて猛射を浴びせた林工長はピストルで應戰しつゝも軍團を突破して附近の電柱の電話ボックスに携帶電話をかけて附近の驛に危急を傳へんとし約十五米去つたが遂に匪彈に即死した、殘る三名中樫崎臣の兩機關方は投炭用のシャベルを武器にして奮戰し僅めにに數個の彈の穴が開くに至つたほどでこれまた無殘の死を遂げた、殘る坂井機關手はたゞ一人ピストルをもつて應戰したが遂に彈丸が盡きたので機關車の水槽の中にかくれて巧に賊の目を免れ九死一生を得た、この悲壯の物語に接した滿鐵本社では二十二日附で故林氏を技術員に昇格し三氏に對してそれ〴〵最高の表彰をなす旨發表した

三氏の葬儀

故林公一氏の葬儀は二十三日午後零時半本溪湖において又故樫崎臣細明山兩氏の葬儀は二十三日午前九時半橋頭において執行される滿鐵本社よりは竹中理事が總裁代理として故林氏の葬儀に參列する筈

義勇軍の策動から沿線匪賊激增

十日間に六百卅四件

七月中旬以後滿鐵沿線に出現した匪賊は同月中旬に四百二十九件（昨年同期六十九件）七月下旬六百三十四件（昨年同期百七十一件）であつた、この原因は義勇軍の策動の結果である【奉天電話】

我軍の嚴戒で進擊を中止

撫順を狙つた大刀會

撫順市民は二十一日夜不安の一夜を明かしたが二十二日偵察隊の齎せる情報によれば營盤を襲ひし刀匪約千名は同地守備隊に擊退されまた撫順の警備意外に嚴重なるを知つて進擊を中止して奧地に引返し目下頭目李春山以下六百名は縣下第四區鐵背山に依り他の三百名は赶馬河に退き機會を狙つてゐる、なほ一時占據された營盤は平穩に歸し下章黨には峰安遊擊隊の七百名到着して異狀なき當地には續來奧地の避難民が殺到してゐる【撫順電話】

溝帮子附近鐵路破壞

警備列車襲擊

二十一新民警備隊から歩兵部隊を乘せた警備列車は下り百三十一列車を護衛して溝帮子（打虎山東方八キロ）の東方地區において約二百の匪賊の襲擊を受け直に應戰、五名を殪し二名を捕虜にし二十名を負傷せしめ匪賊を北方に擊退した、又二十一日午前九時溝帮子、羊圈子間の鐵道が匪賊のため破壞されてゐるのを發見溝帮子守備隊より出動して修理した【奉天電話】

十哩遠泳成績

黑石礁滿鐵水泳部の黑石礁、小平島間十哩遠泳は二十一日午前八時五十分黑石礁發、午後五時十分歸着したが當日の成績左の如し

▲十哩　白鳥、荻島、本田、長谷部、森田
▲七哩まで　岩崎
▲五哩まで　奧山

アマチュア庭球大會

築地樋口組優勝

廿一日北公園コートで擧行の本社後援、體育常主催大連アマチュア庭球大會は午後に入るや接戰續出して極度に緊張を加へ、殊に三勝戰因藤椎葉組對布川小寺組の大接戰は場内を完全に熱狂させた、かくて最後に築地樋口組（乃木町クラブ）對國松鶴田組の決戰となり國松組第三セットに接戰しただけでストレートで敗れ築地樋口組の優勝となつて午後四時四十五分盛況裡に閉會した、午後の成績左の如し

▲一勝戰勝者　川瀨同井、酒井神田、坂下八田、橋本津川
▲二勝戰勝者　森川吉川、安田管野、澤小林、野澤甲元、野々宮切山、築地樋口、木藤喜志田、小須田光田、因藤椎葉、布川小寺、池田折井、片岡吉田、村川相畑、國松鶴田、小川郷、安富鈴木、宮崎小須田
▲三勝戰勝者　安田管野、澤小林、因藤椎葉、片岡吉田、築地樋口、小須田光田、安部坂上、鶴田國松
▲準優勝戰　築地樋口4―2小須田光田、因藤椎葉4―3片岡吉田、國松鶴田4―1安部坂上、澤小林4―2安田管野
▲準々優勝戰　築地樋口4（7―5、4―2、4―1、7―5）0因藤椎葉、國松鶴田4（5―3、5―3、1―4、4―2、1―4）2澤小林
▲優勝戰　築地樋口4（4―2、8―6、4―1、5―3）0國松鶴田

アリソン勝つ

【ニューポート十九日發】年次庭球大會準決勝でアリソン三對一でマンギンを破り明日ヴァンズと決勝を行ふ

捕へた怪支那人は東北自衛軍總司令

熱河省境の匪賊使嗾を目的に不敵にも大連に潛行

鐵道沿線をはじめとし各地で暴れる匪賊の裏面に學良一派が巧に策動してゐるは明かな事で滿洲官憲に於ても滿洲國出入者に對しては嚴重な調査をなしてゐるが滿蒙の玄關口を預る當地水上署でも警戒を嚴にし既に今日迄或は南京政府差廻しの密入スパイを檢擧し、又は東北義勇軍旅長と稱する

怪支那人

を逮捕、大々軍部に送つてゐるが、更に去る四日塘沽より入港した天潮丸から怪しい二人の支那人を引致し取調中であるが、本社の探知するところによると同署高等係員が天潮丸に臨檢中怪しき薬筒を携帶した支那人が居るので本署に連行したところ該薬筒の中より重要な役名を彫つた印形を發見、さては學良系のものといふので引つゞき取調べてゐたものである、同人は劉銀（二）と稱し現住所天津フランス租界、新たに蒙邊東北自衛軍

總司令と

いふ職名を得て最近騷擾の巷にある朝陽寺方面で匪賊を糾合の上事を醸さんとしたものである、なほ劉は奉天出身で南開大學を卒業後軍部に入り既に前後二回の戰鬪に參加し奉天において學良の華やかなりし頃は軍器局長をつとめてゐた事があると稱してゐる、その他の件に關しては「どうせ銃殺になるんだから何もいはない」と頑張り通して來た、水上署では取調の一段落と共に憲兵隊の手に移した、一兩日中に奉天に送らるゝものと見られてゐる

奉天出身の少將

日本婦人を愛妾として天津佛租界に居住

劉銀とは如何なる人物か、彼が未だ奉天東北中學にあつた際、南開大學校長の演說を聞き年少の血氣旺んな頃だからたまらない、直に天津に赴き南開大學を志し風雲に乘じて軍人を志願、就職と共に大尉に任ぜられ、兵五百の長として巾を利かせ李景林討伐の際には戰功を樹て累進して陸軍少將迄上つたものである、彼が自白したところを綜合すると、彼は日本婦人を愛妾として天津フランス租界に起居し常にその愛のためには「國家も要らぬ」と稱してゐた程だつたが在奉の友人、平津の同志、南支の先輩等から日を限つてこの際起つてくれと賴まれたので、心ならずも起つたものだ、しかしこの機に及んで女々しいことはいはぬと豪語してゐる、尚同時に引致された從者陳某の自白によると他の仲間は陸路或は營口より上陸潛行してゐると

秋の郊外探勝と興味ある催しに

小平島は空前の人出

本社主催の草花觀賞デー

本社主催讀者優待の初秋の草花觀賞デーは二十一日、大連近郊の最適の水泳場として激賞されて居る本社主管にかゝる小平島水泳場附近一帶に亘つて擧行された、初秋とはいへこの日カラリと晴れて一點の雲もなく未だ都會人士には

灼熱の暑

さ忘れ切れず、午前九時といふに早くも黑石礁バス停留場には多數の讀者つめかけ十時頃には益々その數を增し滿電では旅大バスまで總動員してその運轉に大馬力をかけたが小平島目差す人々押すな押すなの盛況に係員は嬉手古舞であつた、午前十一時には水泳場休憩場は全く立錐の餘地なく日陰をえらんで休憩する讀者、持參の天幕を擴げて休憩する家族づれなどでその數五千、沖から吹き來る初秋の涼風に肌心地も一入なごやかである、遠く海軍記念塔の

小山に杖

をひいて桔梗、撫子、野百合等初秋の草花を觀賞する人々こゝを最後の泳ぎとまわる大小無數の海童連、小平島未曾有の人出である、正午地引網が開始されるドッと押し寄せる人々で大漁の魚もまたたく間になくなる、午後二時からは稼夢探しを開始し

横商	0	0	3	0	0	0	0	1	0	4
滿倶	2	0	0	1	0	0	1	0	0	1	5A

先攻　バッテリー　五十嵐―宇佐見

バッテリー　山口―片岡

旅順競馬倶樂部

きのふ愈よ創立決定

旅順競馬倶樂部創立に關する發起人會は二十一日午前十時より昭和園市役所假事務所にて開催、大連より二十餘名の關係者、旅順側より二十名出席、竹中、龍山兩氏の挨拶ありたる後大連中世古氏より詳細なる說明を述べ二、三質問の後滿場一致可決、茲に創立決定を見、愈々關東廳よりの許可を待つばかりとなつた、旅大發起人並に開催當務委員は左の如し

▲委員長　馬場取締　竹中延太郎
▲審判係　中世古清織、村井啓次郎、淵守次、井上理吉、外山宗一、村上信二、石井本一
▲檢量係　井町正八、熊田清太郎
▲出馬調整係　中世古清織、北田義德、佐久間繁雄
▲速力檢定係　八代國丸、塚本繁藏
▲揭示係　大西守一
▲勝馬投票券係　永山嘉一、矢吹傳助、本田興市
▲庶務係　隆山榮太郎、臨光克巳
▲場内取締　宅見長松
▲救護係　神崎孫助、竹森哲三郎
▲接待係　小山光記、矢幡讓治、大西重次郎、齋藤幸次郎、佐々木又兵衛、西野象六郎、宮竹清介、齋藤光廣、池田岩夫

にてなほ出席者一同は十二時半から瓢亭において創立祝賀會を開いた

書店各位！

まだ〳〵宣傳は致します。この場合一部でも多く『榮えゆく道』を賣り擴めて下さい。これが私共お互ひの、この場合に於ける奉公の一つと考へます。是非御共鳴御奮鬪願ひ上げます。

賭博檢擧から多數負傷

二十一日午後二時頃奉天北市場劇場裏において鮮滿人の賭博から端安遊擊隊三十餘名現場に赴き、同所から逃げる日、鮮、滿人に間はず銃を以て毆打し多數を負傷せし

全滿鐵相撲大會を來月華々しく擧行

傍系會社も對抗競技

去る二十四日大連社員倶樂部樓上に新設された土俵場開きに華々しいスタートをした滿鐵運動會相撲部では斯道獎勵のため九月二十五日を期し第一回全滿鐵運動會支部對抗並に大連支部色別對抗及び傍系會社對抗の三相撲大會を擧行することに決定した、色別對抗相撲は陸上運動會の色別に準じて行はれる筈であるが、來る二十四日午後一時より地方部體育係室に於て各組代表者集合の上競技方法を定めることゝなり、又各支部對抗競技は左記規定の下に行はれることが來るべき本社主催の全滿大學專門學校對抗全滿中等學校對抗相撲大會とゝもに滿洲に於ける二大相撲大會として異常なる興味を以て迎へられるものと豫想されて居る

支部對抗規定

▲出場資格　滿鐵社員たること
▲參加人員　正選手五名、補缺二名、監督一名
▲申込締切期日　九月十日まで
▲申込場所　滿鐵本社地方部學務課體育係内滿鐵運動會相撲部宛
▲審判規定　大阪每日新聞社主催堺大濱相撲大會規則準用

滯空既に一週間

なほ飛び續く

【パレー・ストリーム廿一日發】去る十四日女人による滯空飛行新記錄を目指して當地上空に飛び上つた米國女流飛行家フランセス・マーサリス夫人は本日午後一時迄完全に一週間（百六十八時間）飛翔續け驚異的記錄を作り未だ下降の模樣も見えぬ

奧地の虎疫

洮南流行

通遼は終熄

二十一日現在の奧地コレラ狀況左の如し

	新患	總計
奉天	三	七七
遼陽	一	二三
安東	一	二三

なほ通遼は二十一日新患なく死亡者四名だけで終熄しつゝあるが洮南は十七日より十九日までに八十七名發生し内四十三名は死亡した

滿鐵射擊部射擊成績

滿鐵射擊部の小銃並に拳銃射擊會は二十一日午前九時半より午後四時まで行はれたがその成績を示せば左の如し

▲小銃の部　一、中村謙介　二、篠原龜次郎　三、前島音夫　四、緒方末彥　五、丹治正市　六、鐘江倉雄　七、島田千秋　八、西村榮　九、松田松次郎　十、足立昇三　十一、緒方秀直　十二、大崎佐七郎　十三、竹内清藏　十四、渡邊文平　十五、小川健夫（但し部員八八名、育成二五名）
▲拳銃の部　一、島田利之　二、中村謙介　三、竹林安吉　四、松田松次郎　五、小澤安喜　六、小南護　七、中村幸一郎　八、島田茂吉　九、土肥顯　十、河野茂（但し延人員九二名）

左の如し
▲一等純毛シャツ滿日一ケ月購讀券銀メダル（惠比須町五四長崎銀治）
▲二等純毛シャツ滿日一ケ月購讀券銀メダル（向陽臺五四宇野正三）
▲三等アラモード傘滿日一ケ月購讀券銅メダル（連鎖街村上寄朗）
▲四等アラモード傘滿日一ケ月購讀券（大黑町八八武藤豐）
▲五等アラモード傘（明治町五竹内松太郎）

窮民救濟に三菱が三百萬圓

政府と打合せ寄附

【東京廿二日發】窮民救濟並に學術研究資として巨額の御下賜金を賜つたことに就き三菱合資會社では右聖旨に副ひ奉るため過般來政府とも種々打合中のところ愈々三百萬圓を寄附するに決し目下之が使途分配方法等につき協議中である

つたのは全神戶主將加藤吉兵衛選手の活躍振であつた、當年とつて三十九歲出場選手の最長老で滿倶に致命的一點を與へたのは氏のスクイズ、バントであつたのだ、さてこの吉兵衛氏と現滿倶監督中澤不二雄氏との間には餘りにも奇しき因緣がある。以下中澤氏の話をそのまゝ……私は加藤君と同じく橫濱の生れ同君の野球生活二十六年に比し私は一年先輩の二十七年であるしかもその間一度も味方になつたことはない、僕と加藤君とは橫濱の小學校が別で共に遊擊手として戰つた、私は神戶二中、加藤君は一年遲れて橫商に入學それから私が明大に入學してから依然早大遊擊手の同君と競つて來た。卒業してしばらく、同君は大連實業團に一年半ばかり席を置き私は御承知の通り滿倶入り、そして最近が全神戶對滿倶の優勝戰である、私は一點差でこれに敗れた、そして今一つ私にとって殘念なことは子供の競爭である私は子供產みの競爭を十年前に宣言した、私は奮鬪努力五人（男二、女三）の父となり、今度感悲つて彼と東京で會つたが噫、彼は既に六人（男五、女一）の父ではないか、六對五、差一點私は遂に彼の前に完全に兜を下げた。

めて縛りつけ引致せんとしたが、急報により撫順地方兵分隊より現場に急行し關係者全部を引致し目下嚴重取調中であるが、一時は日、滿、鮮人入亂れて大騷ぎであつた【奉天電話】

曙の鐘（384）

倉田潮　河野想多畫

無宿者（十）

春木はかつて墓穴から火をはいて、死人が甦つて出る西洋劇を見たことがあつた。

今彼は墓の背後の焔の映照の中から、黒い人影が出て來たのを見て、芝居で感じたと同じで更に數十倍も烈しい氣味惡さを覺えた。

總身の毛穴が一瞬に逆立ちし、踵から足の先へ強い電氣が走りすぎたやうな氣がして、思はずひよろ〳〵とよろめきながら、僅に墳の門になつてゐる黒く燒いた木に身を支へた。

「てめえ、何しに來た」

恐怖にしびれてしまつた春木の耳へ、太いバスが聞えた。が、春木はそれに答へることが出來ないで、たゞ喘ぐやうに口を動かしただけだつた。が、全身の精根を眼に集めて、その黒い人影を覘ふと彼はなほ一層怖る可き事實をそこに發見した。

黒鬼のやうな人影は餌を見こんだ蛇のやうに、春木に向つて今にも跳つきさうな様子をしてゐるが、その右手には人魂の青光りを持つた鋭ぎすました鉈を振り上げてゐるではないか。あれを頭に打ちおろされたら、横に頸をはらはれたら、春木はその瞬間を限りに此の世の人でなくなるだらう。一身の危機が一秒二秒の前に迫つてゐると知ると、痺れた口が急に動いて、

「僕は君に害を加へに來たんぢやない」とうめくやうに云つた「殺さないでくれ」

「ぢや、貴樣、何しに來た」

と相變らず毒蜘蛛のやうに身構へたまま、黒い人影は唸つた。

「寝い泊りに來たんだが、泊めてくれないので……」

「何處から來たのだ」

「蚊にせめられて寝られないので來たんだ……野宿をしてたのだが……」としどろもどろに春木は語り繼いだ「でも、寺ぢや泊めてくれない。もとの道に戻らうとすると道にまよつてこの墓場へ……」

「ぢや、宿なしか」

「さうですよ」

「俺あまたイヌでもあるかと思つて吃驚した」

と男が構へ姿勢を崩したので、春木は初めて安心した。すると、

初めて豚の肉の煮えるよいにほひが鼻についた。畑のものばかり食つてゐるので、春木は常に渇するやうに美味を求めてゐたのだつた。

「ぢや、まあ、此方い來れえか」

と其の男は小さな火の點の間を通りぬけ、墓の背後へ春木をつれこんだ。火の點は蚊取線香の燃いたもので、蚊よけに風上においてあることが解つた。墓の裏には炭火がこんごりとおこつて、そこへ三本の木の眞中から吊り下げた鍋がかゝつてゐた。先程墓穴から火が燃えてゐると見たのはその炭火の火影で、肉の煮えるよいにほひは鍋の中から立ちのぼつてゐるのだつた。それにしても此の男は何んな人間なのだらうと怖る怖る盗み見ると、背こそ高いが顔の生白い、粗野の中にも何處にかインテリのにほひのする男だつた。その男も探るやうな眼付で春木を見てゐたが、

「學生さんかれ」

と低くさびた聲で訊いた。

「まあ、そんなことぞ」

「内を出て幾月になるれ」

「半月ぐらゐでさ」

「親と合はないのかれ」

「會社へ這入つたが、いやになつたんで」

「ふーん」と考へてゐたが「豚が煮えてる。食はれえかれ」

「有り難う」

と餓によると、茶碗を地上から取つて酒をついで、それを春木の前にさし出した。

「ぐつと一杯、元氣いつけなよ」

「へえ」

と墓場にゐた人間がいろ〳〵な馳走を持つてゐるのに、春木は驚いて眼をパチ〳〵させた。

第六回 滿日特選碁戰

先番 鈴木秀子三段
互先 新田春治三段

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

イ ロ ハ ニ ホ ヘ ト チ リ ヌ ル ヲ ワ カ ヨ タ レ ソ ツ

——【3】——

黒	白
●四一ニの十	○四二ニの十一
●四三ハの十一	○四四ニの九
●四五ロの十	○四六ホの十
●四七ロの九	○四八ヨの十六
●四九ヨの十七	○五〇ワの十六
●五一チの十七	○五二ルの十七
●五三チの十六	○五四チの十五
●五五ニの十二	○五六ヘの十三
●五七カの十五	○五八ワの十三
●五九カの十三	○六〇カの十二

對局者の感想

黒曰く　四一（ニの十）では此邊種々打方がありますが四一（ニの十）を以て四五（ロの十）にツケ白四七（ロの九）の時四一（ニの十八）へツケて打事も考へましたが何れがよいかハンメイしませんでした圖のように四七（ロの九）迄となつて黒惡くないように思ひます

白曰く　四八（ヨの十六）を以て五五（ニの十二）にツキぬいてゐるのもよい樣ですがすると黒から五四（チの十五）にかけられて困ります

黒曰く　五七（カの十五）の邊は大變難い處ですが一時間以上の長考に耽りましたが適當な打方がわかりません

けふの放送

大連 JQAK　八月廿三日

▲午前六時　ラヂオ體操
▲午後三時五十分　野球連絡放送（滿倶對横濱高商第二回戰）
▲午後六時五十分　ニュース（以下内地中繼七時）
▲連續講談「河原撫子」第一席　大島伯鶴
▲ラヂオドラマ「上陸第一歩」北村小松作、第一景滝町の波止場附近、第二景同町酒場、第三景安宿の二階、第四景波止場附近、第五景安宿の二階、女さと（水谷八重子）貨物船の司厨長野澤（大矢市次郎）與太者（高橋潤）大夫坂田（武田正憲）同戸村（根本淳）酒場の女將（西條禪子）其の他、解説水木久美雄、演出水谷竹紫
（以下大連放送局より）
▲長唄「伊勢參り」快樂案竹會社中、唄お輝、同砂次、同お國、同喜多八、三味線小文、同樂次、同ふみ三、同お葉、小鼓道代、同八千代子、同音丸、補導音屋六紫
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

◇景品附發賣 を發表し九月末日まで、改裝の白色美顔水又は肌色美顔水一個毎に景品券は直に賞品が判明すると云ふ興味多き趣向で、好い物にはクローム側女持腕時計、ルビー入十八金指輪ハンドバッグ等があり、大いに人氣を呼んでゐる

○花と夏の睡眠

夏の日の暑さを避けて、山の溫泉地などにゆき、夕暮のそぞろあるきに、皆さんは色とりどりの花を見るでせう。

河原の礫地に咲いてゐる眞赤なマンジュシャゲ、路傍に黄色い花をつけて、毛むくじゃらな、莖をしてゐるクサノワウ、水邊の小徑に、そよそよしてゐるカヤツリグサの涼しさうな姿、また山路に上藤のやうな風情をして優しく搖れてゐるホタルブクロの紫の花、その他ミゾヒキグサ、コマツナギ、ウツボグサや、トラノオなどの紅や、淡紫色や、白色やが緑のくさむらを點々と色どつてゐるのが分ります。

かうした野の草々の自然の呼吸に親んでから、さわやかな夏の夜の睡眠をとらうとすると、やはり夏の夜は、何處に居ても寝ぐるしいものです。

さういふ時は、叮嚀に齒を磨き含嗽をして寝ると、全く意外に思はれるほど氣分が清々として心地よく眠れます。

まあ、一番信用のあるライオン齒磨を使へば申分ないでせう。

雄辯（九月號）

◇中野正剛氏の「新日本發展の大策」と南遞相の「冷靜なる大不平」の二大論策、時事評論、解説等向雄辯研究座談會は「音聲の練り方使ひ方」を主題とし「講讀テーブルスピーチ集」「現代名士縱横談」等有益なる記事豐富

改裝「美顔」の景品附發賣

◇絢爛清新な改裝 をした本舗桃谷順天館調製「美顔」の水白粉は極めて豐麗で、本舗は單に包裝の美だけで競ふのではなく、今度今回、同研究所の不斷の科學的研究によつて水白粉の品質の大向上 がいよ〳〵實現されたのを機として新しき瓶は新しき皮袋に、といふ意味で包裝にまで改良を及ぼしたものであることの一大轉向を記念して